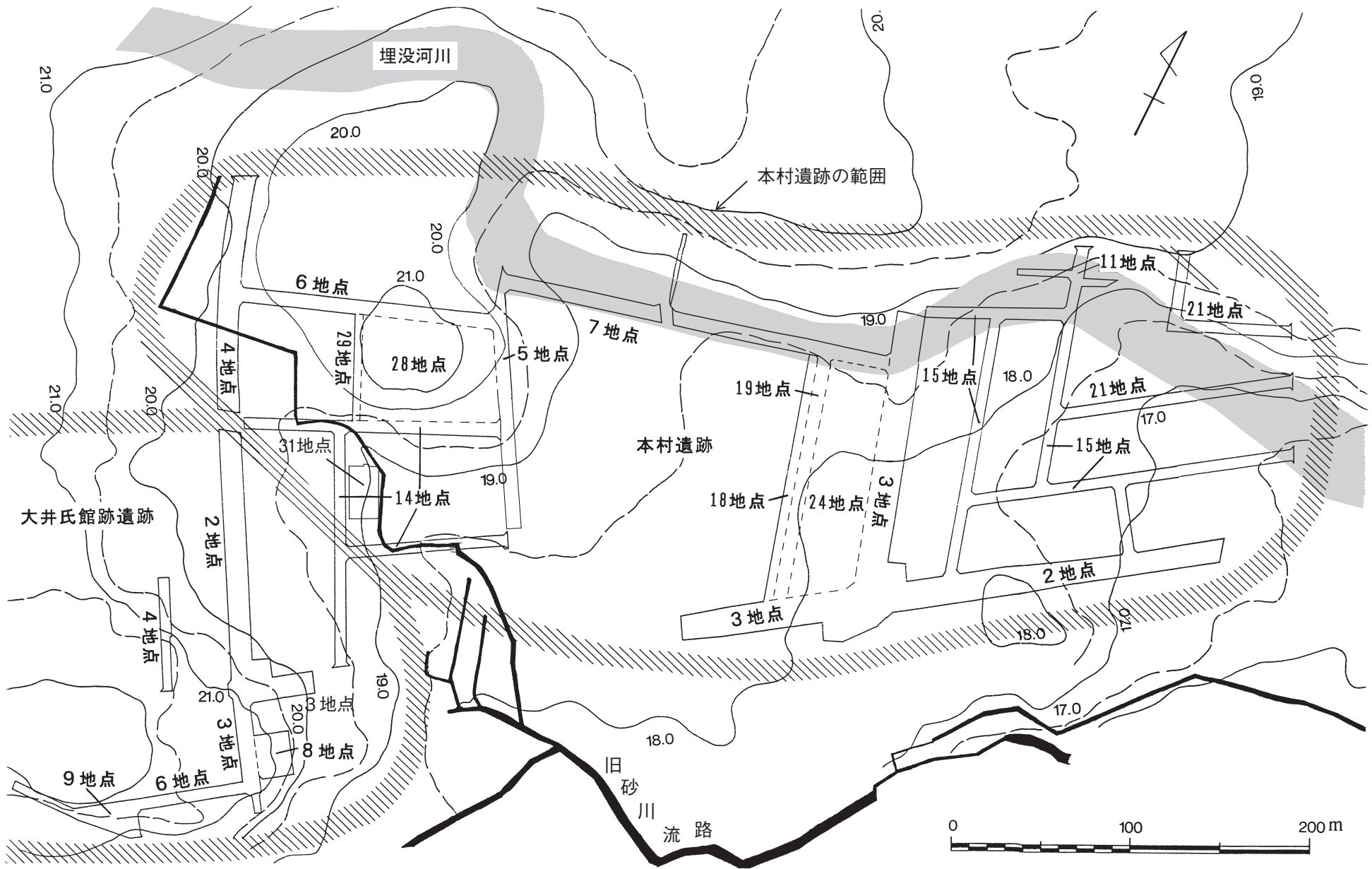




大井氏館跡遺跡第 3 地点 3 号地下式墳遺物出土状態（東から）



大井氏館跡遺跡第 3 地点 3 号地下式墳出土遺物



第1図 本村遺跡・大井氏館跡遺跡の範囲と調査地点 (1 / 3000)

第5章 岩宿時代

20 節 層序

土層の堆積は、遺跡中央の台地部と低位台地の埋土で異なっている。基本層は、台地の層序をローマ数字、低位台地を算用数字で示した。

【台地部】第3地点・第6地点

第Ⅰ層：表土軟質の黒褐色土。

第Ⅱa層：褐色土ロームを小ブロック状に含む。

第Ⅱb層：暗褐色土ローム粒子を少量含む。

第Ⅲ層：黄褐色土ソフトローム層。

第Ⅳ層：黄褐色土ハードローム層。Ⅲ層との境界は不連続である。

第Ⅵ層：黄褐色土白色粒子を含む。

第Ⅶ層：暗黄褐色土白色粒子を多く含み、ブロック状になる部分もある。また、赤色粒子を少量含む。

第Ⅷ層：褐色土赤色粒子、白色粒子を含み、橙褐色ブロックを含む。

第Ⅸ層：暗褐色土赤色粒子を多く含む。

（Ⅶ・Ⅸ層は黒色帯）

第Ⅹ層：明黄褐色土粘性が強い。

第Ⅺ層：褐色土締まり強く、粘性増す。

第Ⅻ層：褐色土Ⅺ層よりやや砂粒が増す。

第Ⅼ層：褐色土より硬く締まる。

第Ⅽ層：灰褐色土砂粒を多く含み、粘性強い。

第Ⅾ層：灰褐色土色調暗く、粘土質。

【低位台地部】第2地点

1層：黒褐色土表土（耕作土）、ローム粒子を含み軟質。

2層：黄茶褐色土比較的軟質のローム層

3層：茶褐色土一見汚れたような色調のローム層。粘性強い。2層とは色調で明確に分けられる。

4層：褐色土3層よりさらによごれたローム層で砂

質。3層より暗い。

5層：砂礫層拳大の礫が混じる。

21 節 低地部の石器群

本書で報告する岩宿時代の遺構と遺物が、これまでに本遺跡で調査された岩宿時代のすべてである。石器集中と呼称するほどの点数でもなく、かつ調査区域も道路築造に伴うというごく限られた面積であるので本書では石器が複数以上出土した地点を石器群と呼んでいる。この石器群が6箇所、礫群14箇所である。台地上と低位部からそれぞれ確認されている。台地部はハードローム層中、低位部は汚れた粘性の強いロームから確認された。武蔵野台地Ⅳ上層に属する。

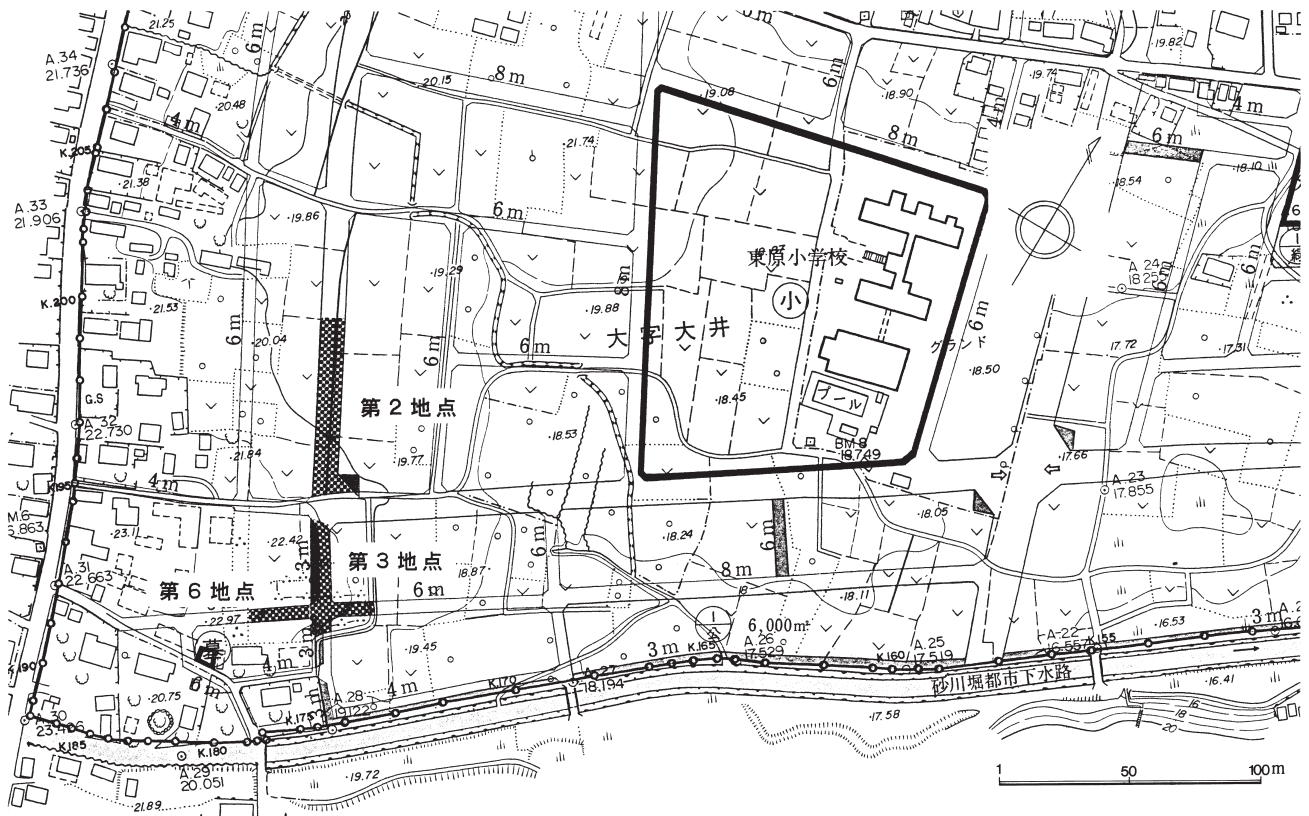
石器群は6箇所に分布している。遺跡北側の低地部で石器群1～4が、南部の微高地上に石器群5・6が位置している。各グループを概観すると、低地部の石器群1・2が近接しており、これをグループa。石器群3・4をグループb。台地上の石器群5・6をグループcと分けた。グループcを除いて礫群の分布と重複している。

第20表 石器群器種組成表

	ナイフ	搔器	錐	挟入	石核	剥片	碎片	敲石	台石	合計
石器群1	5	1	0	0	7	11	3	1	0	28
石器群2	2	0	0	1	0	4	0	1	0	8
石器群3	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4
石器群4	0	0	0	0	0	6	1	0	0	7
石器群5	1	0	1	1	4	26	4	2	2	41
石器群6	0	0	0	0	1	3	1	0	0	5
合計	8	1	1	2	12	53	10	4	2	93

第21表 石器群石材組成表

	黒曜石	安山岩	頁岩	ホルンフェルス	凝灰岩	花崗岩	泥灰岩	チャート	合計
石器群1	6	15	1	1	4	1	0	0	28
石器群2	0	2	4	0	0	2	0	0	8
石器群3	3	0	0	0	0	0	1	0	4
石器群4	6	0	0	1	0	0	0	0	7
石器群5	1	8	14	0	4	0	0	14	41
石器群6	0	0	5	0	0	0	0	0	5
合計	16	25	24	2	8	3	1	14	93



第 192 図 大井氏館跡遺跡岩宿時代調査区位置図 (1 / 3750)

いる。器種の内訳は、ナイフ形石器 2 点、抉入石器 1 点、敲石 1 点、剥片 4 点である。

石器石材は、ナイフ形石器・抉入石器は頁岩で、敲石が花崗岩である。

本群と石器群 1 を一体のものとして捉えると、その内容は遺物総数 36 点、その内訳はナイフ形石器 7 点、搔器 1 点、抉入石器 1 点、石核 7 点、敲石 2 点、剥片 18 点。石材は 17 点 (47%) が安山岩、黒曜石 6 点、頁岩 5 点、凝灰岩 4 点、花崗岩 3 点、ホルンフェルス 1 点。石器の垂直分布はほぼ均一である。分布状況は散漫で、密集部及び一定の傾向は見られない。

3)、石器群 3

出土状態 (第 194 図)

本石器群と石器群 4 がグループ b に属す。グループ a とは 4.5 m 南側に位置する。数量的にも位置的にもそして器種的にも本来一つの石器群として捉えるべきものであろうが、群を区分する分布部が見られ、間に礫群が位置しているためあえて二つの石器群に分けた。規模は南北 1.3 m、東西 0.8 m の範囲内に石器 4 点が散在する程度。すべて剥片で、石材も 1 点が泥灰岩以外は黒曜石である。垂直分布は黒曜石はほぼ水

平で、泥灰岩だけやや深い。群内に重量 2987 g の砂岩円礫が 1 点分布する。

4)、石器群 4

出土状態 (第 194 図)

グループ b に属する。石器群 3 と 9 号礫群を挟んで位置する。遺物は南北 3 m、東西 2 m の範囲内に 7 点が分布している。10・11・12 号礫群の分布と重複している。内容も 7 点ともすべて剥片で、石材は 1 点がホルンフェルス以外は黒曜石である。

本群と石器群 3 を一体のものとして捉えると、遺物総数 11 点、すべて剥片で製品は出土していない。石材も 81% が黒曜石。分布状況は散漫で、密集部及び一定の傾向は見られない。グループ a は製品 18 点が分布しているのに対して、グループ b では様相を全く異にし製品が 1 点も出土していない。

22 節 台地部の石器群

低地部より出土した石器群の南約 150 m に位置する微高地中央部上から確認された。調査箇所は 3 地点と 6 地点だが、3 地点からは 2 点のみで大半は 6 地点か



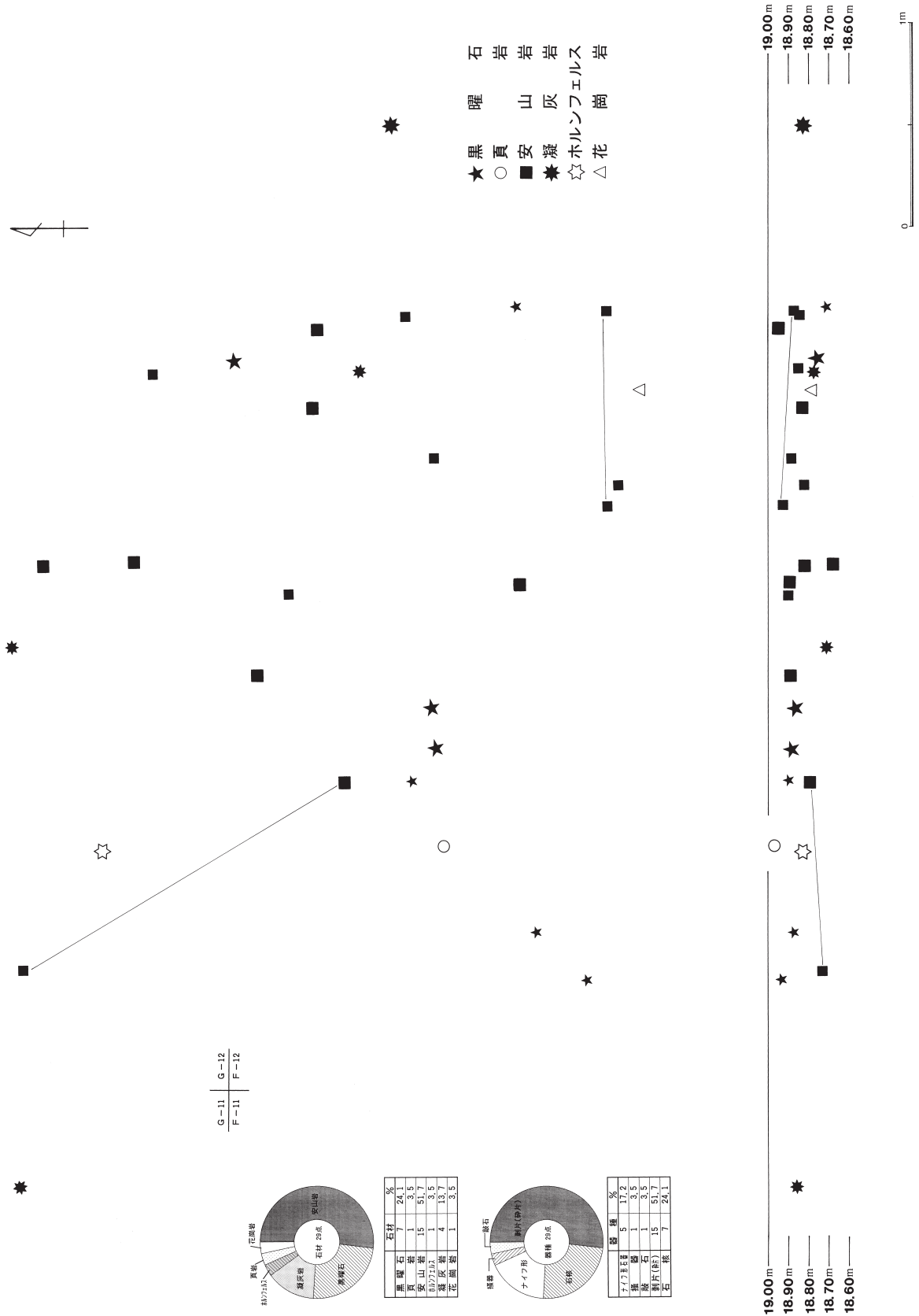
第195図 第3地点 石器群5～6 (グループc)・礫群分布図 (1 / 300)

石器群 1

らの出土である。これらをグループcとした。出土標高は21.2～21.4 m台で、低地部との比高差は2.4～2.6 mを測る。

5) 石器群 5

石 岩 岩 岩 岩
曜 山 灰
黒 頁 安 凝
★ ○ ■ ★ ☆ ホルンフェルス
△ 花 崗

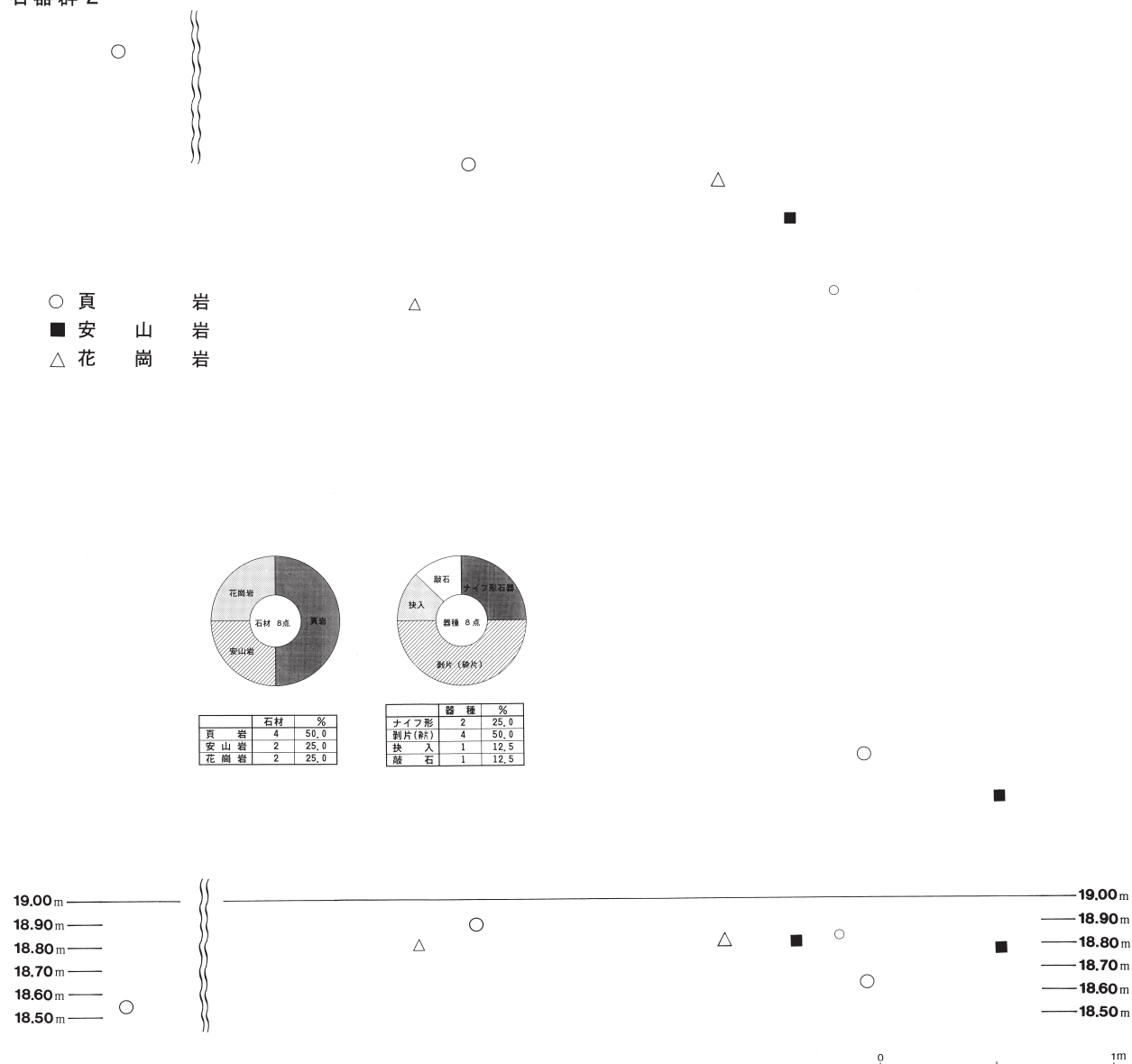


第196図 第2地点 石器群1 石材別分布図 (1 / 30)

出土状態 (第199図) グループcに属す。

遺物の分布は、南北約7 m、東西約13 mの不整楕円形状に散漫にひろがり、中心をもたない。調査は道路築造という限界性から、全面的に確認されていない。遺物はさらに北側にも拡がりをもつものと想定され

石器群 2



第197図 第2地点 石器群2 石材別分布図 (1 / 30)

る。遺物の垂直分布は、僅かに西側から東側につながる傾向が見られるが、ほとんど平坦である。また、碎片と製品で出土レベルの差は見られない。

遺物総数は47点出土しているが、内6点は地下式墳等の埋土からの出土で位置が特定できない。それらを除く41点の器種組成の内訳は、ナイフ形石器1点、抉入石器1点、錐1点、石核4点、剥片26点、碎片4点、敲石2点（接合して1点）、台石2点と器種は充実しているが、総点数に占める製品の割合は26%と低く、主体は剥片である。

石器石材の内訳は、チャートが14点で全体の34%を占め、続く珪質頁岩が8点19%、安山岩が7点17%、頁岩6点、凝灰岩4点である。器種と石材の関係をみると、剥片石器類はチャート・頁岩で占められ、製品

は安山岩が用いられる。

接合関係が2例ある。珪質頁岩の石核に3点の剥片が接合。接合距離は0.4～1.6m。また敲石が接合して完形に復元された。接合距離は0.5mである。

礫群との重複はない。 (坪田幹男)

23節 出土石器

1は分厚い剥片を素材とし、右側縁に裏面側から急斜な調整剥離を加えたナイフ形石器である。長さ7.3cm、重さ18.07gを計る大型なもので、中央に稜を持ち断面形は三角形を呈する。左側に礫面を残し、刃部として利用している。なお、先端部左側にある大きな剥離は人為的なものではなく、素材の剥片を剥離した

石器群 3

★ 黒曜石
☆ 泥灰岩



石材	%
黒曜石	75.0
泥灰岩	25.0



器種	%
剥片(砕片)	100.0

18.80 m
18.70 m
18.60 m
18.50 m

石器群 4

★ 黒曜石
☆ ホルンフェルス



石材	%
黒曜石	85.7
ホルンフェルス	14.3

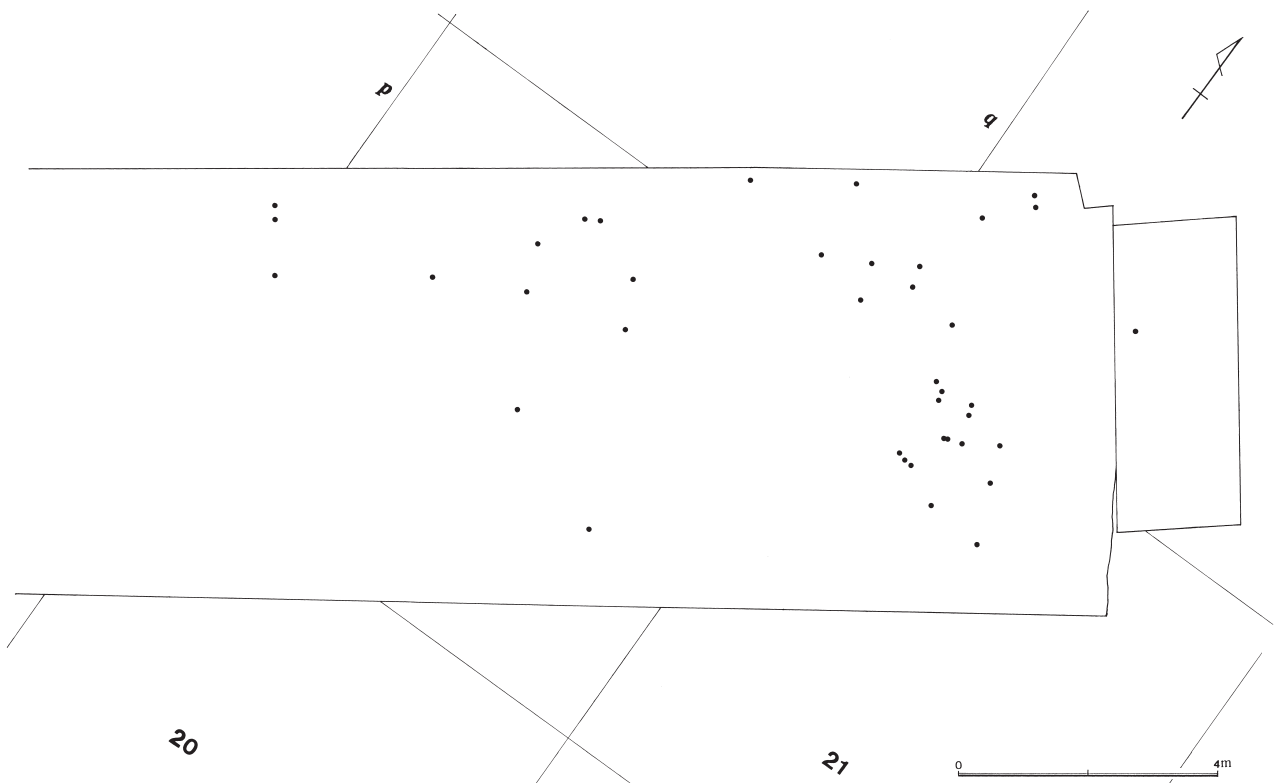


器種	%
剥片(砕片)	100.0

18.80 m
18.70 m
18.60 m
18.50 m

0 1m

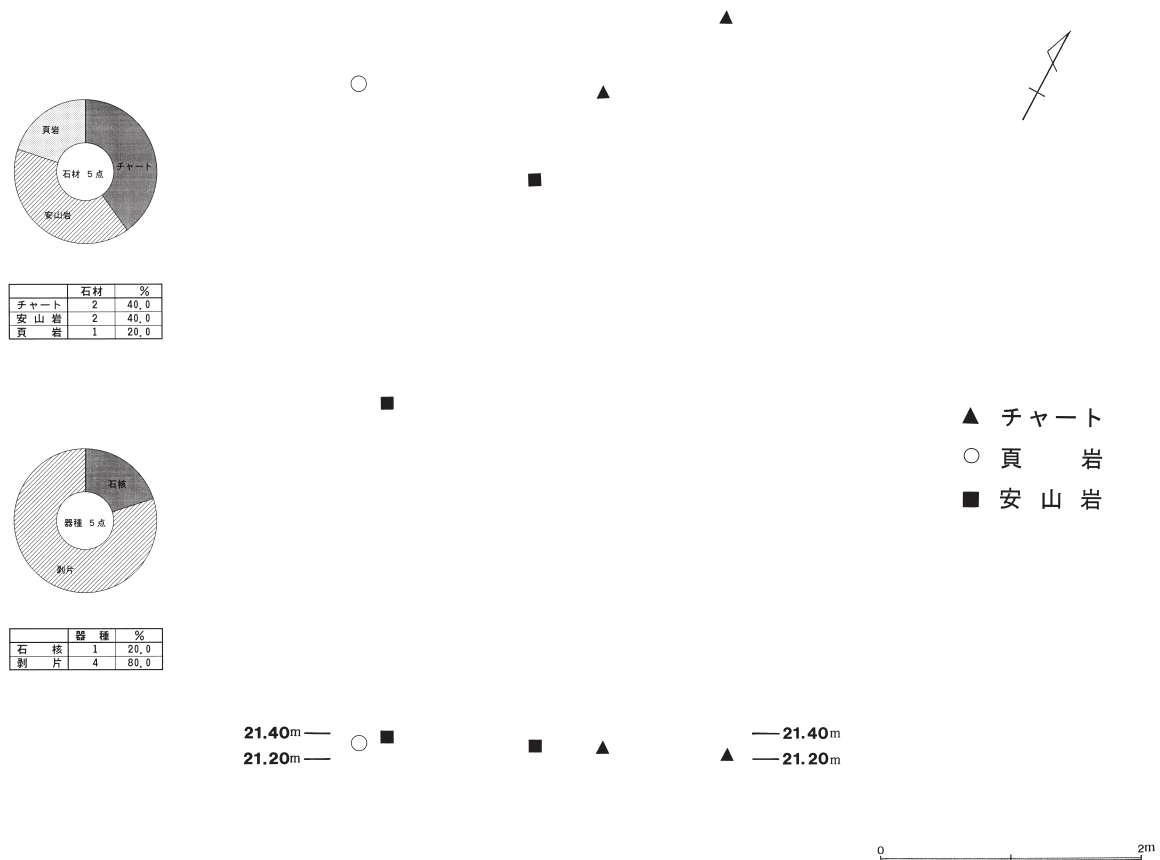
第 198 図 第 2 地点 石器群 3・4 石材別分布図 (1 / 30)



第 199 図 第 3・6 地点 石器群 5 分布図 (1 / 120)



第200図 第3・6地点 石器群5石材別分布図 (1 / 60)



第 201 図 第 3 地点 石器群 6 石材別分布図 (1 / 60)

際に節理面から剥落したものと見られる。

2 も 1 と同様なナイフ形石器で、右側に刃部が設定されている。左側縁に急斜で大きな調整剥離が加えられ、基部の右側には抉るように小さな剥離が施されている。表面には礫面が多く残され、それと裏面の一次剥離面とによって刃部が構成されている。

3 は先端部を欠損しているが、左側縁に急斜で大きな調整剥離が加えられ、右側に刃部が設定されている。また、器体中央に頂部が位置する三角錐状を呈しているほか、基部右側に小さい剥離を加えて抉りを作出している。

4 は基部のみであるが、右側縁に調整剥離が加えられており、前出のナイフ形石器と同類と考えられる。

5 は黒曜石製で、拇指状の形態をした搔器である。分厚い剥片を素材とし、上下両端に刃部が作出されている。また、刃部の加工は表裏両方向から行われている。

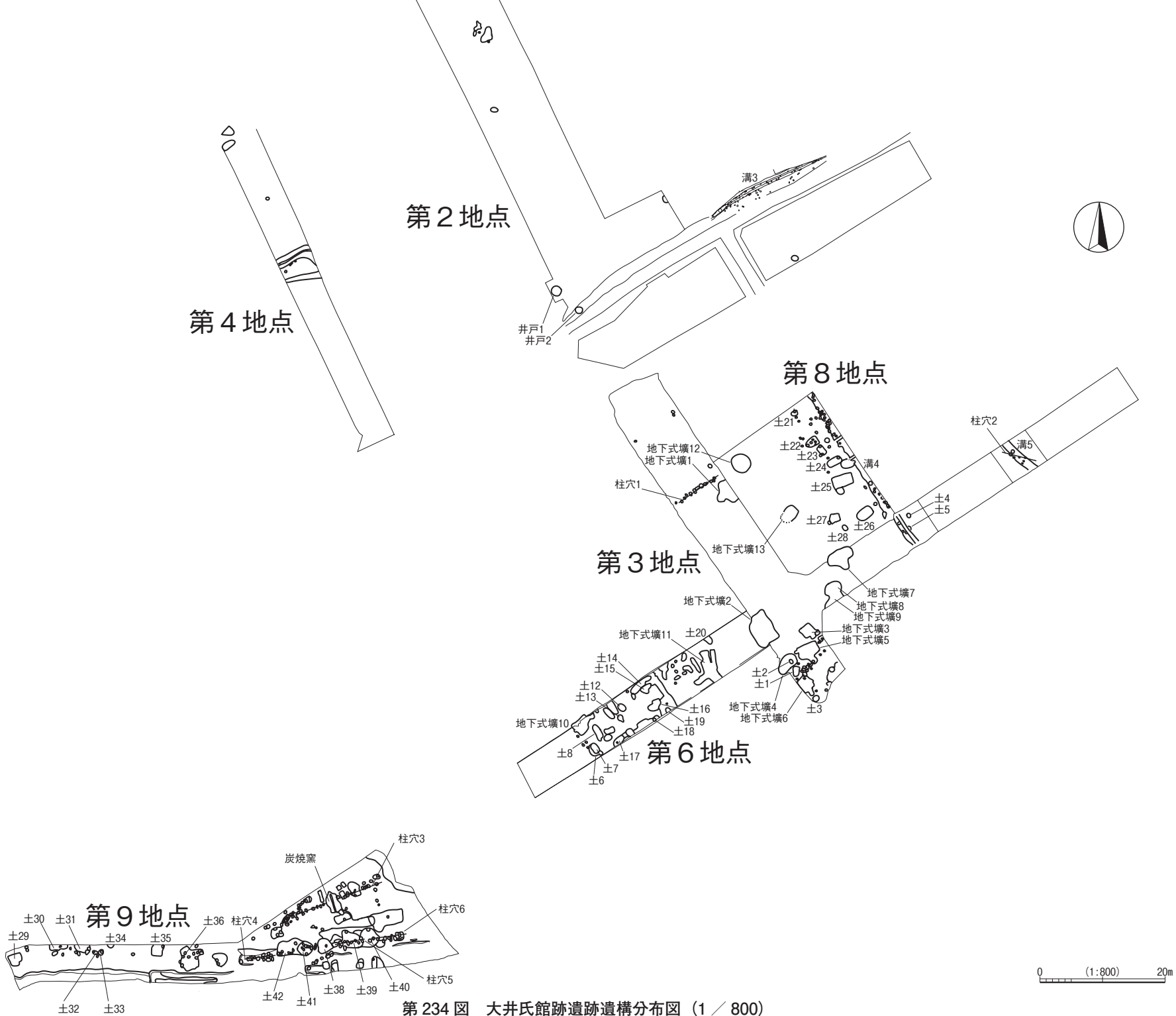
6 は断面三角形を呈し、右側縁に加工の痕跡が見ら

れる。半分程度を欠損しているため断定は出来ないが、1～4 と同類のナイフ形石器と見られる。しかし、側縁のブランディングが明瞭でなく、素材も黒曜石で他の 4 点とは相違しているため、剥片類の範疇に加わる可能性がある。

7 は裏面の縁辺に調整剥離が加えられた、二次加工剥片である。8、10、11、12、13 は、黒曜石の剥片である。9 は黒曜石の薄い剥片を利用した、小型の石錐である。刃部には微細な剥離が加えられ、先端部が作出されている。14 は安山岩製の石核である。平坦な礫面を打面としているほか、両極打法によって上下両方向からの剥離作業が実施されている。また、90 度横位に回転させて、横方向からの剥離痕も残されている。

15 から 25 は剥片であり、15、21、22、23 以外は黒曜石である。26 から 31 は、黒曜石の碎片である。

32 から 45 は安山岩の同一母岩から剥離された剥片類である。このうち、接合資料が二つあり、40 と 41



第 234 図 大井氏館跡遺跡遺構分布図 (1 / 800)

分での発掘調査である。調査の結果は、道路下から近世期の土抗・地下室等の遺構が存在した。明治5年の公図には明確に道として描かれている部分の直下である。同じく2基の井戸も現道か、もしくは脇からの確認であった。6号地下式墳は開口部が現道の下にかんている。(第237図)

多少の道幅の変動が存在したと考えても、道の下から確認される遺構のあり方は時期決定だけでなく、追

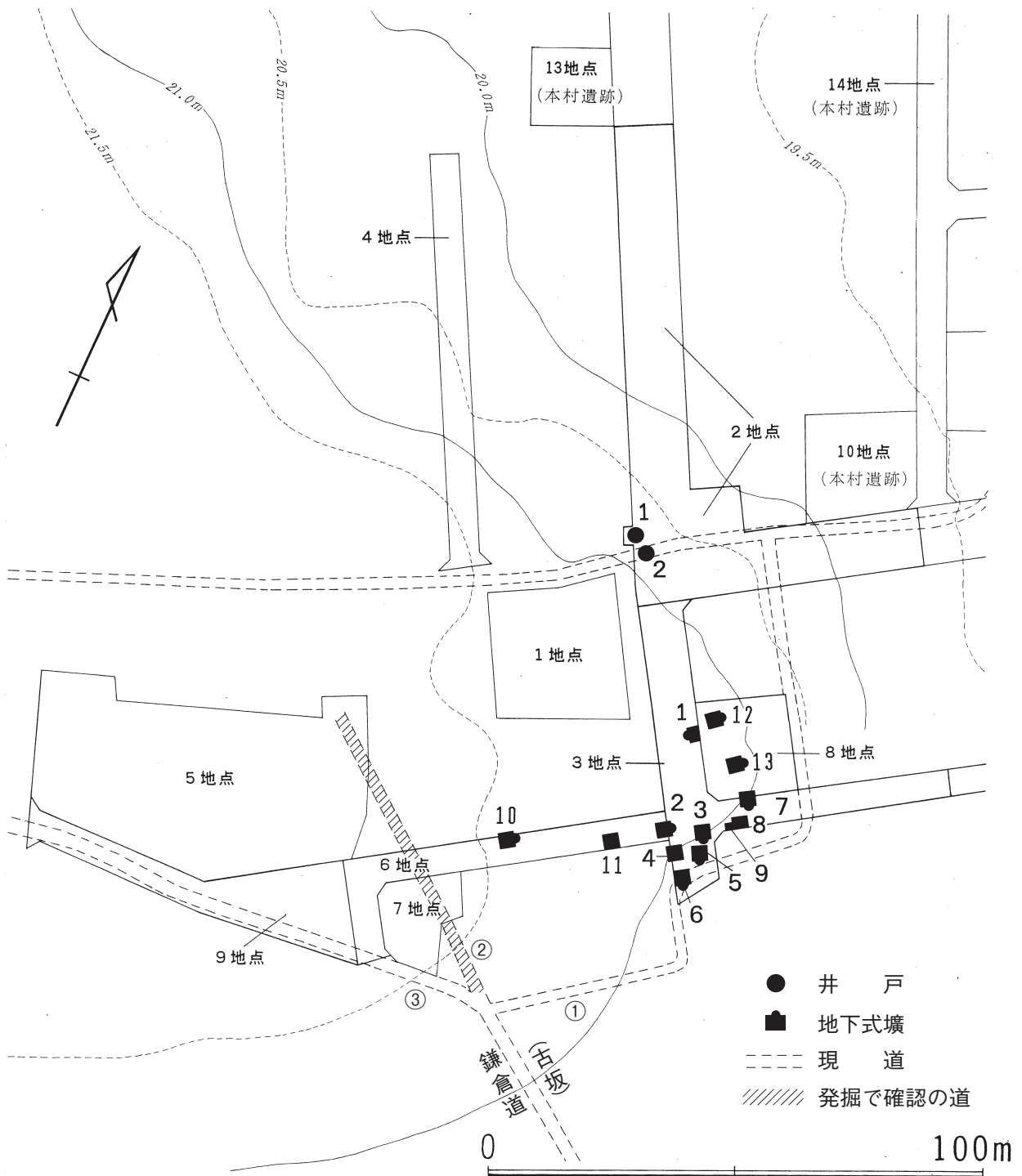
跡する必要がある課題だ。

27 節 地下式墳

1号地下式墳（第238図）

位置 19-t区

構造 開口部を西側にもち、東半分は当初3地点の区域外にかかる。隣接する8地点の調査では確認されて



第236図 大井氏館跡遺跡 地下式墳・井戸遺構分布図 (1 / 1270)

いない。確認面からの深さは 190 cm を測る。壁はやや膨らをもちながら、開口部は斜位にあがる。底面はほぼ平坦で、入口竪坑部で緩やかにあがる。天井部はほとんど崩落している。主体部覆土には天井部崩落のロームが充満している。中央部に底面から 40 cm 程度浮いた状態で炭化材を含む焼土範囲を確認したが、天井部の上方にあったと思われる。この面と同一面上から播鉢片出土。

2 号地下式墳（第 238 図）

位置 20 - q 区

構造 3 地点と 6 地点の調査区境に確認された。開口部は東を向く。開口部に近い主体部の 40 ～ 80 cm 部分が未調査区域。確認面からの深さは 140 cm。壁はほぼ垂直にたちあがり、底面はやや凹凸がある。覆土は厚いレンズ状に堆積。

3 号地下式墳（第 239 図）

位置 21 - p 区

構造 開口部は南に向く。160 × 175 cm の方形を呈する。開口部と主体部の段差は約 60 cm を有する。主体部の天井部は完全に残っていた。天井部の高さは、100 ～ 120 cm で、南北断面は半円形を呈する。開口部から主体部を通した縦断面はちょうど階段状を呈する。調査の際には東半分の天井部を削り落として行った。主体部の西側には底面から高さ 40 cm、奥行き 45 cm の一段高いローム面が残されていた。いわゆる棚状の存在である。これは西側だけにみられ、東側にはない施設である。この棚にはナタが置かれていた。底面西側には遺物が集中して出土した。床面に接して漆・布・焼土・炭化物などが、南西隅には白色の灰が分布していた。これら床面の残存遺物を微細に観察すると、底面に①細い小枝を敷く ②薄い板を置く ③ワラ状の物を敷く それらを燃焼させた結果が、確認段階の状態と思われる。また床面には板碑を横位置に立て間仕切りの的に利用されていた。

覆土 底面から天井部まで隙間なく、土が入り込んでいた。土層はレンズ状に堆積している。

4 号地下式墳（第 239 図）

位置 20 - p 区

構造 南斜面部に構築される。開口部は明確ではない。主体部は楕円形を呈し、確認面からの深さは、深い部分で 110 cm を測る。壁は南北は垂直に立ち上がるが、東西は内湾するように立ち上がる。主体部が埋まった段階で、40 × 30 cm の円形を呈する浅い土坑（2 号土坑）が掘り込まれた。この土坑内からはカマ・ノコギリ・ナタ・燭台等の金属製品の完形遺物が出土している（第 256 図）。

5 号地下式墳（第 239 図）

位置 21 - p 区

構造 短い段切り直下の斜面から発見された。開口部は南に向く。確認面からの深さは、深い部分で 140 cm を測る。底面は開口部にかけてやや上がり気味である。壁はほぼ垂直に立ちあがる。

覆土 大半はローム質土が充填している。

6 号地下式墳（第 240 図）

位置 21 - p 区

構造 プラン確認面で、小礫の集中箇所を 2 ヶ所とピット基を確認した。埋没した後にピットが掘られ礫が集められたものである。

開口部は 100 × 80 cm の長方形を呈し、南に向く。主体部は 200 cm 四方で、確認面から底面までの深さは 80 cm。底面は開口部に向けて緩やかに 25 cm 上がる。覆土はロームブロックを多く含む茶褐色土。

7 号地下式墳（第 240 図）

位置 21 - r 区

構造 3 地点と 8 地点の両地点にまたがって確認された。開口部は南に向く。主体部の深さは 200 cm を超え深い。底面は平坦で、開口部にむけてやや底面が上がる程度である。壁は全面垂直に立ち上がる。覆土の最下層には、天井部のローム塊が崩落し三角錐状に堆積したため、直上の層は第 240 図のようにレンズ状をなしている。

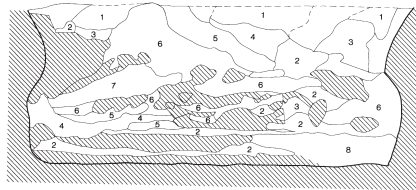
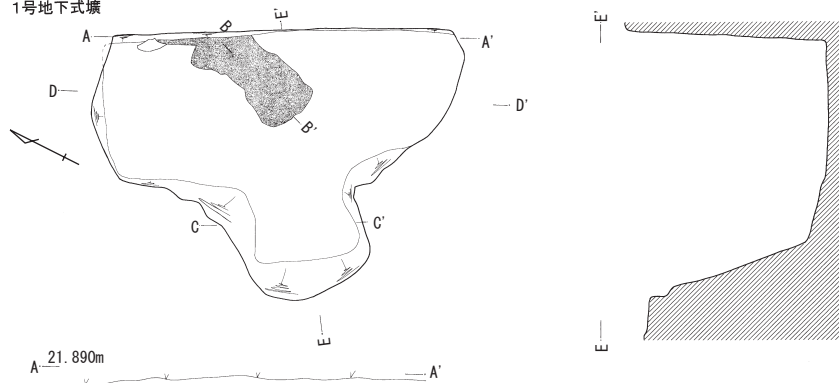
8 号地下式墳（第 240 図）

位置 21 - q 区

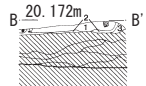


第237図 大井氏館跡遺跡 地下式墳1 (1 / 80)

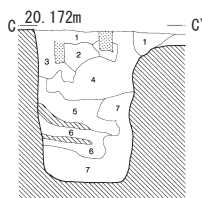
1号地下式墳



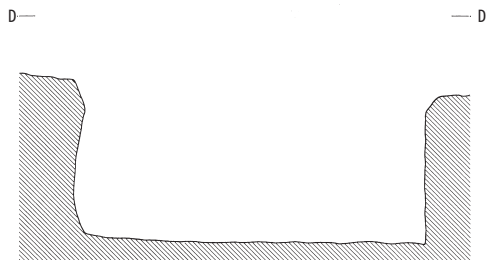
1. 表土。暗褐色土。
2. 黒褐色土。
3. ソフトロームを多く含む黄茶褐色土。
4. 茶褐色土。
5. やや明るい茶褐色土。
6. ソフトロームを若干含む茶褐色土。
7. ソフトロームを含む茶褐色土。
8. 小ブロックを多量に含む茶褐色土。



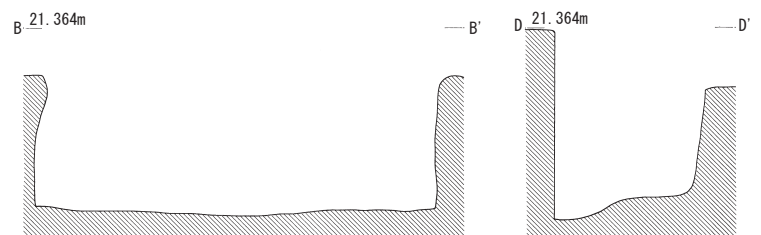
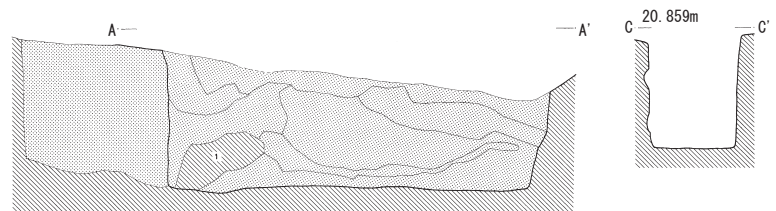
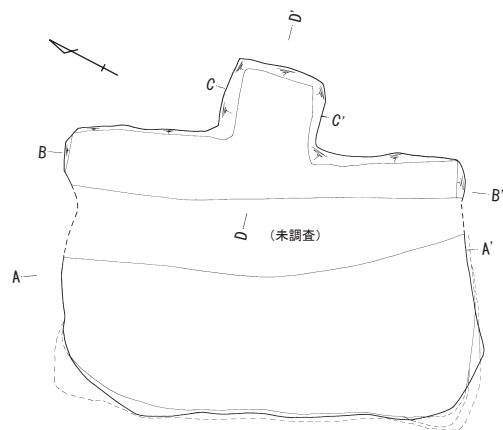
1. 焼土粒・焼土ブロック(10cm大)を極めて多量に含み、1から4cm大の炭化材を含む。
2. 焼土・炭を少量含む、やや締まりのある暗褐色土。
3. 2層より焼土・炭が少量の暗褐色土。



1. ローム粒を若干含む褐色土。
2. 1層よりやや明るい褐色土。
3. 1層より暗い褐色土。
4. 2層と近似する褐色土。
5. ロームブロック(5cm大)を含む褐色土。
6. ローム小ブロック(1cm大)を含む褐色土。
7. ロームブロックを散在的に含む暗褐色土。



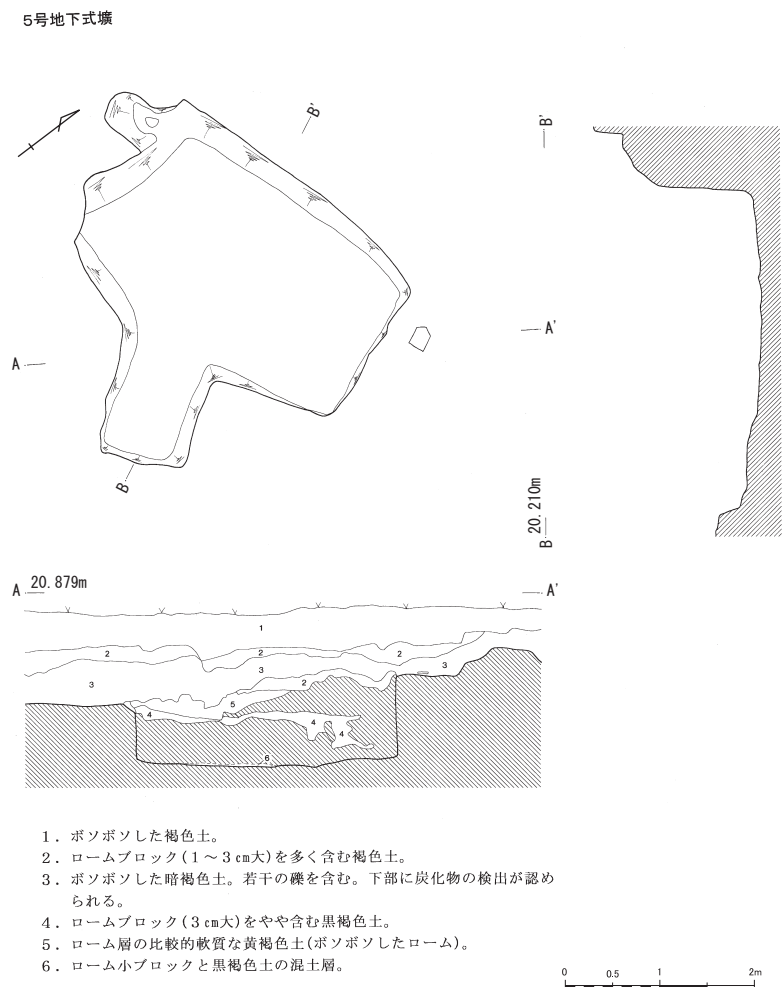
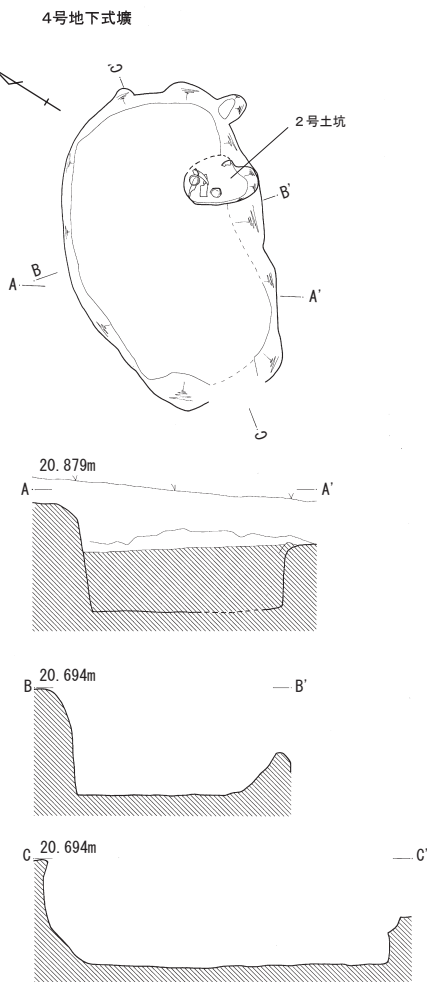
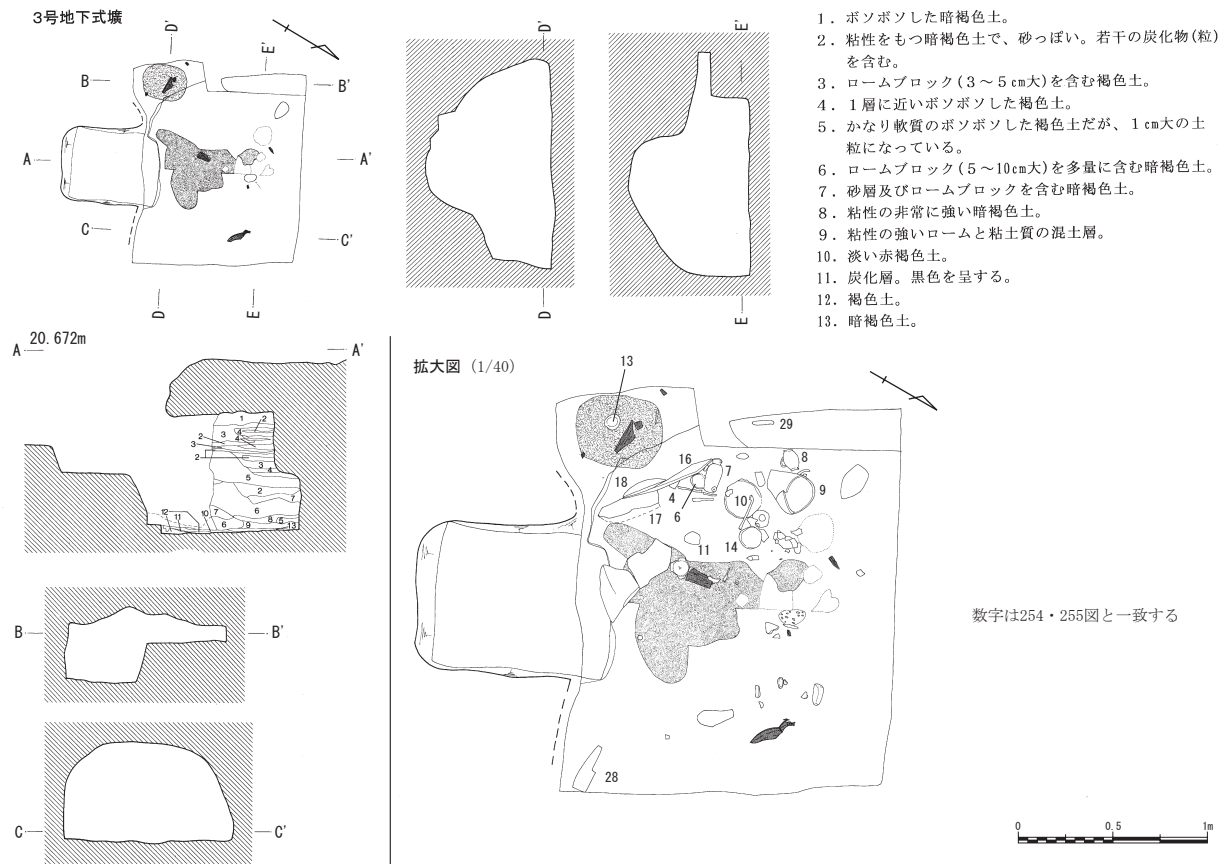
2号地下式墳



1. 粘性が強く、締まり強いロームの崩落土。大ブロック。



第 238 図 大井氏館跡遺跡 地下式墳 2 (1 / 80)



第239図 大井氏館跡遺跡 地下式墳3 (1/40・1/80)

構造 南につく開口部が9号地下式坑と重複する。壁はほぼ垂直に立ち上がる。底面は小さな凸凹をなし開口部に向けてやや下がり気味になる。

9号地下式壙（第240図）

位置 21 - q 区 8号地下式坑の開口部を切るように主体部が構築されている。壁は垂直に立ち上がり深さは200 cmを測る。底面はほぼ平坦で覆土中位にローム質土を含む。土層断面の右側に遺構の切り合いを確認できる。おそらく8号地下式坑の開口部との切り込みと思われる。

10号地下式壙（第241図）

位置 16 - o 区

構造 2回の調査で完掘した。開口部から主体部の天井まではほぼ完全に残された状態を調査した。まず開口部には足掛け穴が顕著に見られた。南北の壁に等間隔に3ヶ所づつ確認された。最下段は開口部の底面から70 cm高い箇所で、最上段は確認面から35 cmで、足掛け穴の間隔は概ね20 cm前後であった。主体部との連結部はほぼ方形を呈し、主体部縦断面には球状の天井部が良好に残されていた。横断面は肩部が隅丸の方形をなす。

覆土 開口部から連続して主体部にレンズ状に入り込む土層も存在する。しかしながら天井部に近い部分は空洞が生じるのが自然だが、ローム質土が天井直下に傘状に堆積しているのが特徴的である。

11号地下式壙（第241図）

位置 19 - o 区

構造 開口部は100 cm四方の方形を呈する。主体部の南側一部は区域外にかかる。南北に長い主体部で確認面からの深さは150 cm前後である。底面は平坦で開口部にかけては段差をもって高くなる。主体部東側壁はややオーバーハング気味に立ち上がる。覆土下層はレンズ状に堆積している。

12号地下式壙（第241図）

位置 19 - t 区 8地点の微高地部より確認された。

構造 一般的な開口部をもたない。確認面でプランが

三角状に突出するが、下端は主体部と重なる。深さは最深部で220 cmを測る。壁はやや外に開きながら天井部に至る。主体部平面形は長方形をなす。主体部の覆土は東側から大量のローム質土が流れこんでいる。底面は平坦である。

13号地下式壙（第242図）

位置 20 - s 区 12号地下式坑と同様の微高地へりで確認された。

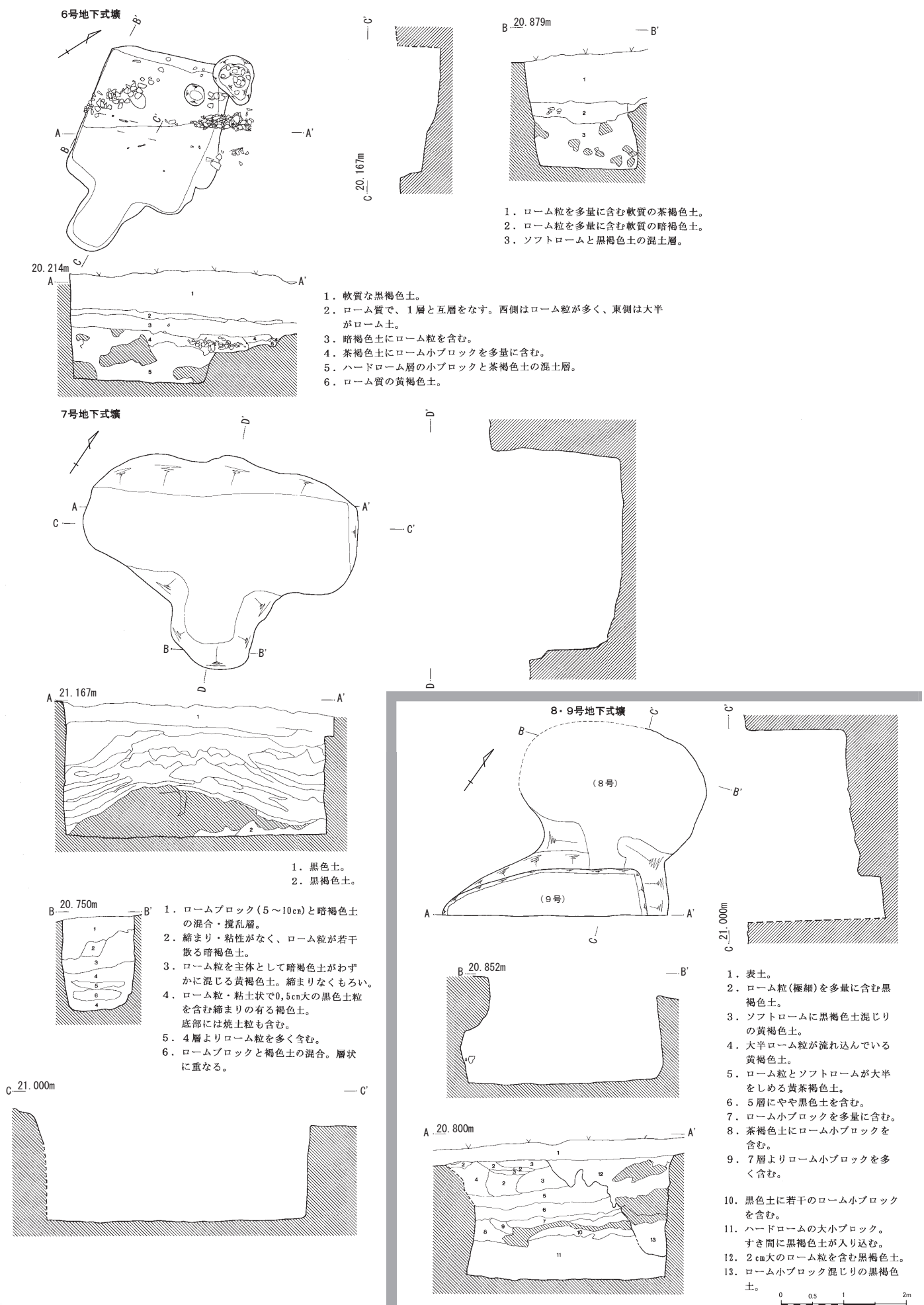
構造 完全な形で確認された。開口部は東に向く。開口部上端は220 cm×170 cmの半円を呈し、下端は100 cm四方の方形をなす。横断面形は箱薬研状を呈する。主体部の天井部が完全な状態で保存されていた。長方形を呈し、底面から天井部までの高さは160 cm。横断面はドーム形よりやや肩部が下がる形をなす。開口部にかけてスロープをもち段をもって立ち上がる。

【大井氏館跡遺跡の地下式壙について】

地下式壙の分布には以下のような特徴があげられる。

- ① 占地は、標高21m～21.5mの小さな舌状台地上に限定されている。
- ② 1～13号地下式壙は集中して存在する。なかでも2～9号地下式壙は一部重複しながらも、近接する。
- ③ 開口部の向きは、東が3、西が1以外は南向きである。北向きのものはない。
- ④ 土坑群とのセット関係はみられる。

（坪田幹男）



第240図 大井氏館跡遺跡 地下式墳4 (1/80)

29節 土 坑

当遺跡から28基の土坑を確認した。集中する区域が2ヶ所存在する。ひとつは6地点での調査で、15基が集中。もうひとつは8地点で8基の土坑が集中する。

また3基の土坑は古道部分の直下から確認された。

いずれも編年資料が不足し、時期不明である。

以下、特徴的なものについて記載する。

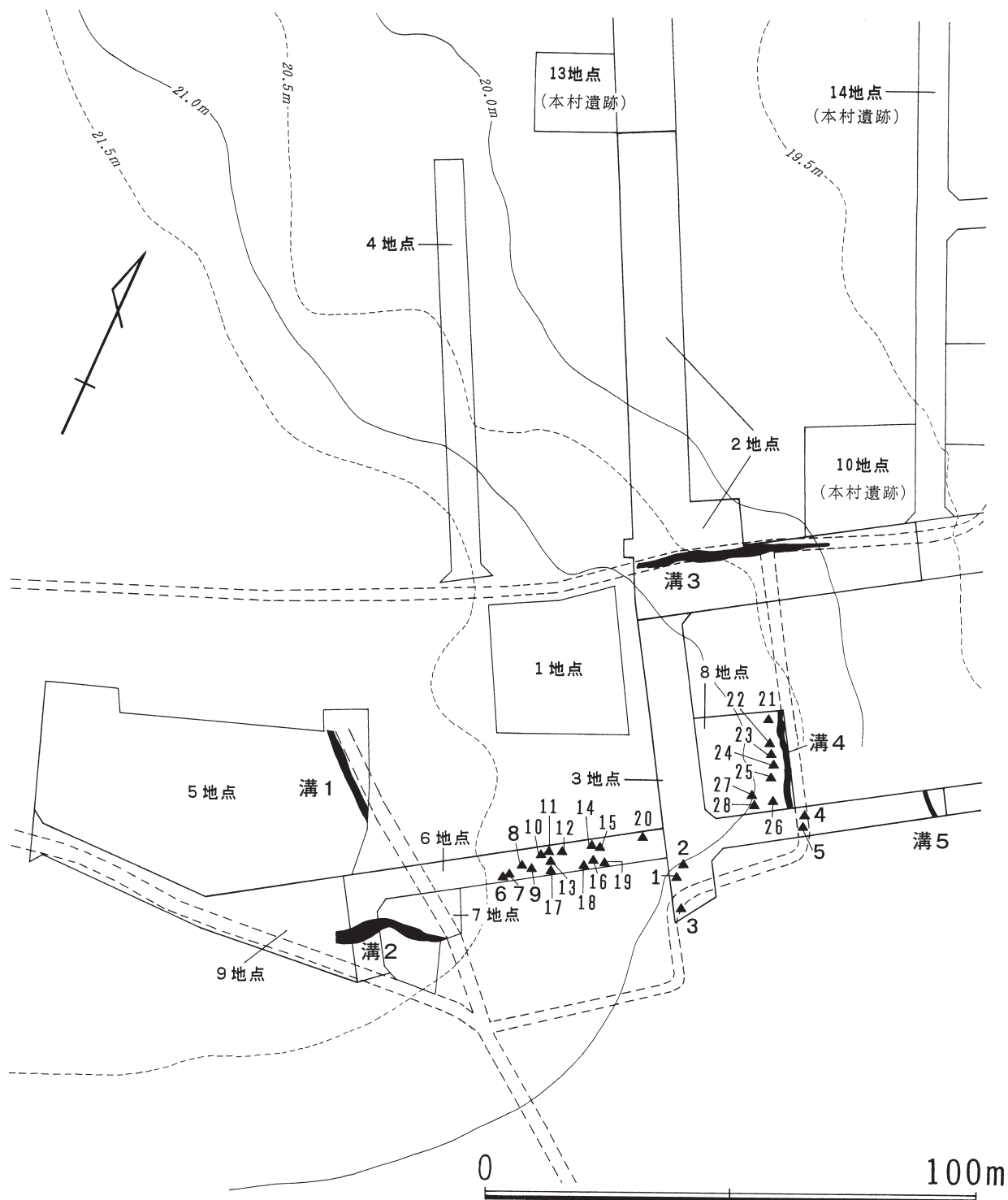
22号土坑 (第247図)

位置 21-t区 東に向く緩斜面上に掘られる

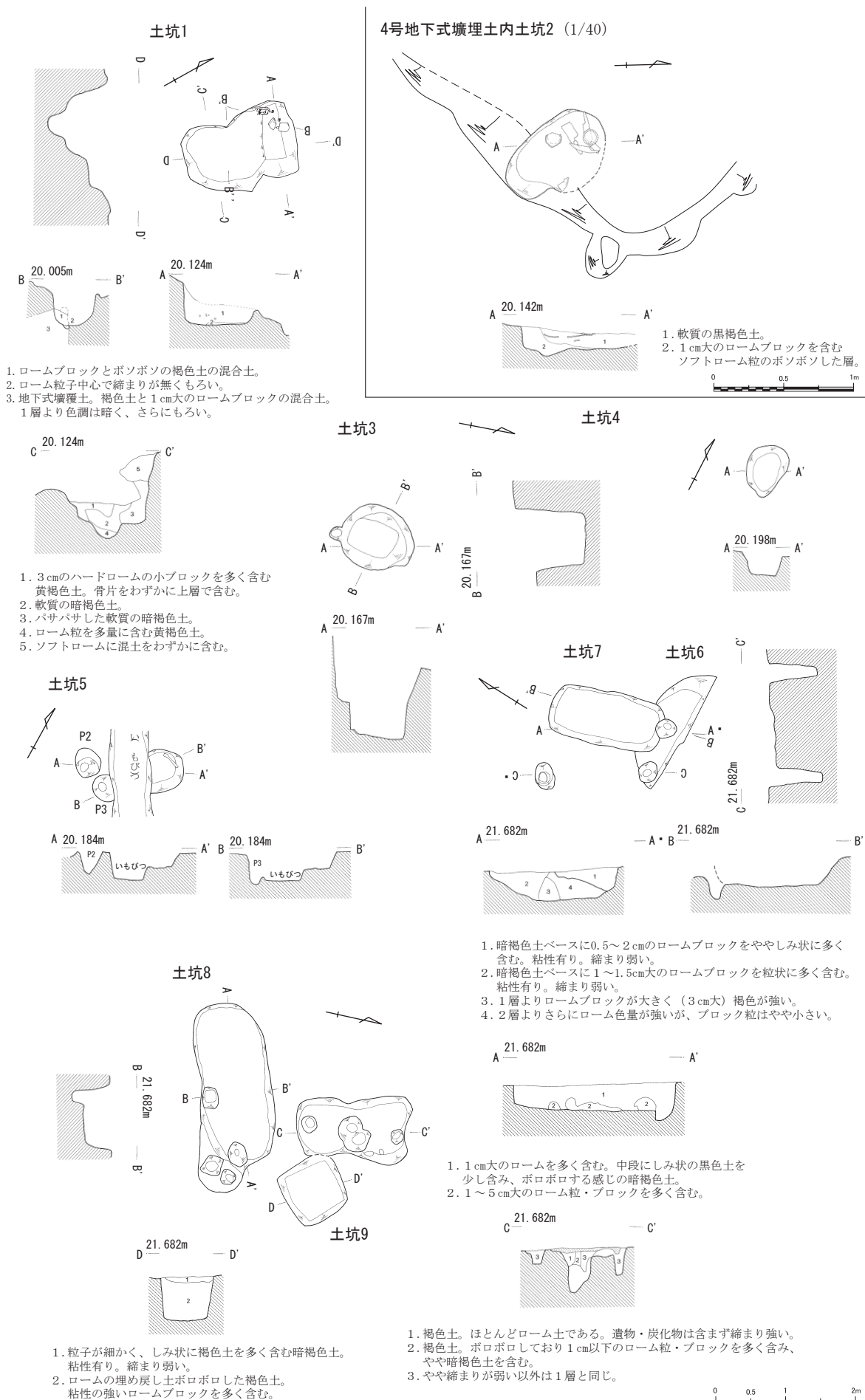
構造 長軸220cm、短軸120cmの長方形を呈する。斜面に長軸が沿う。坑内に5本のピットをもつ。覆土の主体をなすのはロームの小ブロックを多く含む茶褐色土。深さは最深部で30cmを超える。

24号土坑 (第247図)

位置 21-s区



第244図 大井氏館跡遺跡 土坑・溝遺構分布図 (1 / 1270)



第 245 図 大井氏館跡遺跡 土坑 1 (1 / 40・1 / 80)

構造 長軸 240 cm、短軸 120 cm の長方形を呈する。斜面に長軸が沿う。1 本のピットを持つ。深さ 24 cm。

25 号土坑 (第 247 図)

位置 21 - s 区

構造 長軸 340 cm、短軸 190 cm の長方形を呈する。斜面に対して長軸が平行する。深さは 68 cm。東西端部の底面に 2 ヶ所のピットを有する。ピットは底面下 20 ～ 30 cm まで穿たれている。覆土から土坑に伴うものと判断される。

26 号土坑 (第 247 図)

位置 22 - s 区

構造 長軸 280 cm、短軸 176 cm の長方形を呈する。やはり斜面に対して長軸が平行する。深さは 58 cm。ピットはない。

22、24、25、26 号土坑は規模の相違はあるものの、

- ① 緩斜面に対して主軸が沿うこと。
- ② 平面形態が長方形を呈する。
- ③ 4 基が南北に分布する。
- ④ 体となる覆土層が共通する。

30 節 溝

溝は 5 条が確認されているが、当該報告書に掲載するのは 3 条のみである。以下その特徴を述べる。

3 号溝 (第 250 図)

位置 16 ～ 20 - w ～ x 区 この溝は現道下から約 29m 分確認された。しかも井戸と切り合っていた。現道部分は東へと延びていたが、溝の掘り込みは途中でなくなった。これは地形上、西から東に標高が低くなり、黒色土が厚くなる部分では、ローム層への掘り込みが浅くなることに起因しているためと思われる。この溝の西側部分は未発掘区域ではあるが、多分に現道下にも延長しているものと思われる。以上の考えで想定するなら、本溝は道に沿う側溝的なものであろう。遺物の出土はない。

4 号溝 (第 251 図)

位置 21 ～ 22 - s ～ u 区 この溝も現道に沿って南北に確認された。側溝的な性格をもつものと思われる。ちなみにこの現道は、大井戸から本村の集落へつなく古い道である。

5 号溝 (第 251 図)

位置 25 - t 区 ほぼ南北に延びる溝。土地の区画に沿って掘られた溝と思われるが、上端は 180 cm と広い部分がある。深さも平均 50 cm 以上を測る。

31 節 柱穴列

1 号柱穴列 (第 252 図)

3 地点の調査区を横断するように 14 個が確認された。ほぼ近接して掘られ、最深のものは 90 cm だが、概ね 50 ～ 60 cm が多い。特徴的なのはすぐ脇を掘っているため断面が階段状を呈していることである。

2 号柱穴列 (第 252 図)

溝 5 に重複して 3 個が確認された。深さは 40 ～ 80 cm。間隔は 1 m ～ 2 m。

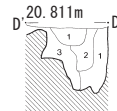
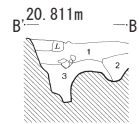
3 号柱穴列 (第 252 図)

中央部の炭焼窯の東西に柱穴が 9 ～ 11 個近接して掘られる。西側は長さ 6 m に 11 個、東は長さ 5 m に 9 個の柱が非等間隔に掘られている。柱穴直径は 20 ～ 80 cm、深さも 20 ～ 40 cm と幅がある。性格は境界的意味をもつものであろう。炭焼窯との前後関係は不明ながら、位置からみて炭焼窯のほぼ中央部で、主軸に対してほぼ東西に穿たれていることから共存することも考えられる。その性格となると、境界というよりは垣根的な存在だろうか。

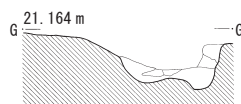
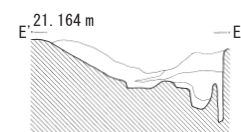
4 号柱穴列 (第 249 図)

土坑 42・41 にまで及び、東西に掘られる。その距離は 12.7 m。直径 20 ～ 50 cm、深さも 20 ～ 50 cm を測る。2 ～ 3 個がまとまり掘られる。

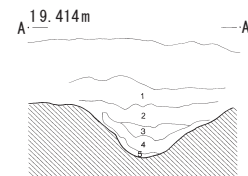
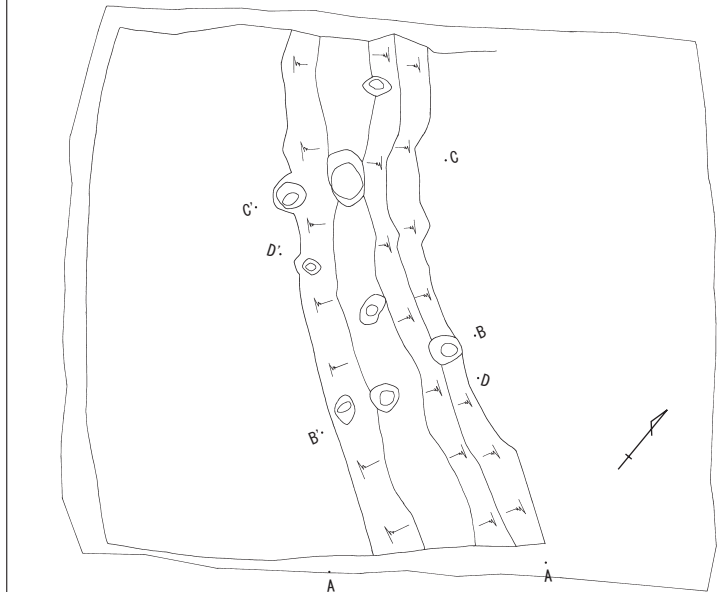
4号溝



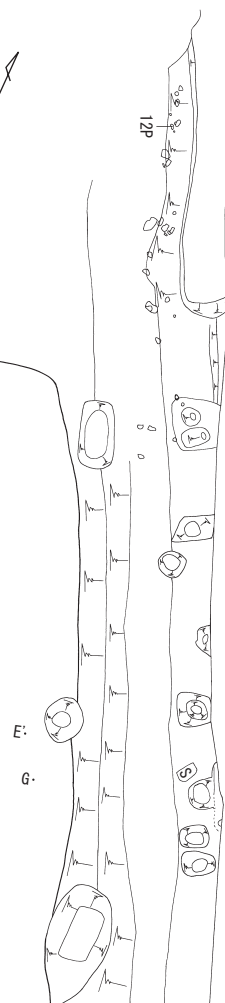
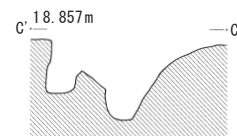
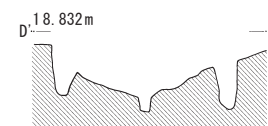
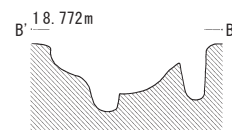
1. 軟質の黒色土。
2. ローム小ブロックをもつ黒色土。
3. ローム粒・ブロックを含む黒色土。
4. ローム粒の多い黄茶褐色土。



5号溝



1. 暗褐色土に黒色土・ロームブロックがまだら状に混入。
2. ローム粒を含んだ締まりの有る暗褐色土。
3. ローム粒を極少量含み、粘性・締まりの有る黒褐色土。
4. 2層に似るが、やや締まりに欠けローム粒の細かい暗褐色土。
5. ローム粒が多量に混入した褐色土。



第251図 大井氏館跡遺跡 溝2 (1 / 80)

5号・6号柱穴列（第249図）

4号柱穴列の延長上に掘られ、4号柱穴列と一体のものであろう。土坑39,40と重複する。大小の柱穴が直線状に並ぶ。深さは深いもので80cm、概ね40cm前後のものが多い。

32 節 炭焼窯

炭焼窯（第253図）

この炭焼窯は、地表面を半地下式に掘り窪め、床を平坦にして築いた形態で、平面形状は亀甲形とでも称せるタイプのもの。原材の薪を炭に炭化させる炭火室の規模は全長290cm、最大幅170cm、焚口幅45cm。炭化室の最大幅が中央部にある。窯床はわずかに前傾する。煙道は奥に直径15cmのものが1個確認された。

また焚口部には大谷石製の切石を床面下に埋め込んだ閉塞石が残存していた。

焚口部の前面には平坦な作業空間である前庭部が確認された。この作業場は、必須の空間であり、土坑の存在もまた欠かせない。その右側には方形の灰捨て土坑が確認された。その規模は長辺95cm、短辺60cm、深さ60cm。土坑の覆土は炭化材、ロームブロック、白色粘土を混合されている茶褐色土が主体である。底面には炭化材や焼土が多く混じる。掻きだされた炭屑も一時的に集積していたことを考えられる遺構である。

その土坑に接するように東西255cm、南北100cmの長方形を呈し、深さ20cm前後の窪みが確認された。底面には凹凸がある。閉塞用の石と石の間に詰める粘土を捏ねたり、閉塞用の蓋石を留めておいたりするために掘り込まれたものであろうか。

（坪田幹男）

参考文献：村田文夫1991「発掘調査された炭焼窯の基礎的研究」『物質文化55』

第26表 大井氏館跡遺跡 地下式竈計測表

No.	地点	主軸方向	主軸長（m）	室部規模（m） （長×短×高さ）	出土遺物	重複関係	分類
1	大井氏館跡遺跡3・4	S - 44° - W	(2.91)	3.82 × × 2.08	第254図		
2	大井氏館跡遺跡3・7 大井氏館跡遺跡6	N - 77° - E	3.75	4.48 × × 1.49	第256・257図		
3	大井氏館跡遺跡3・3	S - 27° - E	(2.52)	2.14 × 1.68 × 1.84	第254・255図		
4	大井氏館跡遺跡3・8	S - 35° - W	(3.34)	(3.04) × 1.70 × 1.36		土坑に切られる	
5	大井氏館跡遺跡3・2	N - 42° - W	3.54	3.04 × 1.89 × 1.61			
6	大井氏館跡遺跡3・1	S - 26° - E	3.51	2.14 × 1.96 × 1.74	第256・257図		
7	大井氏館跡遺跡3・5	S - 30° - E	3.42	4.24 × 1.40 × 2.22	第256図		
8	大井氏館跡遺跡3・6	N - 32° - W		× 2.14		地下式竈9に切られる	
9	大井氏館跡遺跡3					地下式竈8を切る	
10	大井氏館跡遺跡6・9	N - 51° - E	(3.97)	2.90 × 2.34 × (1.56)	第256図		
11	大井氏館跡遺跡6・8	S - 55° - W	2.96	(3.87) × 1.90 × 1.66			
12	大井氏館跡遺跡8・10	S - 70° - E	(2.87)	3.10 × 2.10 × 2.11			
13	大井氏館跡遺跡8・11	S - 44° - E	(3.49)	4.24 × 1.64 × 1.76			

第27表 大井氏館跡遺跡 井戸計測表

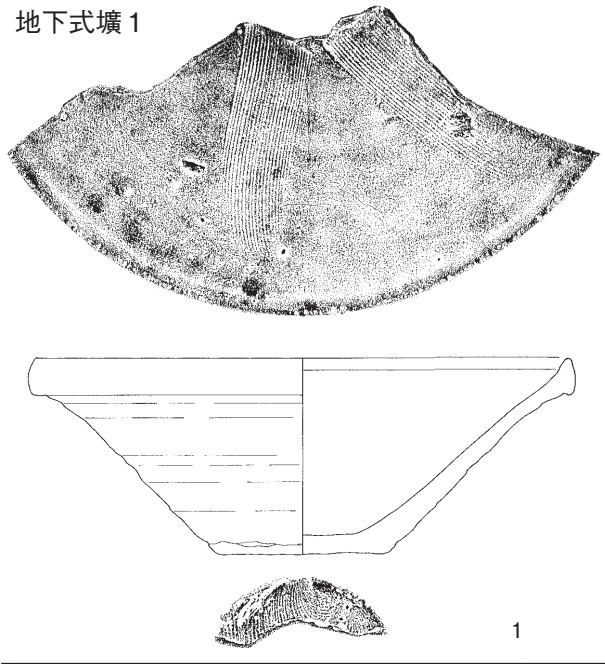
No.	地点	形態	長軸（m）	短軸（m）	深さ（m）	出土遺物	重複関係
1	大井氏館跡遺跡2・1	円形	1.66	1.62	3.42		
2	大井氏館跡遺跡2・2	楕円形	1.13	1.04	1.82		

第28表 大井氏館跡遺跡 土坑計測表

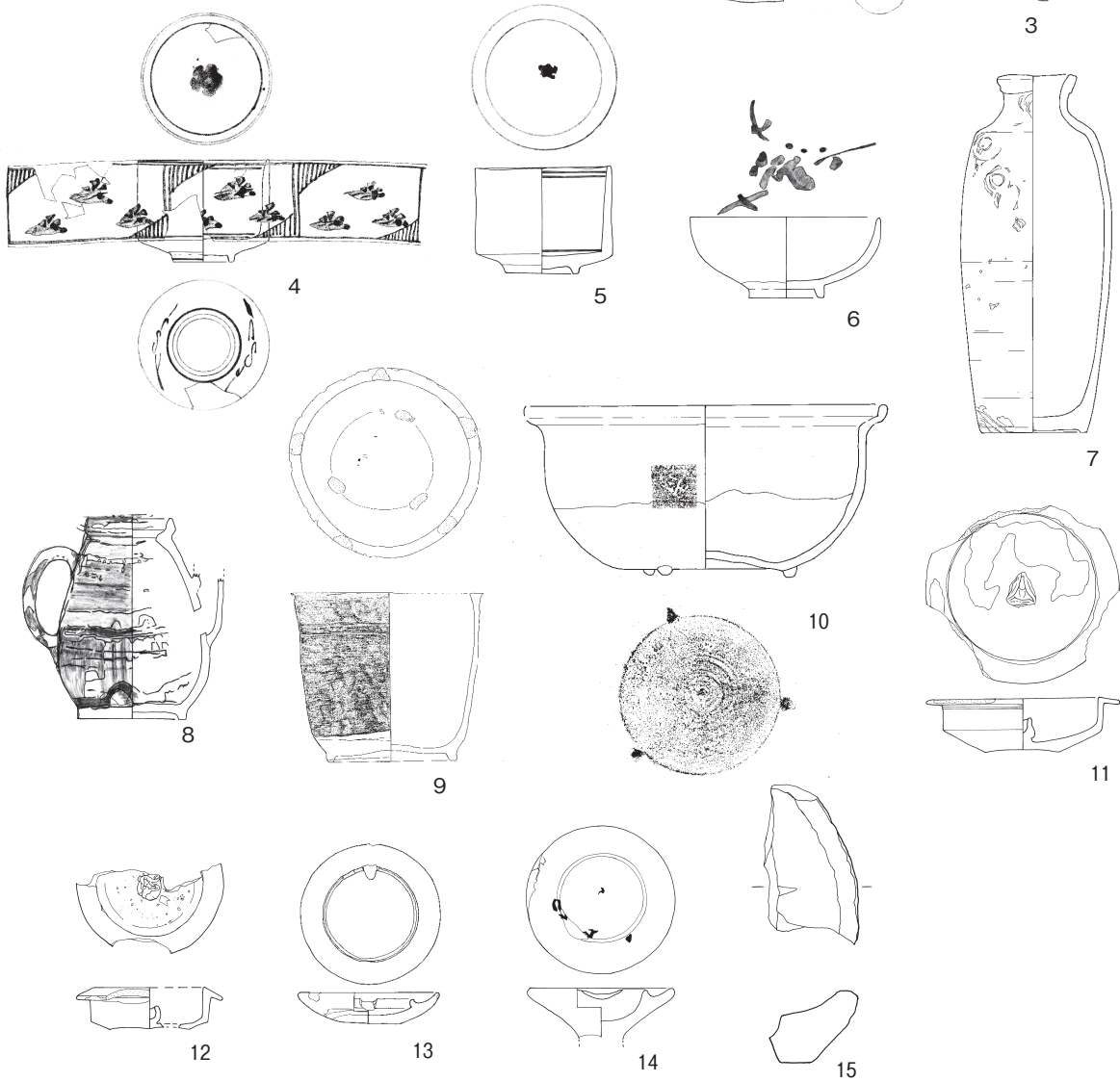
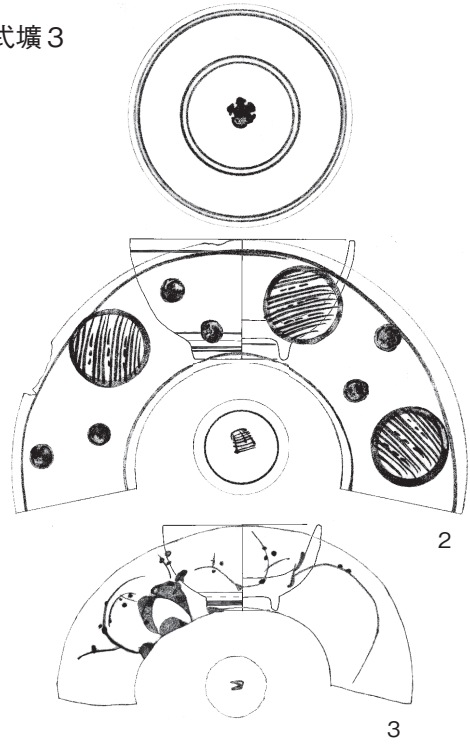
No	地点	形態	主軸方向	室部規模 (m)		備考・出土遺物	重複関係	分類
				上端 (長×短×高さ)	下端 (長×短)			
1	大井氏館跡3-1	不整形	N-20.5°-W	1.69×1.12×0.73	1.30×0.92			
2	大井氏館跡3-地下式竈4内	変形楕円形	N-40°-W	0.79×0.52×0.20	0.68×0.40	第256図	地下式竈4を切る	
3	大井氏館跡3	変形楕円形	N-72°-E	1.08×0.92×1.46	0.68×0.50			
4	大井氏館跡3-A区-2D	変形楕円形	N-7.5°-W	0.76×0.58×0.30	0.56×0.37			
5	大井氏館跡3-A区-1D	半円形	N-35°-W	0.62×0.46×0.24	0.42×0.37		イビツに切られる	
6	大井氏館跡6-1D	半円形	N-88°-E	1.85×(0.60)×0.35	1.27×(0.50)		土坑7に切られる	
7	大井氏館跡6-2D	隅丸長方形	N-18°-E	1.60×0.80×0.44	1.44×0.62		土坑6を切る	
8	大井氏館跡6-3D	変形楕円形	N-24°-W	2.36×1.02×0.39	2.18×0.88			
9	大井氏館跡6-4D	隅丸方形	N-47.5°-W	0.88×0.86×0.62	0.72×0.68			
10	大井氏館跡6-5D	長楕円形	N-42°-W	2.28×0.82×0.68	2.04×0.66			
11	大井氏館跡6-9D	長方形	N-27°-W	(1.40)×1.14×0.36	(1.31)×0.97			
12	大井氏館跡6-6D	楕円形	N-42.5°-W	1.36×0.83×0.73	0.73×0.69			
13	大井氏館跡6-13D	長方形	N-32°-W	1.36×0.74×0.42	1.12×0.60			
14	大井氏館跡6-7D	長方形	N-52°-E	2.44×1.04×0.44	2.30×0.84		土坑15を切る	
15	大井氏館跡6-	不整形	N-58°-E	1.45×0.68×0.30	1.32×0.64		土坑14に切られる	
15	大井氏館跡6-	不整形	N-58°-E	1.45×0.68×0.30	1.32×0.64		土坑14に切られる	
16	大井氏館跡6-8D	不整形	N-47°-E	2.16×1.12×0.34				
17	大井氏館跡6-14D	不整形	N-28°-W	(1.28)×1.14×0.58	(1.20)×0.82			
18	大井氏館跡6-12D	不整形	N-62°-E	0.62×(0.42)×0.30	0.49×(0.32)			
19	大井氏館跡6-	不整形	N-30°-W	(0.76)×0.66×0.33	0.42×0.52			
20	大井氏館跡6-	不整形	N-30°-W	(1.32)×0.95×0.26	(1.22)×0.69			
21	大井氏館跡8-7D	不整形	N-77.5°-E	1.02×0.66×0.24	0.89×0.58			
22	大井氏館跡8-2D	長方形	N-65°-E	2.08×1.31×0.30	1.86×1.16			
23	大井氏館跡8-6D	不整形	N-29°-W	1.52×0.98×0.22	1.35×0.80			
24	大井氏館跡8-3D	長方形	N-58.5°-E	2.43×1.20×0.24	2.28×0.98		縄文土坑を切る	
25	大井氏館跡8-5D	長方形	N-65°-E	3.34×1.86×0.68	3.04×1.46			
26	大井氏館跡8-4D	長方形	N-51°-E	2.74×1.76×0.58	2.48×1.46			
27	大井氏館跡8-8D	不整形						
28	大井氏館跡8-9D	不整形	N-52°-W	1.04×0.72×0.34	0.75×0.48			
29	大井氏館跡9-1D	変形長方形	N-19°-W	215×197×	180×155	第258図		
30	大井氏館跡9-2D	変形長方形		290×	270×	第258図	北側調査区域外	
31	大井氏館跡9-3D	変形楕円形		240×	210×	ビットを4つもつ	北側調査区域外	
32	大井氏館跡9-4D	不整形	N-90°-E	80×70	70×55	ビットを1つもつ		
33	大井氏館跡9-5D	楕円形	N-37°-E	100×85	70×65	底部に段をもつ		
34	大井氏館跡9-6D	不整形楕円形		115×	90×		北側調査区域外	
35	大井氏館跡9-7D	不整形	N-45°-E	215×220×	180×160		北側一部調査区域外	
36	大井氏館跡9-8D	不整形	N-29°-W	405×400×	365×360	ビットを9つもつ		
37	大井氏館跡9-9D	楕円形	N-80°-E	100×60×		礫3、焼土・炭化物をもつ		
38	大井氏館跡9-10D	不整形	N-22°-E	260×245×	240×210	底面にビットをもつ		
39	大井氏館跡9-11D	不整形	N-60°-W	350×245×	315×210×	ビットを8つもつ		
40	大井氏館跡9-12D	不整形	N-35°-W	320×250	280×220×	ビットを3つもつ		
41	大井氏館跡9-13D	円形	N-16°-W	260×230×	220×190×	ビットを7つもつ		
42	大井氏館跡9-14D	不整形	N-75°-E	580×265×	520×230	ビットを9つもつ		

33 節 出土遺物

地下式墳 1



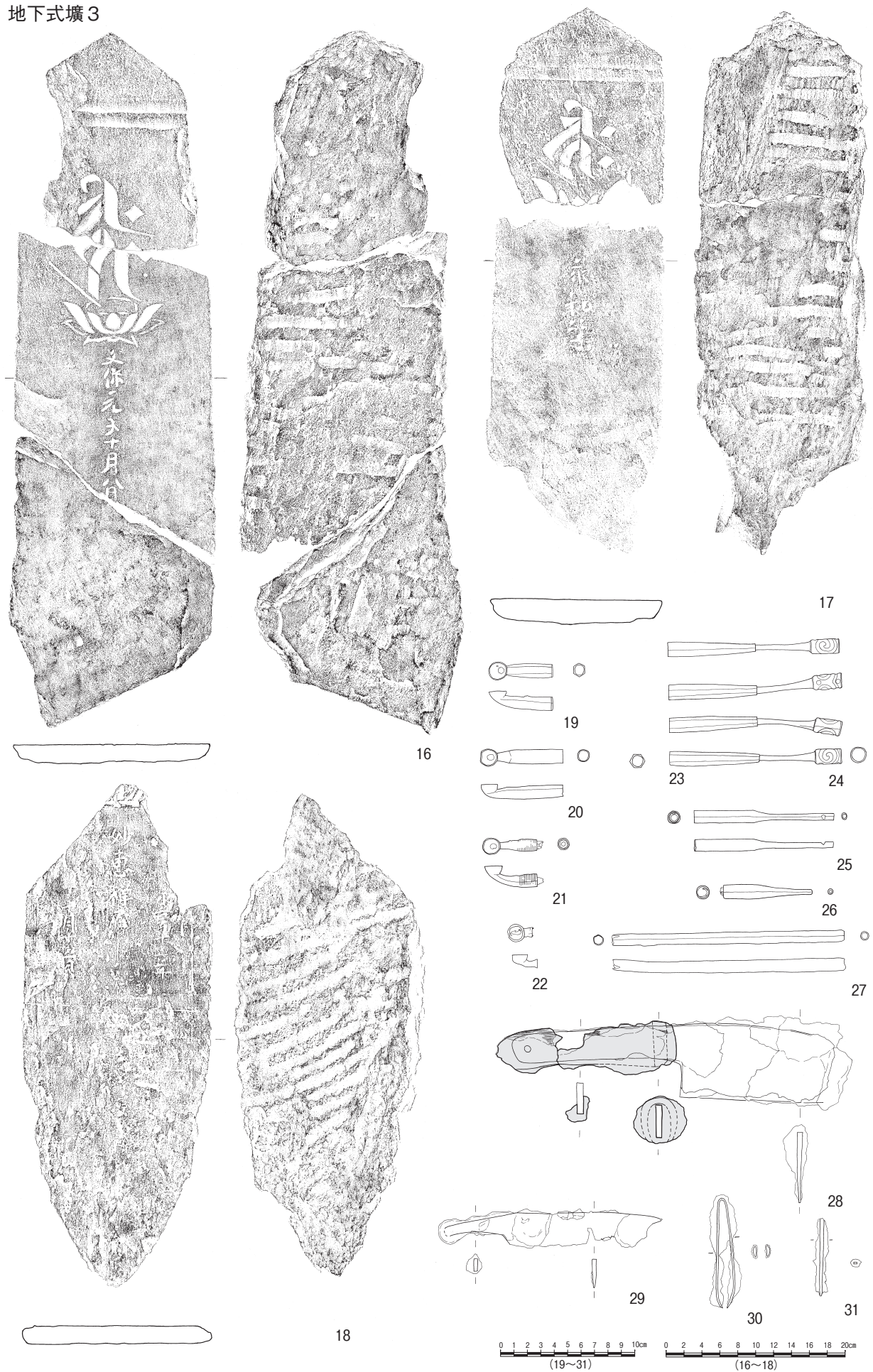
地下式墳 3



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20cm
(1~14) (15)

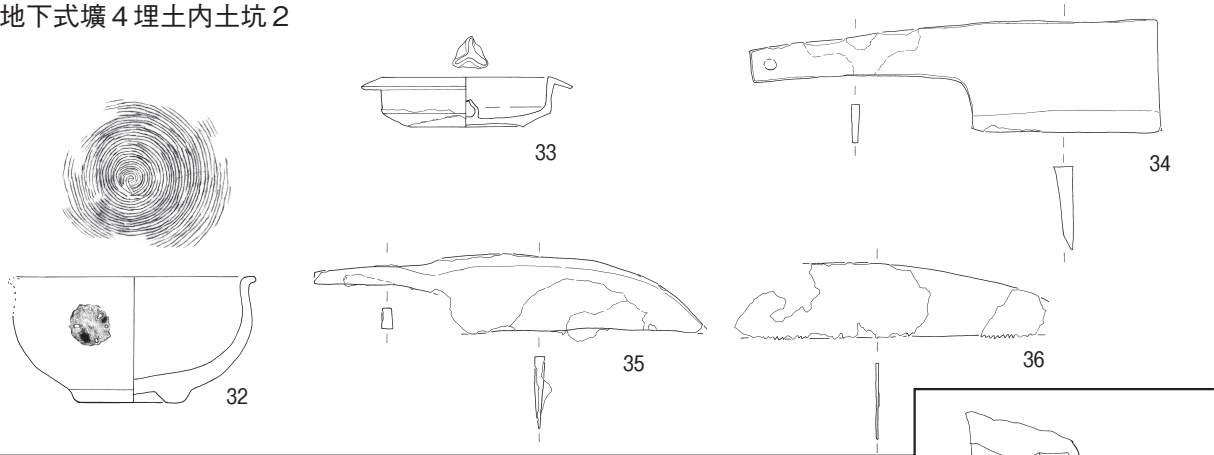
第 254 図 大井氏館跡遺跡 地下式墳 1・3 出土遺物 (1 / 4・1 / 6)

地下式墳3

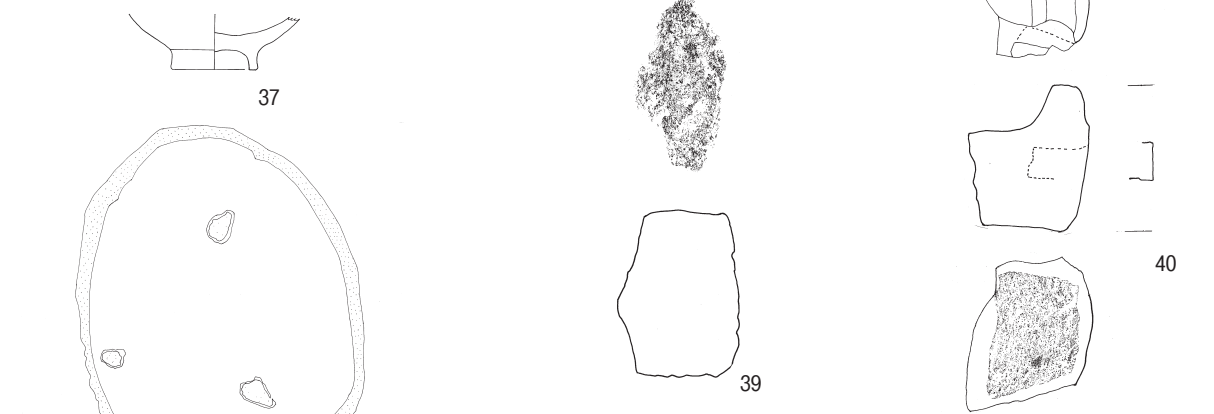


第255図 大井氏館跡遺跡 地下式墳3 出土遺物 (1 / 4・1 / 6)

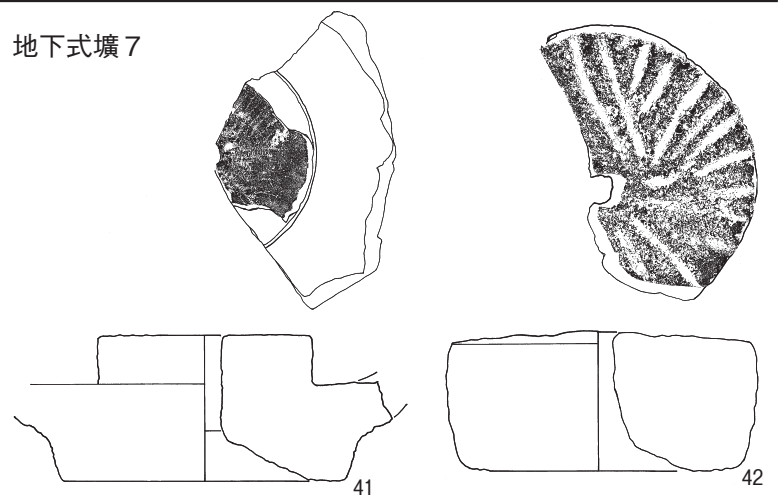
地下式墳4埋土内土坑2



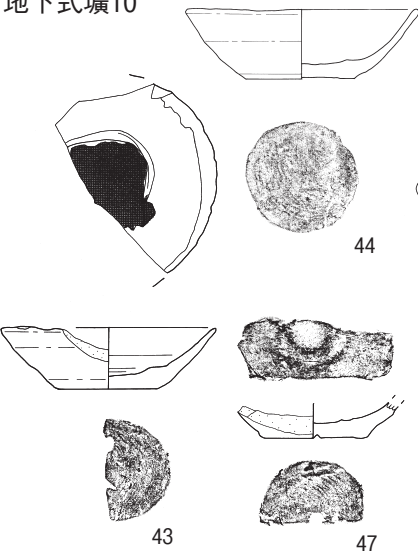
地下式墳6



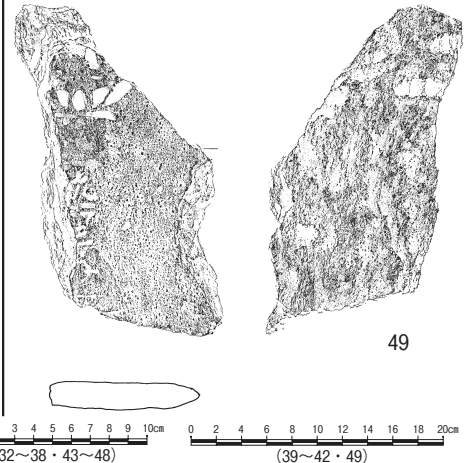
地下式墳7



地下式墳10

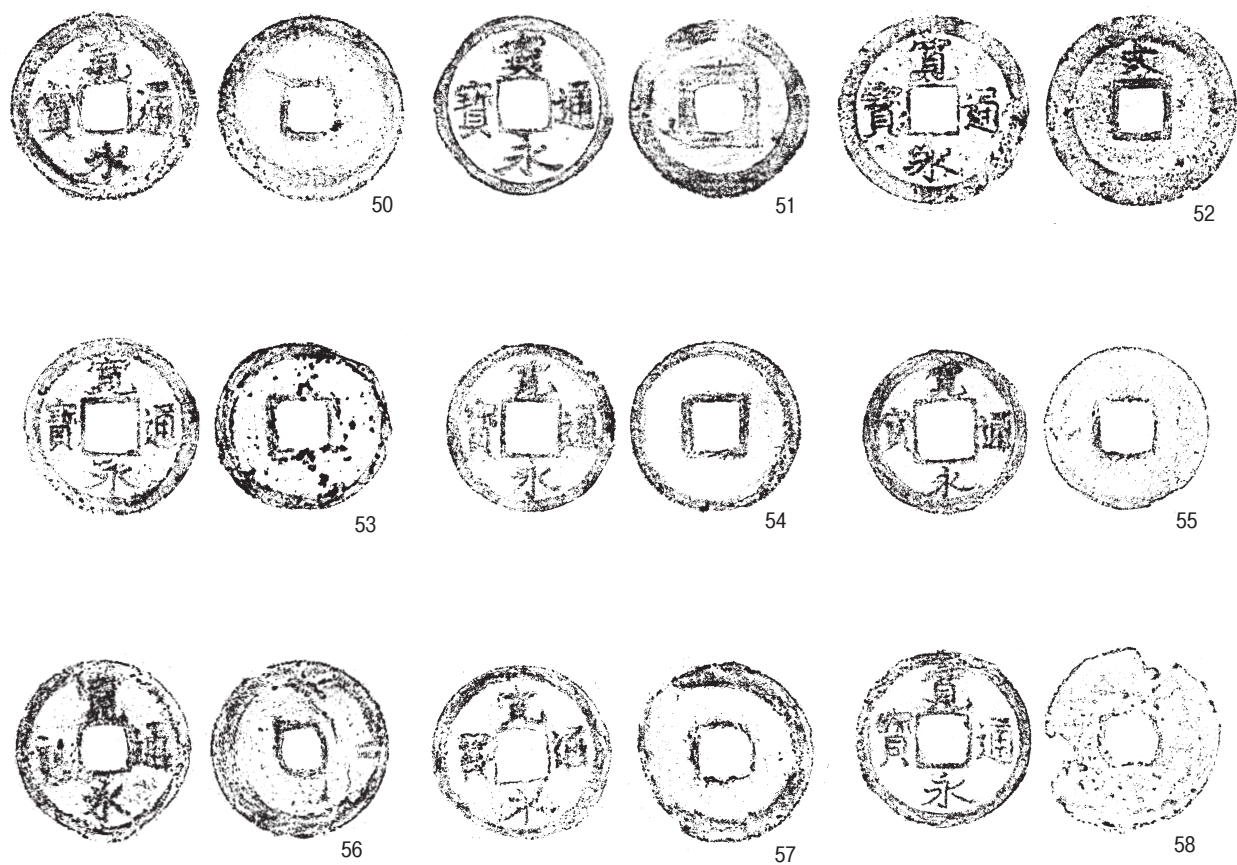


地下式墳2

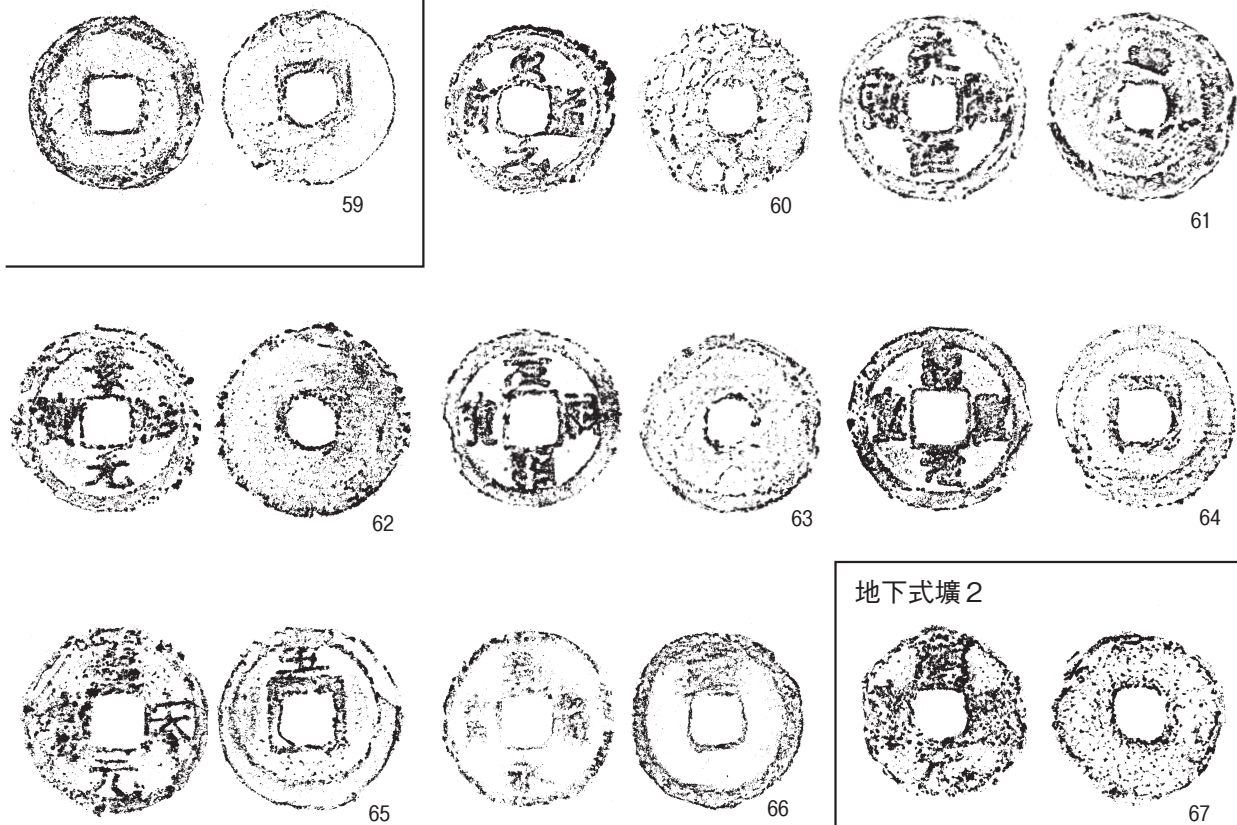


第256図 大井氏館跡遺跡 地下式墳4埋土内土坑2・地下式墳6・7・10・2出土遺物 (1 / 4・1 / 6)

地下式墳3



地下式墳6



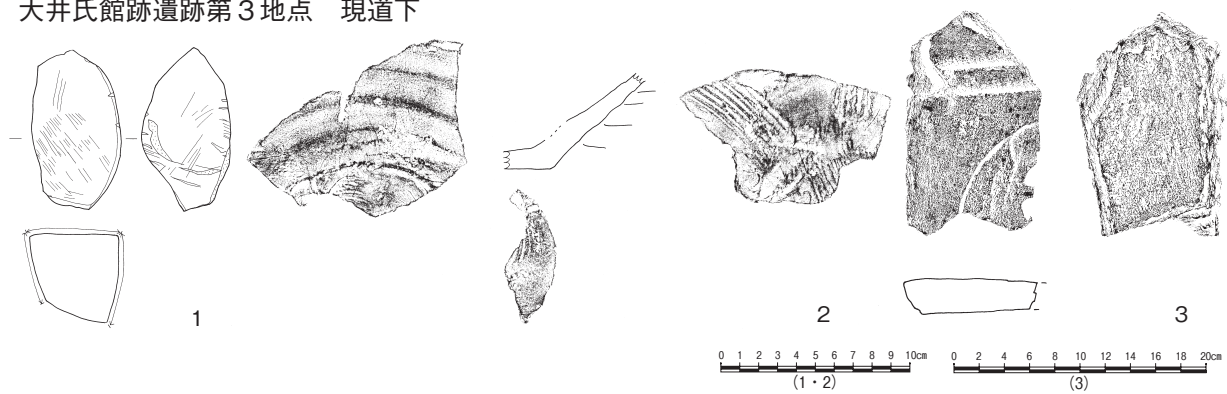
地下式墳2



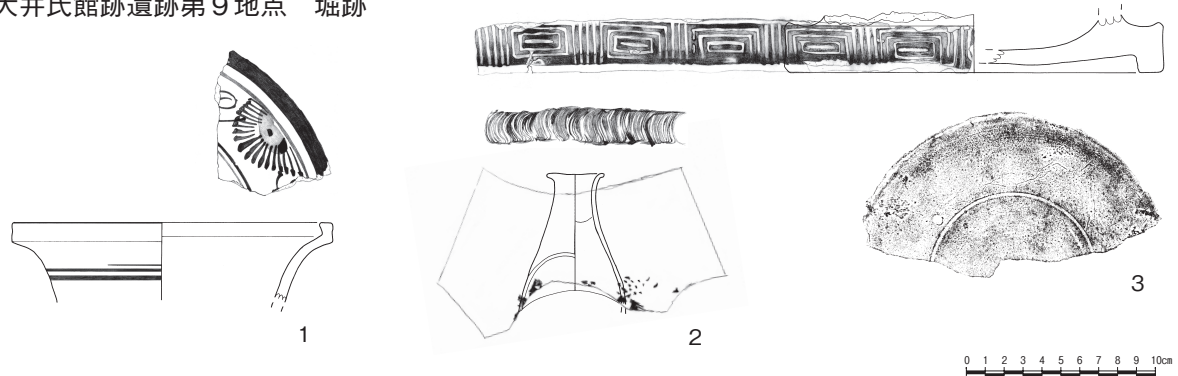
0 1 2 3cm

第257図 大井氏館跡遺跡 地下式墳3・6・2出土銭貨 (1 / 1)

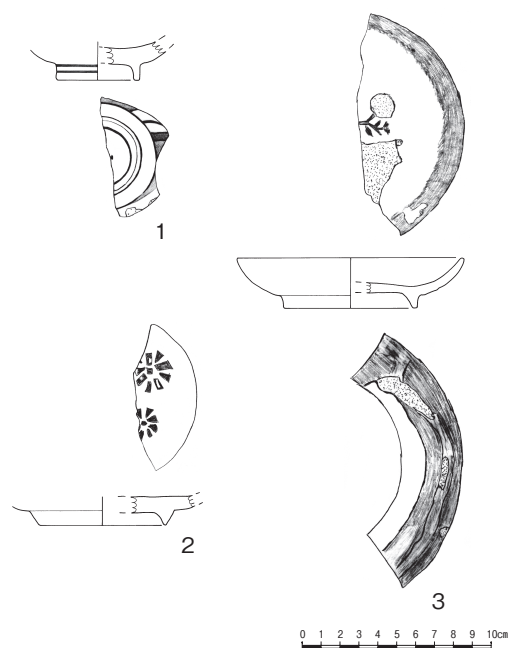
大井氏館跡遺跡第3地点 現道下



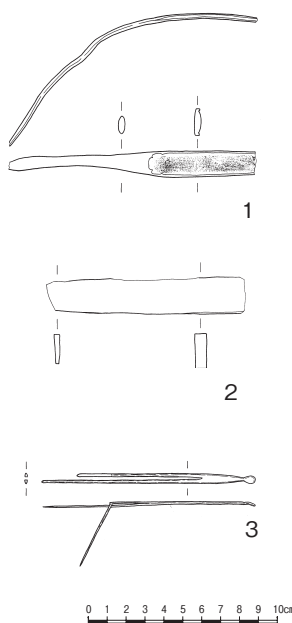
大井氏館跡遺跡第9地点 堀跡



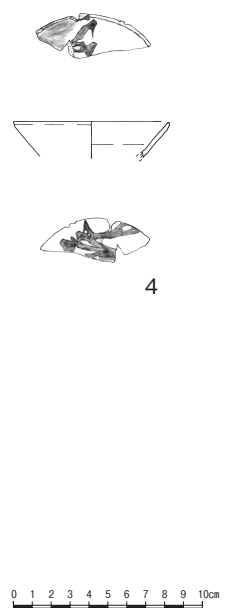
大井氏館跡遺跡第9地点 段切下



溝2

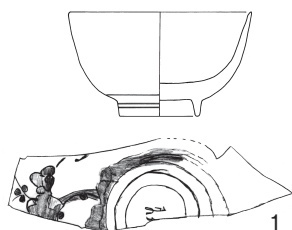


溝4

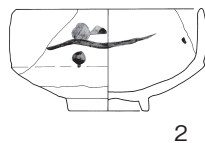


大井氏館跡遺跡第9地点

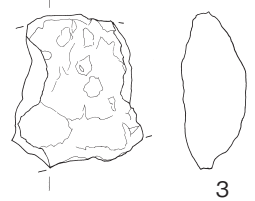
Pit104



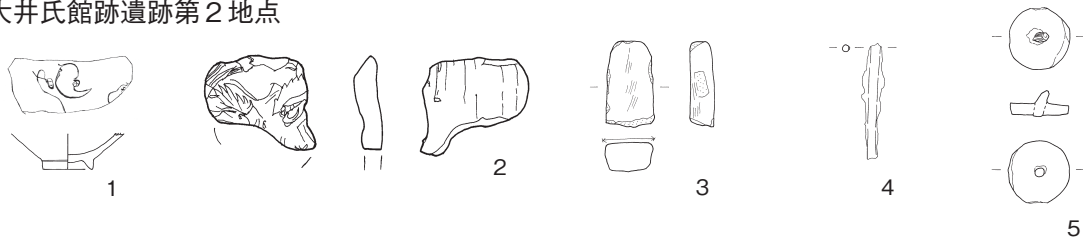
Pit105



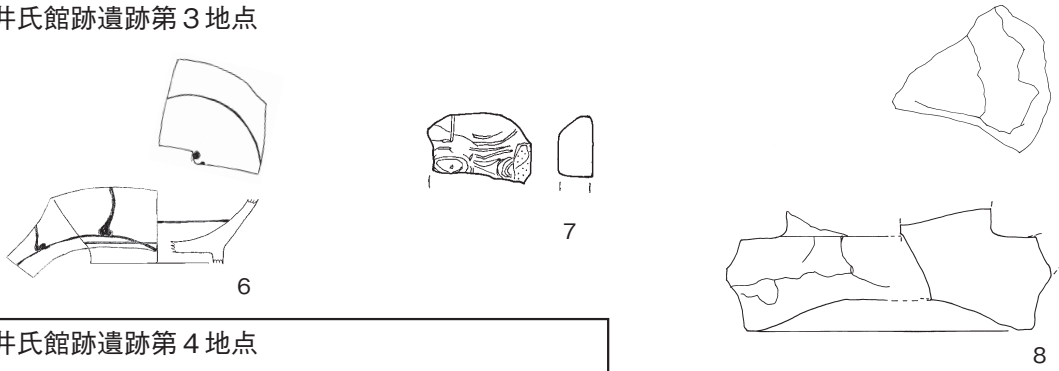
Pit107



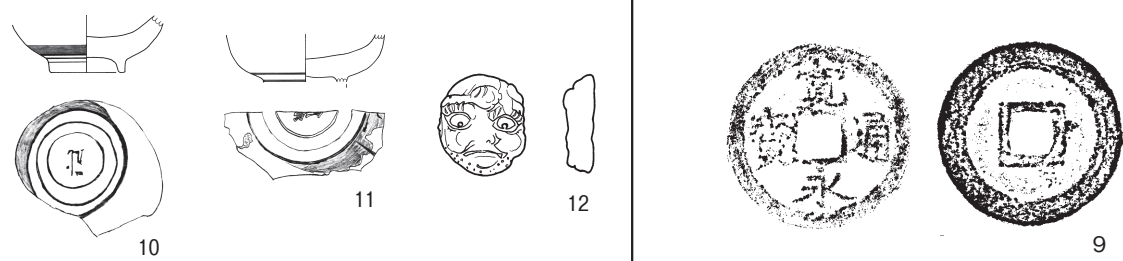
大井氏館跡遺跡第2地点



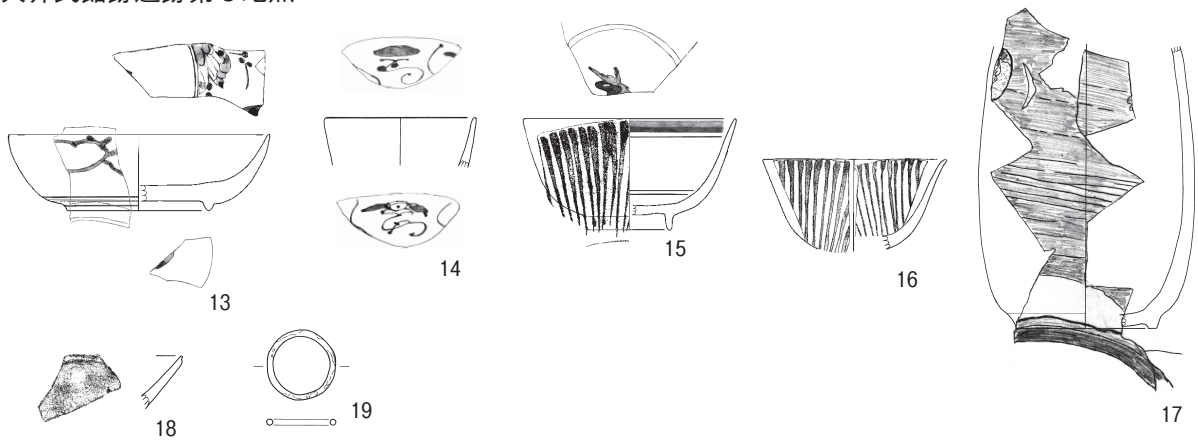
大井氏館跡遺跡第3地点



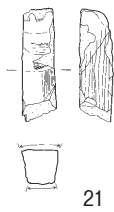
大井氏館跡遺跡第4地点



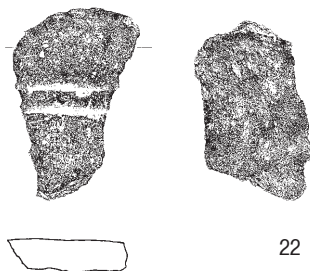
大井氏館跡遺跡第6地点



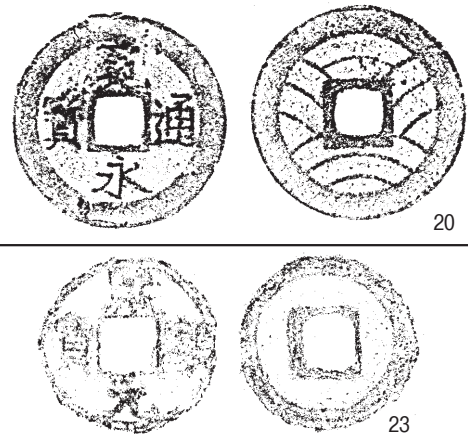
大井氏館跡遺跡第7地点



大井氏館跡遺跡第8地点



大井氏館跡遺跡第6地点



0 1 2 3cm (9・20・23) 0 1 2 3 4 5cm (2・7・12) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm (1・3・6・10・11・13・19・21) 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20cm (8・22)

第260図 大井氏館跡遺跡 第2・3・4・6・7・8地点遺構外出土遺物 (1 / 1・1 / 2・1 / 4・1 / 6)

第 29 表 大井氏館跡遺跡遺跡 出土遺物觀察表

遺構	図版 No	種別・器種	口径・ 長 (cm)	底径・ 幅 (cm)	器高・ 厚 (cm)	技法／文様／その他	推定生産地	推定年代	残存	備考
大井氏館跡遺跡地下式墳										
地下式墳 1	254 図1	陶器・描鉢	(27.8)	(8.5)	10.4	紐積ロクロ成形、回転糸切り（右）／鎗軸、櫛目 22 本	瀬戸・美濃	16世紀中葉		大窯2後半 1530～1560
地下式墳 3	2	磁器・碗・厚手丸碗	11.6	4.6	6.3	ロクロ成形／外面丸文、底裏に一重圈線と角福。内面見込みコンニャク印判の五弁花、口縁と見込みに二重圈線。染付け	肥前	1750～1810 年代	完形	九州編年波佐見 V-2～3
	3	磁器・碗・厚手丸碗	8.2	3.6	4.5	ロクロ成形／外面雪輪草花文、底裏銘あり。染付け	肥前	1780～1810 年代	完形	九州編年波佐見 V-3
	4	磁器・碗・筒碗	7.2	3.2	5.5	ロクロ成形／外面縦線の窓枠で三分割。内面見込みコンニャク印判五弁花と一重圈線、染付け	肥前	1780～1810 年代	1/2以上残存	九州編年有田 V
	5	磁器・碗・筒碗	7.3	4.0	5.8	ロクロ成形／外青磁、内面見込みコンニャク印判五弁花と一重圈線、口縁二重圈線、染付け	肥前	1780～1810 年代	完形	九州編年有田 V
	6	陶器・皿・梅文皿	10.3	4.1	4.4	ロクロ成形／灰釉、鉄・呉須絵	瀬戸・美濃	18世紀前半	完形	本業焼9～10
	7	陶器・徳利・二合半	4.3	5.7	19.6	ロクロ成形／灰釉	瀬戸・美濃	1780～1820 年代	完形	豊島区、徳利二合半 E 1780～1820年代
	8	陶器・水注	4.5	5.7	10.9	ロクロ成形／鉄釉	瀬戸・美濃	17世紀後半～18世紀中葉	注口欠ける	「図説江戸考古学研究事典」江戸遺跡研究会編 2001柏書房
	9	陶器・半胴	20.8	13.2	18.3	ロクロ成形。見込みに3ヵ所砂目、口唇部に5ヵ所砂目／胴部上半に二重沈線、胴部下端に稜を持つ。柿釉	瀬戸・美濃	18世紀後半	完形	紀要Ⅶ
	10	陶器・土鍋	19.7	8.8	9.2	ロクロ成形／内面透明釉、外面鉄釉、三足貼付け、胴部上位に「玉川」の刻印／外面底部炭化物付着、内面一部煤付着	玉川	1848以降～890年代	口唇部一部欠ける	
	11	陶器・蓋	10.5	4.0	2.9	ロクロ成形、摘み貼付け／灰釉、受部・内面無釉			1/2以上残存	
	12	陶器・土瓶蓋	7.8	4.4	2.2	ロクロ成形、摘み貼付け／灰釉、受部・内面無釉	信楽？		1/2以上残存	
	13	陶器・灯明受皿	7.6	3.0	1.7	ロクロ成形、棧に油溝切り立て／鉄釉／受部と底部に溶着痕有り	瀬戸・美濃	18世紀前半	完形	
	14	土器・脚付灯明受皿	8.1		(2.7)	ロクロ成形、棧に半円切れ込み／透明釉	江戸近郊	1770年代～	脚部欠	「染井Ⅵ」豊島区教育委員会 2001
	15	石製品・茶臼・下臼			(6.0)	受皿部分	砂岩			
	255 図16	石製品・板碑	77.6	22.6	2.2	両側縁打ち割り、裏面平ノミ痕／頭部二条線の切り込み、主尊種子「キリーク（阿弥陀）蓮座」、紀年銘「文保元年十月八日」	緑泥片岩	1317年	ほぼ完形。三分割される。被熱	
17		石製品・板碑	(60.6)	19.2	2.8	両側縁打ち割り、裏面平ノミ痕／頭部二条線の切り込み、主尊種子「キリーク（阿弥陀）蓮座」、紀年銘「永和二年（年）」	緑泥片岩（点紋）	1378年	ほぼ完形。二分割される。被熱	
18		石製品・板碑	(56.0)	21.0	2.0	両側縁打ち割り、裏面平ノミ痕／枠線と割付線有り、主尊種子「蓮座」、供養者名「妙恵禪尼」、紀年銘「永享十二年 一月十三日」	緑泥片岩（黄鉄鉱多い）	1440年	上半欠。被熱	
19		銅製品・煙管・雁首	4.7	羅字径 0.8	火皿径 1.3	断面六角形、小口に沈線2本、蠟付け			完形	
20		銅製品・煙管・雁首	5.9	0.8	1.3	羅字口に細かい糸目、銀蠟付け左、炭化した羅字残存			完形	
21		銅製品・煙管・雁首	4.4	0.8	1.3	蠟付け左			完形	
22		銅製品・煙管・雁首	1.8		1.3	羅字口短い、銀蠟付け上、炭化した羅字残存			下部欠	
23		銅製品・煙管・吸口	6.6	羅字径 1.0	吸口径 0.6	断面六角形、小口に沈線2本、蠟付け			完形、24の吸い口を差し込む	
24		銅製品・煙管・吸口	6.6	1.1	0.5	肩部に巴渦巻き紋を鍛金、小口に沈線1本、蠟付け			完形、23の吸口に差し込む	
25		銅製品・煙管・吸口	10.3	1.0	0.5	蠟付け、炭化した羅字残存			完形	
26		銅製品・煙管・吸口	6.8	1.0	0.4	蠟付け、炭化した羅字残存			完形	
27		銅製品・煙管・延煙管	17.2	0.8	0.9	蠟付け			雁首、吸口欠	
28		鉄製品・鉞	23.8	5.2	0.5	目釘穴有り。木製柄残存			完形	
29		鉄製品・刀子	(16.1)	(2.1)	0.3				完形	
30		鉄製品・毛抜き	(8.2)	0.1	0.8				完形	
31	鉄製品・釘	(5.7)	0.3	0.1	角釘			両端欠		
地下式墳 4 埋土内土坑 2	256 図32	磁器・碗・筒碗	(13.0)	5.5	6.6	ロクロ成形／外面菊文、コンニャク印判。染付け	肥前		1/2以下残存	九州編年波佐見 V-2～3
	33	陶器・蓋	11.0	5.8	2.6	ロクロ成形、摘み貼付け／灰釉、受部・内面無釉			完形	
	34	鉄製品・鉞	21.5	5.9	1.0	目釘穴有り			完形	
	35	鉄製品・包丁	20.3	4.0	0.6				完形	
	36	鉄製品・鋸	(16.2)	4.0	0.2	片刃鋸				
地下式墳 6	37	陶器・碗		4.4	(2.8)	ロクロ成形、アーチ状削り出し高台／灰釉、貫入有り。畳付を除き全面施釉、畳付に一部砂目	肥前	1610～1650 年代	底部破片	有田Ⅱ期
	38	陶器・片口鉢	(19.5)	11.5	12.0	ロクロ成形、削り出し高台／灰釉、外面体部下無釉、見込みに3ヵ所砂目	瀬戸・美濃	18世紀前半	1/2以下残存	底部の削り出し高台からは、かみた 窯8、9期。口縁部は違う。紀要Ⅶ
	39	石製品・粉挽臼・下臼			13.0	磨耗し分画不明。	砂岩		1/4以下残存 煤付着	
	40	石製品・茶臼？・上臼			11.5	磨耗し分画は不明。受皿深3.2cm、上縁幅4.5cm、断面方形。挽手穴は方形だが欠ける、縦2.5×奥行4.5cm。	砂岩		1/4以下残存	
地下式墳 7	41	石製品・茶臼・下臼		(29.8)	11.6	6分画 10本溝、溝間隔0.5cm。芯棒孔は上下から穿つ。受皿は端部欠。ふくみ厚0.1cm。えぐり3.2cm。	砂岩		1/2以下残存	
	42	石製品・粉挽臼・下臼		(24.6)	11.0	5～6分画7本溝、溝間隔1.5～2.5cm、一部放射状になる。芯棒孔は上下から穿つ、径2.2cm。ふくみ厚1.0cm。えぐりの深さ1.7cm。	砂岩（緻密）		1/2以下残存 被熱	
地下式墳 10	43	土器・カワラケ	(11.2)	5.2	3.2	ロクロ成形、回転糸切り（左）／見込み中央凹む。赤色粒少量、胎土粉質／見込みにタール付着	在地		1/2以下残存	
	44	土器・カワラケ	(12.0)	5.7	3.6	ロクロ成形、回転糸切り（右）／赤色粒少量、胎土粉質	在地		1/2以上残存	
	45	土器・カワラケ	(7.2)	(4.4)	2.0	ロクロ成形／赤色粒少量、胎土粉質	在地		1/2以下残存	
	46	土器・カワラケ	7.0	4.0	2.5	ロクロ成形、回転糸切り（右）／赤色粒少量、胎土粉質	在地		完形	
	47	土器・カワラケ		5.0	(1.8)	ロクロ成形、回転糸切り（右）／見込み中央凹む。赤色粒少量、胎土粉質	在地		1/2以下残存	
	48	土器・カワラケ		5.2	(2.8)	ロクロ成形、回転糸切り（左）／見込み中央やや凹む。赤色粒少量、胎土粉質	在地		1/2以下残存	
地下式墳 2	49	石製品・板碑	(26.0)	(13.6)	2.2	裏面平ノミ痕／主尊種子「蓮座」、紀年銘「応□」	緑泥片岩（点紋）		破片	江戸
地下式墳 3	257 図50	銭貨	(第 30 表参照)							
	51	銭貨								
	52	銭貨								
	53	銭貨								
	54	銭貨								

遺構	図版 No.	種別・器種	口径・ 長 (cm)	底径・ 幅 (cm)	器高・ 厚 (cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考
地下式竈 3	55	銭貨	(第 30 表参照)							
	56	銭貨								
	57	銭貨								
	58	銭貨								
	59	銭貨								
地下式竈 6	60	銭貨								
	61	銭貨								
	62	銭貨								
	63	銭貨								
	64	銭貨								
	65	銭貨								
	66	銭貨								
地下式竈 2	67	銭貨								
大井氏館跡遺跡土坑										
土坑 29	258 図 1	陶器・灯明脚付受皿	7.5	5.0	5.0	ロクロ成形、油溝半月形 / 灰釉	信楽	18世紀後半～19世紀	完形	
土坑 30	2	磁器・碗		5.8	(2.3)	ロクロ成形 / 染付。草花文、見込みに波千鳥文	肥前	1810年代	底部破片	
	3	磁器・皿	13.7	8.4	3.6	ロクロ成形、蛇の目凹型高台 / 染付。唐草文、表面には二重方形枠に渦福。見込みに菊花文。	肥前	1690～1780年代	1/2以上残存	V-4
	4	陶器・徳利・二合半		(5.8)	(6.8)	ロクロ成形 / 灰釉	瀬戸・美濃	1780～1820年代	完形	豊島区、徳利二合半E、1780～1820年代
	5	瓦・転用砥石	(3.3)	4.1	1.9	表裏側 3 面砥面。				
	6	鉄製品・釘	11.9	1.1	0.5	皆折釘			完形	さっぱ釘 江戸事典
	7	鉄製品・釘	11.0	1.1	0.4	皆折釘、木片付着			完形	
	8	鉄製品・釘	9.5	0.8	0.4	皆折釘、木片付着			完形	
	9	鉄製品・釘	10.0	1.2	0.6	皆折釘、木片付着			完形	
	10	鉄製品・釘	7.2	0.7	0.2	皆折釘、木片付着			下端部欠	
	11	鉄製品・釘	4.9	1.2	0.5	皆折釘、木片付着			下端部欠	
	12	鉄製品・釘	6.7	0.8	0.3	皆折釘、木片付着			下端部欠	
	13	鉄製品・釘	7.8	0.9	0.4	皆折釘、木片付着			下端部欠	
	14	鉄製品・釘	6.8	1.0	0.3	皆折釘、木片付着			下端部欠	
	15	鉄製品・釘	8.1	1.1	0.5	皆折釘、木片付着			両端欠	
	16	鉄製品・釘	6.2	1.1	0.3	皆折釘、木片付着			両端欠	
	17	鉄製品・釘	6.5	0.8	0.4	皆折釘、木片付着			両端欠	
	18	鉄製品・釘	5.0	1.1	0.7	皆折釘、木片付着			両端欠	
	19	鉄製品・釘	5.1	1.1	0.6	皆折釘、木片付着			両端欠	
	20	鉄製品・釘	6.0	1.0	0.5	皆折釘、木片付着			両端欠	
	21	鉄製品・釘	4.7	1.2	0.6	皆折釘、木片付着			両端欠	
	22	鉄製品・釘	10.0	0.9	0.4	皆折釘、木片付着			両端欠	
	23	鉄製品・釘	8.2	1.4	0.5	皆折釘、木片付着			頭部欠	
	24	鉄製品・釘	6.7	1.0	0.3	皆折釘、木片付着			頭部欠	
	25	鉄製品・釘	4.3	1.0	0.4	皆折釘、木片付着			頭部欠	
	26	鉄製品・釘	2.5	1.1	0.4	皆折釘、木片付着			下端部欠	
	27	鉄製品・釘	3.4	0.7	0.3	皆折釘、木片付着			両端欠	
	28	鉄製品・釘	5.3	0.7	0.3	角釘			下端部欠	
	29	鉄製品・釘	3.7	0.4	0.4	角釘			両端欠	
	30	鉄製品・釘	3.9	0.4	0.4	角釘			両端欠	
	31	炉壁				砂質炉壁。内面灰白色に滓化。				
土坑 31	32	磁器・蓋・広東碗蓋		5.3	(2.0)	ロクロ成形 / 染付。外面捻り花文、高台部花文。見込み一重圏線に火炎文	肥前	1780～1840年代	1/2以下残存	
	33	石製品・砥石	(3.1)	2.1	1.0	表裏側 3 面砥面。	凝灰岩			
土坑 33	34	磁器・碗・端反碗	(10.6)	(4.5)	5.2	ロクロ成形 / コバルト染付。外面毛彫りにタミ筆、草花文。裏銘有り。内面口縁部一重圏線。見込み二重圏線に花文。	瀬戸・美濃	1840年代～	1/2以下残存	
土坑 39	35	磁器・碗		(4.8)	(3.5)	ロクロ成形 / 染付。外面底部と高台に二重圏線。	肥前		底部破片	
	36	陶器・皿・稜皿		(7.6)	(1.0)	ロクロ成形、削り出し高台、底部裏面胎土目 / 灰釉	瀬戸・美濃	17世紀前葉～18世紀中葉	底部破片	
	37	磁器・皿		(6.2)	1.9	ロクロ成形、見込み蛇の目輪割ぎ、見込みと疊付きに砂目痕 / 染付。内面見込みコンニャク印判五弁花。	肥前	1750～1810年代	長崎 V - 2・3	
大井氏館跡遺跡現道下										
大井氏館跡 3	259 図 1	石製品・砥石	(8.4)	4.6	(4.6)	表裏側 3 面砥面。鏝節状に端部が磨り減る。	緑泥片岩			
	2	陶器・播鉢				紐積ロクロ成形、回転糸切り、外面下端に胎土目痕 / 鎔釉、櫛目 10 本	瀬戸・美濃	16～17世紀		
	3	石製品・板碑	(17.6)	(11.6)		側縁打ち割り / 頭部二条線の切り込み、主尊種子「月輪」	緑泥片岩			
大井氏館跡遺跡堀										
大井氏館跡 9 地点堀跡	259 図 1	陶器・鉢?	(16.8)		(4.0)	ロクロ成形 / 白化粧に鉄絵、透明釉。	瀬戸・美濃			
	2	磁器・徳利・燗徳利	3.0		(7.1)	ロクロ成形 / コバルト染付。	瀬戸・美濃	1870年～		
	3	陶器・瓶掛		(19.8)	(3.1)	ロクロ成形 / 台脚に雷文の印花文がめぐる。外面緑釉、内面及び底裏面鉄釉。 / 底部に裏から未貫通の穴。	瀬戸・美濃	19世紀前半		
大井氏館跡遺跡段切り下										
大井氏館跡 9 地点段切り下	259 図 1	磁器・碗		(4.4)	(2.0)	ロクロ成形 / 染付。高台に二重圏線。高台内一重圏線と底裏銘。	肥前	1680～1740年代	底部破片	長崎 V - 1
	2	陶器・皿・摺り絵皿		(6.6)	(1.5)	ロクロ成形 / 鉄摺り絵に灰釉。	瀬戸・美濃	18世紀中葉	底部破片	紀要Ⅷかみた1・2号170

新遺構	No.	種別・器種	口径・ 長 (cm)	底径・ 幅 (cm)	器高・ 厚 (cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考
大井氏館跡 9 地点段切り下	3	陶器・皿・染付皿	(11.8)	(7.0)	2.6	ロクロ成形 / 呉須絵に灰釉。	瀬戸・美濃	19世紀前半	1/2以下残存	紀要Ⅵ勇衛門
大井氏館跡遺跡溝										
溝 2	259 図 1	銅製品・筭	13.0	1.4	0.4	鍛金でうろこ状の紋様			端部欠	
	2	鉄製品・不明	10.4	1.9	0.6				両端欠	
	3	銅製品・簪	9.4	0.5	0.1	耳かきつき、銀メッキ			折れ曲がる	
溝 4	4	土器・カワラケ	(8.1)		(1.9)	ロクロ成形 / 見込みにタール付着、内外面に墨書	在地		口縁部破片	
大井氏館跡遺跡ピット										
大井氏館跡 9 地点	259 図 1	磁器・碗・厚手丸碗	(9.4)	4.0	5.5	ロクロ成形 / 外面雪輪草花文、底裏銘あり。染付け	肥前	1750～1770年 代	1/2以下残存	九州編年波佐見 Ⅴ-2
	2	磁器・碗・せんじ碗	(9.8)	4.1	5.3	ロクロ成形 / 外面呉須・鉄絵。灰釉	瀬戸・美濃	1730～1820年 代	1/2以上残存	豊島
	3	碗型鍛冶滓								
大井氏館跡遺跡遺構外										
大井氏館跡 2	260 図 1	磁器・盃		2.1	(1.9)	ロクロ成形 / コバルト染付。高台と高台内面に一重圈線。あと絵付け。	瀬戸・美濃	1870年～		
	2	土製品・芥子面・天狗	(2.5)	2.9	0.6	型抜き	在地	19世紀後半	1/2以上残存	
	3	石製品・砥石	(4.5)	2.6	1.5	表面砥面。裏、2 側面に櫛歯タガネ痕	凝灰岩			
	4	鉄製品・釘	6.1	0.6	0.4	角釘			両端欠	
	5	鉄製品・不明	3.2		1.3					
大井氏館跡 3	6	陶器・碗・広東碗		(7.0)	(3.3)	ロクロ成形 / 染付。外面捻り花文。見込み五弁花文と一重圈線	瀬戸・美濃	1825～1850年 代	底部破片	紀要Ⅵ勇衛門
	7	土製品・芥子面・天狗	(1.7)	2.6	0.9	型抜き	在地	19世紀後半	1/2以下残存	
	8	石製品・茶臼・下臼		(25.6)	(9.5)	磨面欠。受皿は端部欠。めぐり 2.4 c m。	砂岩（緻密）		1/4以下残存 被熱	
	9	銭貨	(第 30 表参照)							
大井氏館跡 4	10	磁器・碗			(3.0)	ロクロ成形 / 染付。高台に二重圈線。高台内一重圈線と底裏銘。	肥前	1680～1740年 代	底部破片	長崎Ⅴ-1
	11	磁器・碗			(2.5)	ロクロ成形 / 染付。高台に圈線。高台内一重圈線と底裏銘。	肥前	1680～1740年 代	底部破片	長崎Ⅴ-1
	12	土製品・芥子面・天狗	2.7	2.3	0.8	型抜き	在地	19世紀後半	完形	
大井氏館跡 6	13	磁器・皿	(13.7)	(7.5)	4.0	ロクロ成形 / 染付。外面唐草文、高台に二重圈線。高台内一重圈線と底裏銘。内面外周草花。	肥前	1700～1740年 代	1/2以下残存	有田Ⅳ
	14	磁器・碗	(7.8)		(2.5)	ロクロ成形 / 染付。内外面草花文、口紅、高台に二重圈線。高台内一重圈線と底裏銘。内面外周草花。	瀬戸・美濃	1810年代～	口縁部破片	
	15	磁器・碗・端反碗	(11.2)	(4.3)	5.8	ロクロ成形 / 染付。外面縦縞。内面口縁部一重圈線。見込み二重圈線に海。	瀬戸・美濃	1820～1830年 代	1/2以下残存	
	16	磁器・碗・端反碗	(9.1)		(4.7)	ロクロ成形 / 染付。内外面縦縞。	瀬戸・美濃	1810～1870年 代	1/2以下残存	
	17	陶器・徳利・五合		(7.4)	(15.0)	ロクロ成形 / 灰釉	瀬戸・美濃	18世紀後半～ 19世紀	1/2以下残存	豊島区
	18	土器・カワラケ				ロクロ成形 / 胎土粉質	在地		口縁部破片	
	19	銅製品・輪	3.6		0.3				完形	
	20	銭貨	(第 30 表参照)							
	21	石製品・砥石	(5.9)	1.7		表面砥面。裏、2 側面に櫛歯タガネ痕	凝灰岩			
大井氏館跡 8	22	石製品・板碑	(14.1)	(9.2)	2.5	側縁打ち割り後磨き。転用砥の可能性有り / 頭部二条線の切り込み	緑泥片岩（黄鉄鉱多い）		破片	
	23	銭貨	(第 30 表参照)							

(高崎直成)

第 30 表 大井氏館跡遺跡 遺構別出土銭一覧表

No	地点	遺構	銭種	径 (mm)	重さ (g)	図版番号
1	3	6号地下式墳－1	皇宋元寶	24.4	2.79	257 図 65
2	3	6号地下式墳－2	天聖元寶	25.1	3.21	257 図 64
3	3	6号地下式墳－3	元祐通寶	23.0	3.04	257 図 63
4	3	6号地下式墳－4	紹聖元寶	24.6	2.80	257 図 61
5	3	6号地下式墳－5	景祐元寶	25.2	3.64	257 図 62
6	3	6号地下式墳－6	至道元寶	22.0	2.25	257 図 60
7	3	3号地下式墳－1	寛永通寶	23.0	3.78	257 図 54
8	3	3号地下式墳－2	寛永通寶	21.5	2.56	257 図 55
9	3	3号地下式墳－3	寛永通寶	23.0	2.32	
10	3	3号地下式墳－4	寛永通寶	23.0	3.35	257 図 56
11	3	3号地下式墳－5	寛永通寶	24.1	3.36	257 図 50
12	3	3号地下式墳－6	寛永通寶	23.0	6.86	
13	3	3号地下式墳－7	寛永通寶	24.0		257 図 57
14	3	3号地下式墳	寛永通寶	23.6	3.36	257 図 51
15	3	3号地下式墳	寛永通寶	23.2	2.92	
16	3	3号地下式墳－1	鉄銭		5.66	257 図 59
17	3	3号地下式墳－2	寛永通寶	23.2		257 図 53
18	3	3号地下式墳－3	寛永通寶	23.2	7.06	257 図 58
19	3	3号地下式墳－4	鉄銭			
20	3	3号地下式墳	寛永通寶	24.9	2.92	
21	3	3号地下式墳上層	寛永通寶	23.8	2.76	260 図 52
22	3	3号地下式墳開口部	寛永通寶	23.1	1.84	257 図 66
23	3	現道下 No 1	無文	23.5	1.83	
24	5	1号溝－1	熙寧元寶	23.6	2.47	
25	5	1号溝－2	熙寧元寶	23.1	2.29	
26	5	6号掘建 P 71	天聖元寶	24.2		
27	5	1住H	寛永通寶	22.0		
28	5	H	寛永通寶	22.0		
29	5	2号地下式墳	寛永通寶	22.0		
30	5	P 102	政和通寶	22～23		
31	5	P 220	寛永通寶	28.0		
32	5	P 220 近く－1	寛永通寶	28.0		
33	5	P 220 近く－2	寛永通寶	28.0		
34	5	P 220 近く	寛永通寶	21.0		
35	5	P 220 近く	寛永通寶	22.0		
36	5	P 220 近く	寛永通寶	23.0		
37	5	P 220 近く	寛永通寶	24.0		
38	5	P 220 近く	寛永通寶	22.0		
39	5	P 261	寛永通寶	22.0		
40	5	P 261	寛永通寶	23.0		
41	5	P 261 近く	寛永通寶	25.0		
42	5	P 263 近く	寛永通寶	23.0		
43	5	11 D－1	寛永通寶	24.0		
44	5	11 D－2	寛永通寶	28.0		
45	5	12 D－1	寛永通寶	23		

No	地点	遺構	銭種	径 (mm)	重さ (g)	図版番号
46	5	12 D－2	寛永通寶	24		
47	5	12 D－3	不明	22		
48	5	18 D－1	寛永通寶	24		
49	5	18 D－2	寛永通寶	22		
50	5	18 D－3	寛永通寶	24		
51	5	18 D－4	寛永通寶	22		
52	5	18 D－5	寛永通寶	24		
53	5	18 D－6	寛永通寶	22		
54	5	18 D－7	寛永通寶	24		
55	5	18 D－8	寛永通寶	24		
56	5	18 D－9	寛永通寶	24		
57	5	18 D－10	寛永通寶	24		
58	5	18 D－11	寛永通寶	28		
59	5	2 D	不明	23		
60	5	2 D	不明	23		
61	5	2 D	不明	17		
62	5	11 D	不明	23		
63	5	11 D	不明			
64	5	11 D	不明			
65	5	11 D	不明			
66	5	11 D	不明			
67	5	6号掘建 P 44	鉄銭楕円	47×33		
68	5	6号掘建 P 44	鉄銭楕円	47×33		
69	5	6号掘建 P 44	鉄銭楕円	46×33		
70	5	6号掘建 P 44	鉄銭楕円	47×34		
71	5	6号掘建 P 44	鉄銭楕円	47×35		
72	5	6号掘建 P 44	鉄銭楕円	46×33		
73	5	6号掘建 P 44	鉄銭楕円	46×34		
74	5	H	鉄銭円	27		
75	5	H	鉄銭円	25		
76	5	H	鉄銭円	25		
77	5	H	鉄銭円	25		
78	5	H	鉄銭円	25		
79	5	H	鉄銭円	26		
80	5	H	鉄銭円	25		
81	5	3 D	鉄銭	砥石付着		
82	6	2号地下式墳	開元通寶	21.6	1.34	257 図 67
83	6	10号地下式墳	洪武通寶	21	1.55	
84	6	B区 No 1	寛永通寶	29.2	3.77	260 図 20
85	6	P 80	鉄銭楕円	13.3		
86	6	表土	大正 12 年	19		
87	8	No 1	熙寧元寶	23.1	2.17	260 図 23
88	9	30号土坑	寛永通寶	23.8		
89	9	33号土坑	無文	23	60% 欠	

第 32 表 本村遺跡・大井氏館跡遺跡出土銭一覧表（渡来銭と模鑄銭）

No	地点	遺構	銭種	A	B	c1	d1	c2	d2	厚さ (mm)	重量 (g)	裏面	初鑄年	備考	図版番号
1	本村 24	包含層 1	開元通寶	24.2	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.63		621	大字 1 型チビ	262 図 - 1
2	本村 24	包含層 2	開元通寶	23.8	6.5	2.0	2.0	1.0	1.0	0.9	2.67	廓抜・型ズレ	621	短頭元 外縁欠有	262 図 - 2
3	本村 24	包含層 3	開元通寶	23.9	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	0.9	2.54	廓抜・型ズレ	621	短頭元 型チビ緑青多 模鑄	262 図 - 3
4	大井 6	2 号地下式壙	開元通寶	21.6	6.0			0.6	1.0	0.6	1.34	廓抜	960	外区欠く 型崩れ大 薄い 鑄没 鑄写 銭模鑄	262 図 - 8
5	本村 14	土坑 176	開元通寶	24.5	6.0	1.5	2.0	0.8	1.0	0.8	2.12	廓抜	621	3 片 15% 欠 もろい青灰白色 鑄写銭 模鑄	262 図 - 4
6	本村 24	土坑 353 - A	開元通寶	23.8	6.0	2.0	2.0	1.0	0.8	0.8	3.11	廓抜	621	型チビ大 模鑄	262 図 - 6
7	本村 24	土坑 353 - B	開元通寶	24.0	6.0	2.0	2.0	0.8		0.6	1.95	廓抜・段抜	621	型チビ 緑青多 模鑄	262 図 - 7
8	本村 24		開元通寶	22.8	6.0	1 ~ 2	2.0	0.6		0.8	1.71	縁抜	621	4 片 型崩れ 青灰白色 鑄写銭 模鑄	
9	本村 24	土坑 353 - A	開元通寶	23.8	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	2.67	廓抜	621	裏外区区分ナシ 寶下星 緑青多 鑄写銭 模鑄	262 図 - 5
10	本村 24	包含層 4	太平通寶	23.2	5.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.65		976	真書 緑青多 渡来	262 図 - 9
11	大井 3	6 号地下式壙 148 - 6	至道元寶	22.0	6.0	2.0		0.6	1.0	1.0	2.25	廓・縁抜	995	行書 裏外縁とぶ 鑄放し アバタ 模鑄	262 図 - 10
12	本村 4	第六天 - 1	咸平元寶	23.0	6.4	2.0	1.5	0.6	1.0	0.8	1.78	廓・縁抜	998	型崩れ 孔ゆがみ 縁欠け 鑄写銭 模鑄	262 図 - 11
13	本村 24	土坑 353 - B	祥符通寶	24.2	5.8	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.44		1009	真書 渡来	262 図 - 12
14	本村 3	A 区ビット 1	祥符通寶	24.0	6.5	2.0	3.0	1.0	1.0	0.9	2.34	縁抜	1009	真書 型チビ大 青灰白色 模鑄	262 図 - 14
15	本村 3	B 区溝北ビット 1	祥符通寶	23.5	6.0	2.0	1 ~ 2	0.8	2.0	1.0	2.31		1009	真書 型チビ 潤縁	262 図 - 13
16	本村 24	土坑 353 - C	祥符元寶	24.2	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.44	廓抜	1009	文字チビ マネ字 縁一部欠け 鑄写銭 模鑄	262 図 - 16
17	本村 24	90 - 424	祥符元寶	(22.0)	6.0			1.0	1.0	0.8	(1.68)		1009	真書 文字孔に付く 青灰白色 鑄写銭 模鑄	
18	本村 24	土坑 353 - B	祥符元寶	24.0	5.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.34	段不鮮明	1009	真書 型チビ 模鑄	262 図 - 15
19	本村 3	A 区ビット 2	天禧通寶	24.5	6.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.99		1017	真書 背チビ 縁損傷 鑄没 鑄写銭 模鑄	262 図 - 17
20	本村 24	土坑 353 - C	天禧通寶	24.0	6.0	2.0		1.0	1.0	1.0	2.62	廓・縁抜	1017	45% 欠 もろく破損 緑青多 青灰白色 模鑄	262 図 - 18
21	本村 24	包含層 6	天禧通寶	23.0	6.5	2.0	1.5	1.0		1.0	2.69	縁抜	1017	真書 型チビ大 青灰色 模鑄	263 図 - 24
22	本村 24	214	天禧通寶	24.2	5.5	2.0		1.0	1.0	1.0	45% 欠	廓・縁抜	1017	もろい 2 片 緑青多 粗悪 模鑄	263 図 - 20
23	本村 24	91 - 42 - 1	天禧通寶	24.0	6.0	2.0		0.8		0.8	欠損	縁不整	1017	真書 4 片 型崩れ 鑄写銭 模鑄	263 図 - 19
24	本村 24	土坑 353 - C	天禧元寶	24.0	6.5	2.0	1.5	0.8		1.0		廓抜・型ズレ	1017	真書 カエ字 通→元 マネ字 加刀 日本鑄	263 図 - 21
25	大井 3	6 号地下式壙 148 - 2	天聖通寶	25.1	6.0	2.0	1.0	2.0	0.8	1.0	3.21	廓抜・付着有	1023	篆書 型ズレ 鑄写銭 模鑄	263 図 - 22
26	本村 24	包含層 5	天聖通寶	24.0	7.0	2.0	2.0	0.6	1.5	1.0	2.99		1023	篆書 2 段外縁 模鑄	263 図 - 23
27	大井 5	6 号堀 P 71	天聖元寶	24.2	7.0	2.0	2.4	0.8		1 ~ 2		縁抜・アバタ	1023	真書 縁一部欠け 粗悪 模鑄	263 図 - 25
28	大井 3	6 号地下式壙 148 - 5	景祐元寶	25.2	5.9	2.2	0.7	0.8	1.0	1.0	3.64	廓・縁抜	1034	篆書 型ツブレ 覆輪銭 模鑄	263 図 - 26
29	本村 8	41 号井戸	皇宋通寶	22.8	6.8	1.8	2.0	0.8	0.8	1.0	3.82		1038	真書 小孔有 鑄写銭 模鑄	263 図 - 27
30	本村 24	包含層 7	皇宋通寶	23.2	6.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.82	廓抜・型ズレ	1038	篆書 型ツブレ 銅良質 ?	263 図 - 28
31	本村 24	包含層 8	治平元寶	23.2	6.5	2.0	3.5	0.6	1.5	1.0	3.62		1064	真書 孔有 緑青若干 渡来	263 図 - 29
32	大井 5	1 号溝 1	熙寧元寶	23.6	7.0	2.0	2.0	0.8	1 ~ 2	0.9	2.47	縁段小	1068	篆書 (大里型) 緑青多 渡来 ?	263 図 - 30
33	大井 5	1 号溝 2	熙寧元寶	23.1	6.8	2.0	2.8	1.0	1 ~ 3	0.8	2.29		1068	真書 型崩れ 青灰白色 鑄没 鑄写銭 模鑄	263 図 - 31
34	大井 8	No1	熙寧元寶	23.1	6.0	2.0	2.2	0.5	2.0	1.0	2.17	片寄る	1068	篆書 型崩れ 大マネ字 細縁 日本鑄	263 図 - 32
35	本村 4	第六天 - 2	元豊通寶	(24.0)	6.5	2.5		0.8	2 ~ 3	0.8	45% 欠	廓抜	1078	篆書 型崩れ 4 片 青灰白色 日本鑄	264 図 - 37
36	本村 14	骨片プラン	元豊通寶	25.5	6.0	2.5	3.0	0.6	1.0	0.9	2.39	広縁	1078	行書 型チビ マネ字 模鑄	263 図 - 36
37	本村 18	3 号地下式壙	元豊通寶	24.0	6.0	2.0	2.0	1.0	2 ~ 3	0.9	2.02	縁抜	1078	篆書 型潰 縁一部欠け 孔有 模鑄	263 図 - 33
38	本村 24	包含層 9	元豊通寶	23.5	7.0	2.0	5.0	0.8	1.5	1.0	3.66	広縁	1078	行書 緑青多 渡来 ?	263 図 - 34
39	本村 24	包含層 11	元豊通寶	23.8	7.0	2.0		0.7	1.0	1 ~ 2	3.34	縁不鮮明	1078	行書 縁一部欠け 模鑄	263 図 - 35
40	本村 24	364 号土坑 50	元豊通寶		6.5	2.0	1.5	2.0		1.0	80% 欠		1078	行書 破片 2	266 図 - 73
41	本村 24	包含層 10	元祐通寶	23.8	7.0	2.0	2.0	0.8	1 ~ 4	0.8	2.79	型ズレ	1086	篆書	264 図 - 40
42	大井 3	6 号地下式壙 148 - 3	元祐通寶	23.0	6.2	2.0	1 ~ 2	1.5		1.0	3.04	廓抜	1086	篆書 型潰有 鑄写銭 模鑄	264 図 - 38
43	本村 8	C 区 G 4 - 36	元祐通寶	22.5	6.5	2.5	2.5	0.8	1.0	1.0		不整	1086	篆書 文字加刀 青灰白色 模鑄	264 図 - 39

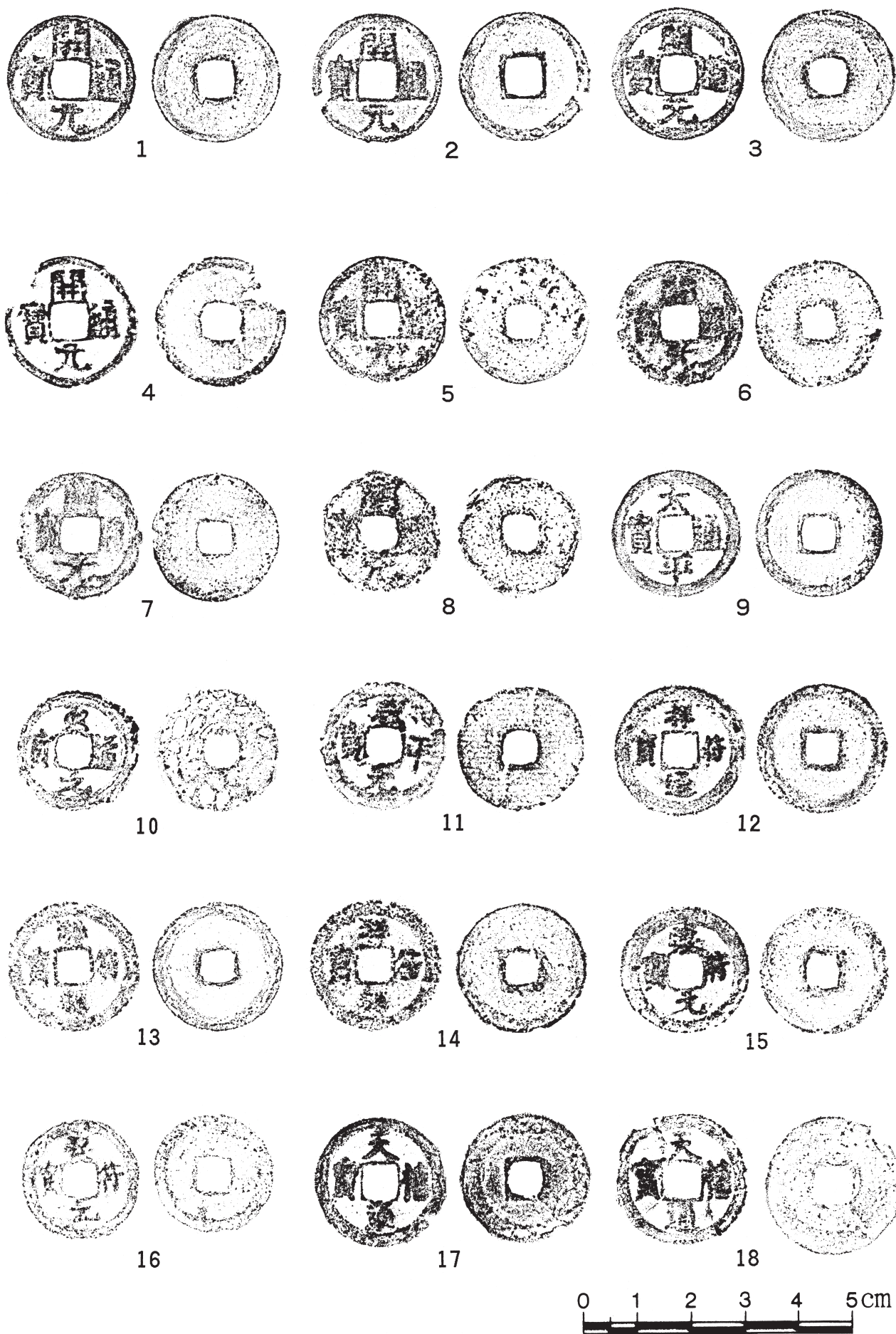
(大井は大井氏館跡遺跡)

No	地点	遺構	銭種	A	B	c1	d1	c2	d2	厚さ (mm)	重量 (g)	裏面	初铸年	備考	図版番号
44	本村 24	土坑 353 - C	紹聖通寶	24.0	5.5	2.0	1 ~ 3	1.0	1 ~ 3	1.0	3.14	型ズレ	1094	行書 マネ字 型チビ大 模铸	264 図 - 42
45	大井 3	6 号地下式竈 148 - 4	紹聖元寶	24.6	6.5	2.2	3.0	0.7	2 ~ 3	1.0	2.80	広縁	1094	篆書 型チビ縁 一部欠 模铸	264 図 - 41
46	本村 3	B 区溝北ピット 2	元符通寶	23.5	6.0	2 ~ 3		0.8	1 ~ 3	0.8	2.41	広縁・型ズレ	1098	行書 裏孔丸 反有 元加工 鑄写銭 模铸	264 図 - 43
47	本村 24	包含層 12	元符通寶	23.0	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	4.49	不整	1098	行書 型チビ 縁一部欠け 模铸	264 図 - 44
48	本村 5	P 6	大観通寶	24.0	6.0	2.0	2.0	0.5		1.0	3.30	縁抜・アバタ	1107	真書 文字加工 鑄凌 模铸	264 図 - 45
49	本村 3	A 区包含層	大観通寶	14.0	3.0	1.5	1.5	0.5	1 ~ 2	0.8	(0.76)	孔ナシ	1107	真書 型ズレ 模造土製品	264 図 - 46
50	本村 19	地下式竈 4	政和通寶	24.0	6.0	2.0		0.8		1.0	2.18	廓・縁抜	1111	分階 ヨジレ有 型チビ 模铸	264 図 - 47
51	本村 24	包含層 14	政和通寶	23.2	6.0	1.8	2.0	0.6	1.0	1.0	2.61	廓・縁抜	1111	分階 型チビ 文字加 范屑残 日本铸	264 図 - 49
52	本村 24	包含層 13	政和通寶	23.6	6.0	2.0	1.5	0.8	1.0	1.0	2.72	型ズレ	1111	篆書 型チビ 模铸	264 図 - 48
53	大井 5	P 102	政和通寶	22 ~ 23	7.0	2.0	2.0	0.8	1 ~ 3	0.8	2.61	アバタ	1111	行書 型チビ著しく判読困難 4 片 日本铸	266 図 - 85
54	本村 24	包含層 15	宣和通寶	23.8	6.5	2.0	2.0	1.0	1 ~ 2	1.0	2.66		1119	分階 縁一部欠け 渡来	264 図 - 50
55	本村 8	7 号溝 G 4 - 36	宣和通寶	(24.0)	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	65% 欠		1119	篆書 3 片 模铸	266 図 - 75
56	本村 19	19 号土坑 5	紹熙通寶	24.6	6.0	3.0	1.0	1.0		1.0	1.81	廓・縁抜	1190	篆書 薄い広縁 青灰白色 模铸	264 図 - 51
57	本村 4	A 区包含層	紹熙通寶	23.8	6.5	2.5		0.8		0.8	2.35	廓・縁抜	1190	5 片 ひずみ 薄い 型崩大 青灰白色 模铸	264 図 - 52
58	本村 24	91 - 42 G	紹定通寶	(22.0)	6.0			1.0	1.0	1.0	(1.48)	縁ナシ	1228	真書 縁欠け有 鑄凌 日本铸	264 図 - 53
59	大井 3	6 号地下式竈 148 - 1	皇宋元寶	24.4	6.5	2.0	1 ~ 4	0.8	1 ~ 2	1.0	2.79	五・背ズレ	1253	真書 背五 文字加刀 型チビ 模铸	264 図 - 54
60	大井 5	6 号掘立建物	大元通寶	24.0	7.0	2.0	2.5	1.0	1 ~ 2	1.0	3.30		1310		
61	本村 24	207 - 5	洪武通寶	23.1	6.0	2.0	2.0	1.0	1 ~ 2	1.0	3.44		1368	真書 文字鮮明 太字 渡来	265 図 - 55
62	本村 3	C 区段切	洪武通寶	22.5	5.5	2.0	2.0	0.5	1.0	1.0	2.34		1368	無背 単点通 細字	265 図 - 56
63	本村 8	7 号溝	洪武通寶	23.0	5.5	1.5	2.5	0.8		1.0	2.71	廓抜・型ズレ	1368	真書 鑄放し 模铸	265 図 - 57
64	本村 18	3 号地下式竈	洪武通寶	23.5	5.5	2.0	1.5	1.0	1.0	1.0	2.83		1368	真書 寶下貝・武末ハネナシ 緑青多 模铸	265 図 - 58
65	本村 24	土坑 353 - B	洪武通寶	22.8	5.5	2.0	2.0	1.6	1.5	1.0	3.41	縁段弱	1368	真書 型崩れ 模铸	265 図 - 59
66	本村 24	土坑 353 - B	洪武通寶	22.2	5.5	2.0	1 ~ 2	1.0	1.0	1.0	2.42		1368	真書 3 片割 25% 欠 青灰白色 模铸	265 図 - 62
67	本村 24	31 号溝 309	洪武通寶	23.0	5.5	2.0		1.0		1.0	1.68	廓・縁抜	1368	真書 太字 縁欠有 薄い 日本铸	265 図 - 61
68	大井 6	10 号地下式竈	洪武通寶	21.0	5.0	2.0	1.5	0.8	1 ~ 3	0.6	1.55	アバタ	1368	真書 型崩れ 薄い 模铸	265 図 - 60
69	本村 8	低層溝	洪武通寶	23.0	6.0	1.8	2.0	0.8	1.0	1.0	3.44	きず有	1368	真書 鮮明 渡来銭	265 図 - 63
70	本村 24	包含層 16	永楽通寶	24.0	5.6	2.0	2.0	0.6	1.0	1.0	3.74		1408	真書 文字鮮明 渡来	265 図 - 64
71	本村 24	212	永楽通寶	25.1	5.5	2.0	2 ~ 3	0.8	1.0	1.0	2.67	型ズレ	1408	真書	265 図 - 66
72	本村 28	A 区焼土	永楽通寶	25.1	5.0	2.0	1.0	2.0	0 ~ 2	1.0	2.76	型ズレ	1408	真書 型崩れ 模铸	265 図 - 70
73	本村 6	C 区溝 10 A	永楽通寶	24.8	6.5	2.0	2.0	1.0	1 ~ 2	1.0	2.68	型ズレ	1408	真書 2 片型 チビ 模铸	265 図 - 69
74	本村 24	P 73・22 号掘立	永楽通寶	24.4	5.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	2.26	型ズレ	1408	真書 型チビ若干	265 図 - 65
75	本村 5	P 8	永楽通寶	24.0	5.8	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.66	孔丸・廓抜	1408	真書 3 片 縁欠損 型チビ著しい 日本铸	265 図 - 71
76	本村 19	19 号土坑 1	永楽通寶	24.8	5.5	2.0	1.5	1 ~ 2	1.0	1.0	(1.63)		1408	真書 一部欠 型崩れ大 青灰白色 日本铸	265 図 - 68
77	本村 24	土坑 353 - B	世高通寶	23.2	5.0	2.0	2.0	1.5	1.0	1.0	2.74		1461	琉球銭 鑄大 型チビ 渡来	265 図 - 72
78	大井 3	現道下 No1		23.5	6.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.83			無文 文字座チビ 2 片 日本铸	266 図 - 79
79	本村 3	E 区溝 4	元寶	(24.0)	(6.0)						75% 欠	星		篆書 型ツブレ 大・小円孔有 日本铸	266 図 - 74
80	本村 19	7 号土坑 8	不明	23.0	6.0	2.0		1.0		0.8	1.89	廓・縁抜		型崩れ大 裏区分チビ 模铸	266 図 - 78
81	本村 14	A 区プラン 2	不明	25.5	5.5	2.0	2.0	1.0	1.5	1.0	2.98			青錆化著し 緑青多 寛永通寶 4 期? 日本铸	266 図 - 80
82	本村 14	A 区プラン 1	不明	24.5	5.0									無文 55% 欠 日本铸	266 図 - 83
83	本村 14	A 区プラン 2												無文 75% 欠 日本铸	266 図 - 82
84	本村 24	91 - 42 - 2	不明	23.2	6.8	2.0		0.8						不明 元寶は確実 文字座有型 チビ著しい 日本铸	266 図 - 81
85	本村 24	205 - 4	無文	23.8	6.5	1 ~ 2		4.0		1.0	2.67	廓・縁抜		文字座のみ 型崩れ大 日本铸	266 図 - 78
86	本村 24	205 - 5	無文	23.8	5.8	1 ~ 2	2.0	0.6		1.0	2.51	廓・縁抜		文字座のみ 型崩れ大 鑄放し 日本铸	266 図 - 76
87	大井 9	5 号土坑	無文	(23.0)							60% 欠	廓・縁抜		無文 型崩れ大 2 片 日本铸	266 図 - 84

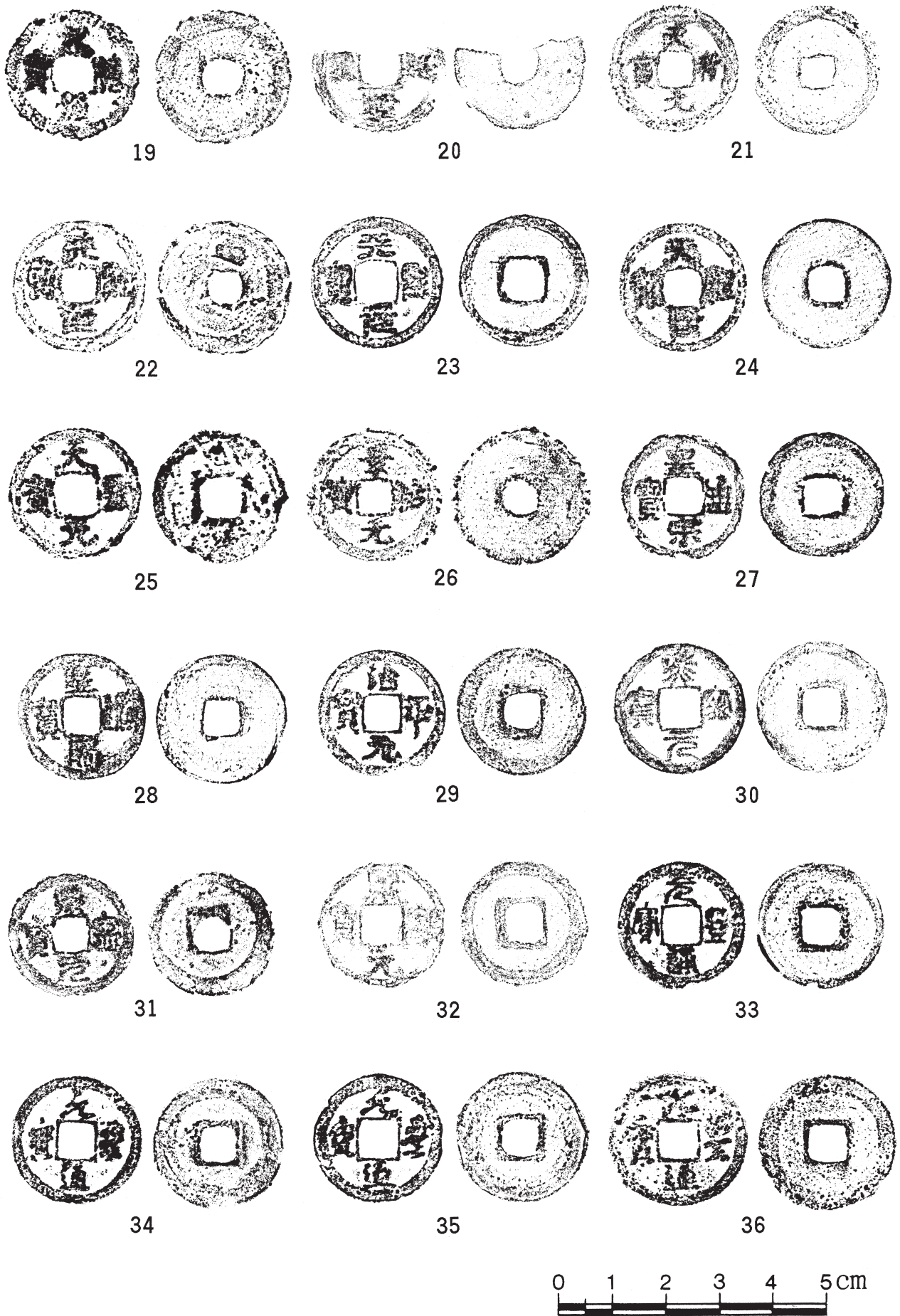
第33表 本村遺跡・大井氏館跡遺跡出土銭一覧表（寛永通寶集成）

No	地点	遺構	銭種	A	B	c1	d1	c2	d2	厚さ (mm)	重量 (g)	裏面	初鑄年	備考	図版番号
1	本村 28	424 D - 2	寛永通寶	24.4	5.8	2.5	3.0	0.8	1 ~ 2	1.0	3.34		1636	太字 古寛永 寛永通寶 1期	267 図 - 1
2	本村 28	424 D - 4	寛永通寶	23.8	5.8	1.5	3.0	0.8	1 ~ 2	1.0	3.00		1636	太字 古寛永 1期	267 図 - 2
3	本村 28	424 D - 5	寛永通寶	24.2	5.5	2.2	3.0	0.6	0.8	1.1	3.44		1636	孔崩レ 古寛永 1期	267 図 - 3
4	本村 28	425 D - 1	寛永通寶	24.2	6.0	2.0	3.0	0.6	2.0	1.0	3.01		1636	古寛永 1期	267 図 - 4
5	本村 28	425 D - 2	寛永通寶	24.9	5.6	2.0	3.0	0.8	2.0	1.0	3.72		1636	太字 古寛永 1期	267 図 - 5
6	本村 28	426 D - 1	寛永通寶	25.2	6.0	2.0	3.0	0.8	2.0	1.0	3.44		1636	古寛永 1期	267 図 - 6
7	本村 28	426 D - 2	寛永通寶	24.2	5.5	2.0	3.0	0.6	1.5	1.0	2.52		1636	太字 古寛永 1期	267 図 - 7
8	本村 28	426 D - 4	寛永通寶	24.2	5.8	2.0	3.0	0.6	2 ~ 4	1.0	2.98		1636	太字 赤味 古寛永 1期	267 図 - 8
9	本村 28	426 D - 5	寛永通寶	24.5	5.0	2.0	3.5	~ 1	2 ~ 3	1.0	3.81		1636	太字 古寛永 1期	267 図 - 9
10	本村 28	426 D - 6	寛永通寶	24.5	5.5	2.0	3.0	0.8	1.5	1.1	4.29		1636	古寛永 1期	267 図 - 10
11	本村 28	426 D - 7	寛永通寶	24.8	6.0	2.0	3.0	0.8	1 ~ 2	1.0	3.78		1636	古寛永 1期	267 図 - 11
12	本村 28	426 D - 8	寛永通寶	24.8	6.0	2.5	3.0	0.6	2.0	1.0	4.85	孔崩レ	1636	古寛永 1期	267 図 - 12
13	本村 28	427 D - 1	寛永通寶	24.5	6.0	2.5	3.0	0.6	1 ~ 2	1.0	3.98		1636	太字 古寛永 1期	267 図 - 13
14	大井 5	18 D - 1	寛永通寶	24.0	5.0	2.0	3.0	0.8	1 ~ 3	1.0			1636	古寛永 1期	267 図 - 14
15	本村 4	包含層 - 1	寛永通寶	24.0	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.35		1636	古寛永 1期	267 図 - 15
16	大井 5	P 261 近く - 1	寛永通寶	24.6	6.0	2.0	3.0	0.6	1 ~ 2	1.0			1636	古寛永 1期	267 図 - 16
17	大井 3	3 D - 5	寛永通寶	24.1	5.8	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	3.36		1636	太字 古寛永 1期	267 図 - 17
18	大井 3	3 D - 41	寛永通寶	23.8	6.5	2.0	2.8	1.0	2 ~ 3	1.0	3.36		1636	古寛永 1期 ~ 2期	267 図 - 18
19	本村 28	424 D - 1	寛永通寶	25.2	5.8	2.3	3.8	0.8	1 ~ 2	1.0	3.34	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 19
20	本村 28	424 D - 3	寛永通寶	25.1	5.8	2.2	3.0	0.8	1.0	1.2	3.77	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 20
21	本村 28	424 D - 6	寛永通寶	25.2	5.5	2.2	3.0	0.6	0.8	1.0	3.44	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 21
22	本村 28	425 D - 3	寛永通寶	25.1	5.8	2.0	3.0	0.8	0.8	1.0	3.74	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 22
23	本村 28	425 D - 4	寛永通寶	25.1	5.8	2.0	3.0	0.6	0.8	1.0	3.81	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 23
24	本村 28	425 D - 5	寛永通寶	25.1	5.8	2.0	3.2	0.6	1.2	1.0	3.72	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 24
25	本村 28	425 D - 6	寛永通寶	25.2	5.8	2.0	3.0	0.8	1.2	1.2	4.35	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 25
26	本村 28	426 D - 9	寛永通寶	25.2	6.0	2.0	3.0	0.6	1.0	1.0	3.84	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 26
27	本村 28	426 D - 10	寛永通寶	25.2	5.8	2.0	3.0	0.6	1.0	1.0	3.31	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 27
28	本村 28	426 D - 11	寛永通寶	25.1	5.5	2.0	3.0	0.6	1.5	1.0	4.20	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 28
29	本村 28	426 D - 12	寛永通寶	25.1	5.8	2.0	3.0	0.6	1.2	1.0	3.80	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 29
30	本村 28	426 D - 13	寛永通寶	25.2	5.8	2.2	3.0	0.6	1.0	1.0	3.39	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 30
31	本村 28	426 D - 14	寛永通寶	25.2	5.8	2.0	3.0	0.6	1.0	1.0	3.46	文	1668	文銭 A 2期	268 図 - 31
32	大井 3	77 D - 48	寛永通寶	24.9	6.5	1.5	2.0	0.6	1.0	1.0	2.92	文	1668	文銭 B 2期	268 図 - 32
33	本村 4	B 区包含層	寛永通寶	24.8	6.0	2.0	3.0	0.6	1.0	1.0	2.62	文	1668	文銭 B 2期	268 図 - 33
34	大井 5	18 D - 2	寛永通寶	25.0	5.8	2.0	2 ~ 3	0.6	1.0	1.0		文	1668	文銭 B 2期	268 図 - 34
35	本村 4	包含層 2	寛永通寶	24.8	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.43	文	1668	孔崩レ 文銭 B 2期	268 図 - 35
36	本村 4	第六天 - 9	寛永通寶	22.4	6.0	1 ~ 2	2.0	0.8	1.0	0.8	2.56	文	1668	縁欠小銭 文銭 C 2 ~ 3期	268 図 - 36
37	本村 4	第六天 - 3	寛永通寶	23.8	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	2.75		1636	古寛永 1期	269 図 - 37
38	本村 4	第六天 - 4	寛永通寶	24.0	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	2.41		1636	古寛永 1期	269 図 - 38
39	本村 4	第六天 - 5	寛永通寶	24.8	6.5	2.0	2.0	0.7	1.0	1.0	2.55		1636	古寛永 1期新 17世紀末以降	269 図 - 39
40	本村 4	第六天 - 6	寛永通寶	23.0	6.0	2.0	2.0	0.6	1.5	1.0	2.19		1636	古寛永 1期新	269 図 - 40
41	本村 4	第六天 - 7	寛永通寶	22.8	5.5	2.0		1.0		1.0		廓・縁抜	1636	5%欠 2片型チビ 古寛永変 小銭 2 ~ 3期	269 図 - 41
42	本村 4	第六天 - 8	寛永通寶	22.6	5.5	2.0		0.8		0.8	(1.50)	廓・縁抜	1636	45%欠 2片型チビ 古寛永変 2 ~ 3期	269 図 - 42
43	本村 8	3号溝	寛永通寶	23.0	5.5	2.0	2.5	0.8	2.0	1.0			1636	一部損傷 古寛永 1期新	269 図 - 43

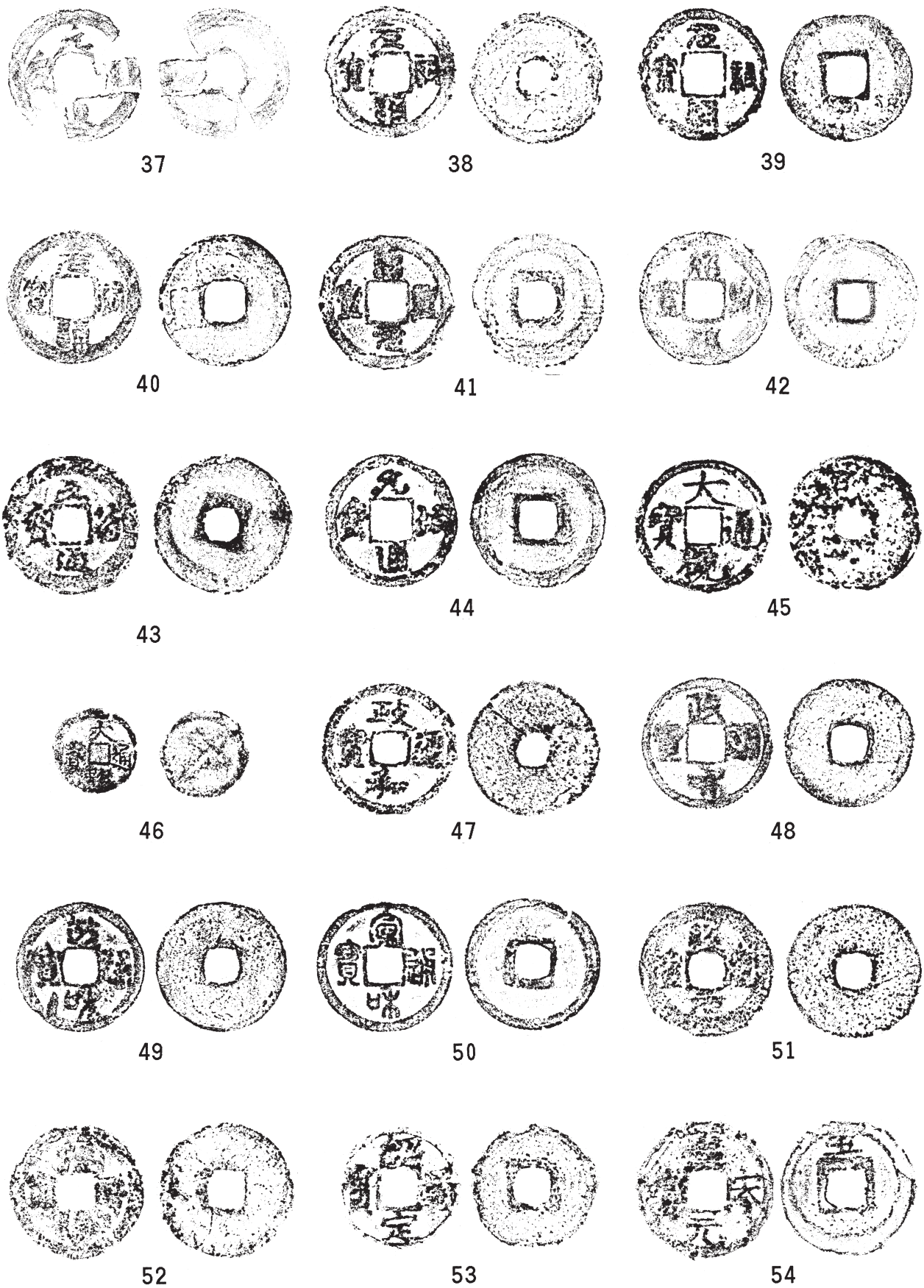
No	地点	遺構	銭種	A	B	c1	d1	c2	d2	厚さ (mm)	重量 (g)	裏面	初鋳年	備考	図版番号
44	本村 3	E 区包含層	寛永通寶	25.0	6.0	2.2	3.0	0.8	1.5	1.0	2.69		1697	新寛永 3 期	269 図 - 44
45	本村 3	E 区包含層	寛永通寶	22.0	7.0	2.0	3.0	0.8	1.5		(1.70)		1697	新寛永 3 期 外区一部欠	269 図 - 45
46	本村 4	第六天	寛永通寶	23.2	6.5	2.0	2.0	0.8	2.0		2.14		1697	新寛永 3 期	269 図 - 46
47	本村 4	第六天	寛永通寶	23.0	6.5	2.0	2.0	1.0	1.5		2.56		1697	新寛永 3 期	269 図 - 47
48	大井 5	18 D 1	寛永通寶	25.0	6.5	3.0	3.0	1.0	1 ~ 2	1.0			1697	新寛永 3 期	269 図 - 48
49	大井 5	18 D 2	寛永通寶	22.5	6.0	2.0	3.0	1.0	2 ~ 3	1.0			1714	新寛永 4 期	269 図 - 49
50	大井 5	18 D 3	寛永通寶	22.0	7.0	1.5	2.0	1.0	1 ~ 2	1.0			1714	新寛永 4 期	269 図 - 50
51	大井 5	18 D 4	寛永通寶	22.0	8.0	1.5	2 - 3	1.0	1 ~ 2	1.0			1714	新寛永 4 期	269 図 - 51
52	大井 5	18 D 5	寛永通寶	24.0	6.5	2.0	2.5	1.0	2.0	1.0			1697	新寛永 3 期	269 図 - 52
53	大井 5	18 D 6	寛永通寶	24.0	6.5	2.5	2 - 3	1.0	2.0	1.0			1697	新寛永 3 期	269 図 - 53
54	大井 5	18 D 7	寛永通寶	23.0	6.5	2.0	2.5	1.0	2.0	1.0			1714	新寛永 4 期	269 図 - 54
55	本村 14	A 区耕作土	寛永通寶	22.5	6.0	2.0	2.0	1.0	1.5	1.0	2.34	元	1741	新寛永 4 期 高津銭	270 図 - 55
56	本村 14	B 区包含層	寛永通寶	23.5	5.5	2.0	2.5	0.8	1.5	0.8	2.48		1668	新寛永 3 期	270 図 - 56
57	本村 14	C 区北側	寛永通寶	27.5	5.5	3.5	2.0	0.8	1.2	1.0	4.05	21 波	1768	新寛永 4 期 青銭	271 図 - 79
58	本村 24	溝 A 表土	寛永通寶	22.8	5.6	2.0	3.0	1.0	1 ~ 2	1.0	2.91		1714	新寛永 4 期	270 図 - 71
59	本村 6	C 区 H	寛永通寶	27.2	6.8	3.0	3.0	1.0	1.5	1.0	3.47	11 波	1769	新寛永 4 期	271 図 - 81
60	本村 28	427 号土坑	寛永通寶	23.2	6.0	2.0	3.0	0.8	1.5	1.0	2.51		1697	新寛永 3 期	270 図 - 59
61	本村 28	427 号土坑	寛永通寶	24.5	6.0	2.5	3.0	0.6	1 ~ 2	1.0	3.98		1697	新寛永 3 期	270 図 - 62
62	本村 28	427 号土坑	寛永通寶	24.3	5.8	2.0	2.5	0.6	1.2	1.0	3.37		1697	新寛永 3 期	270 図 - 59
63	本村 28	427 号土坑	寛永通寶	24.0	6.0	2.0	2.5	0.8	1.0	1.0	2.55		1714	新寛永 4 期	270 図 - 61
64	本村 28	427 号土坑	寛永通寶	23.1	6.0	2.0	3.0	0.6	1 ~ 2	1.0	2.66		1714	新寛永 4 期	270 図 - 68
65	大井 3	1 号地下式塋上層	寛永通寶	23.1	6.0	2.0	2.0	1.0	1.5	1.0	1.84		1697	新寛永 3 期	270 図 - 69
66	大井 3	3 号土坑 44	寛永通寶	23.9	6.5	2.0	2.0	0.6	1.0	1.0	2.45		1697	新寛永 3 期	270 図 - 70
67	大井 5	B 区 No 7	寛永通寶	28.1	9.0	5.0	5.0	1.5	2.0	1.0	3.77	11 波	1769	新寛永 4 期	271 図 - 80
68	大井 5	1 住近く	寛永通寶	22.0									1714	新寛永 4 期	270 図 - 72
69	大井 5	P 220 近く	寛永通寶	21.0									1714	新寛永 4 期	271 図 - 73
70	大井 5	P 220 近く	寛永通寶	22.0											
71	大井 5	P 220 近く	寛永通寶	28.0	7.0					3.8		11 波	1769	新寛永 4 期	271 図 - 82
72	大井 5	P 220 近く	寛永通寶	24.0											
73	大井 5	P 220 近く	寛永通寶	28.0								11 波	1769	新寛永 5 期 半欠	271 図 - 84
74	本村 5	P 261	寛永通寶	25.0									1668	中寛永 2 期	
75	本村 5	P 261	寛永通寶	22.0											
76	本村 5	2 号地下式塋	寛永通寶	22.0									1697	新寛永 3 期	
77	本村 5	P 263 近く	寛永通寶	23.0											
78	本村 5	H	寛永通寶	28.0	7.0							11 波	1769	新寛永 5 期	271 図 - 83
79	本村 5	152 D	寛永通寶	23.0											
80	本村 5	152 D	寛永通寶	24.0											
81	本村 5	148 D	寛永通寶	22.0											
82	本村 5	152 D	寛永通寶	24.0									1668	中寛永 2 期 B	
83	大井 5		寛永通寶	28.1	7.0							11 波	1769	新寛永 5 期 鑄 崩れ	271 図 - 85
84	大井 5	148 D	寛永通寶	28.0	7.0						3.78	11 波	1769	新寛永 5 期	271 図 - 86
85	本村 28	422 D - 1	念佛銭	24.5	5.0	2.8	2.5	0.8	1.5	2.0	4.52			南無阿弥陀佛 精良	174 図 - 89
86	本村 28	422 D - 2	念佛銭	24.6	5.0	2.8	2.5	0.8	1.5	2.0	4.63			南無阿弥陀佛 精良	174 図 - 90



第 262 図 渡来銭（模鑄銭含む）1 No.1～18 (1 / 1)

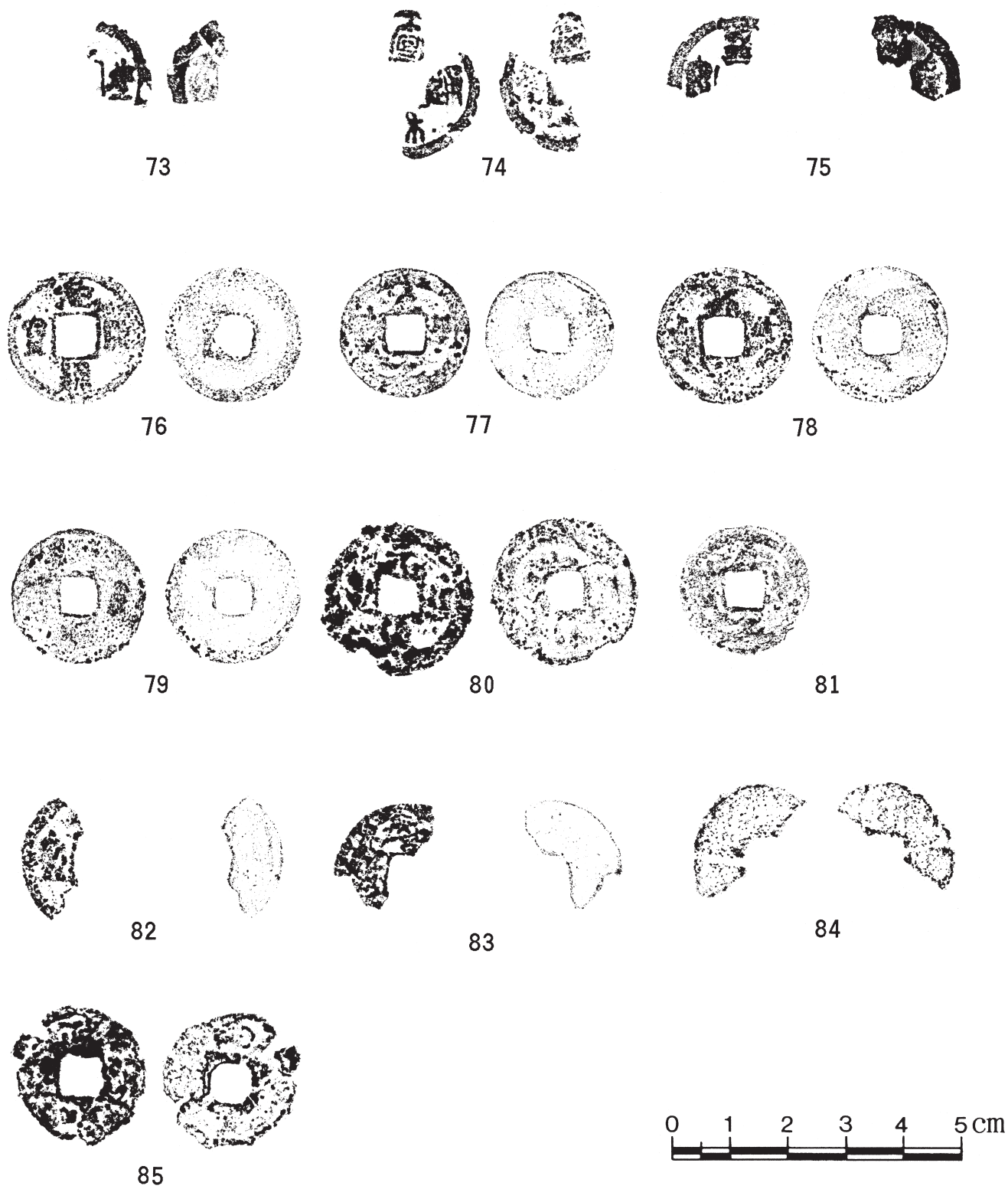


第 263 図 渡来銭（模鑄銭含む）2 No.19～36（1／1）

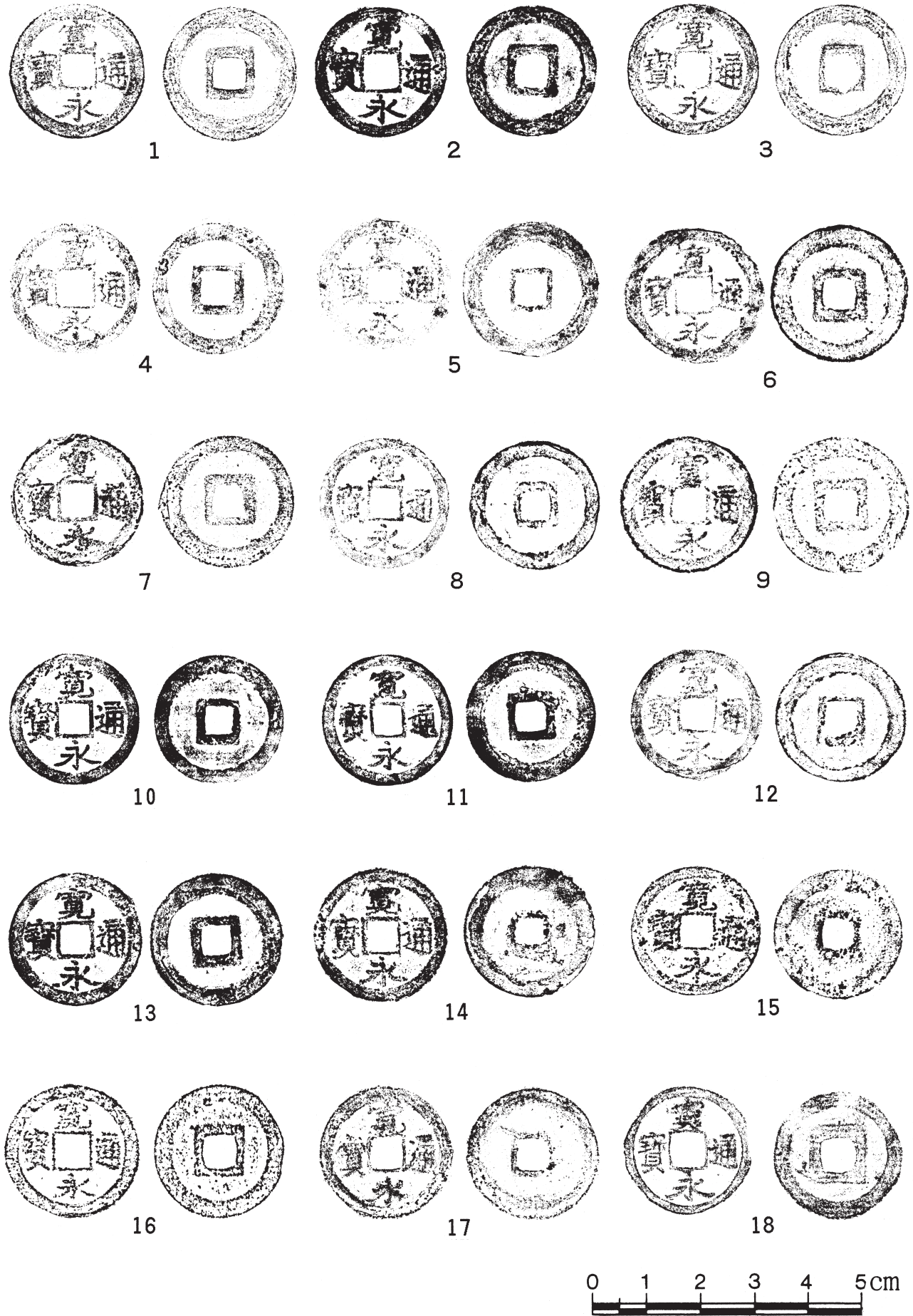


0 1 2 3 4 5 cm

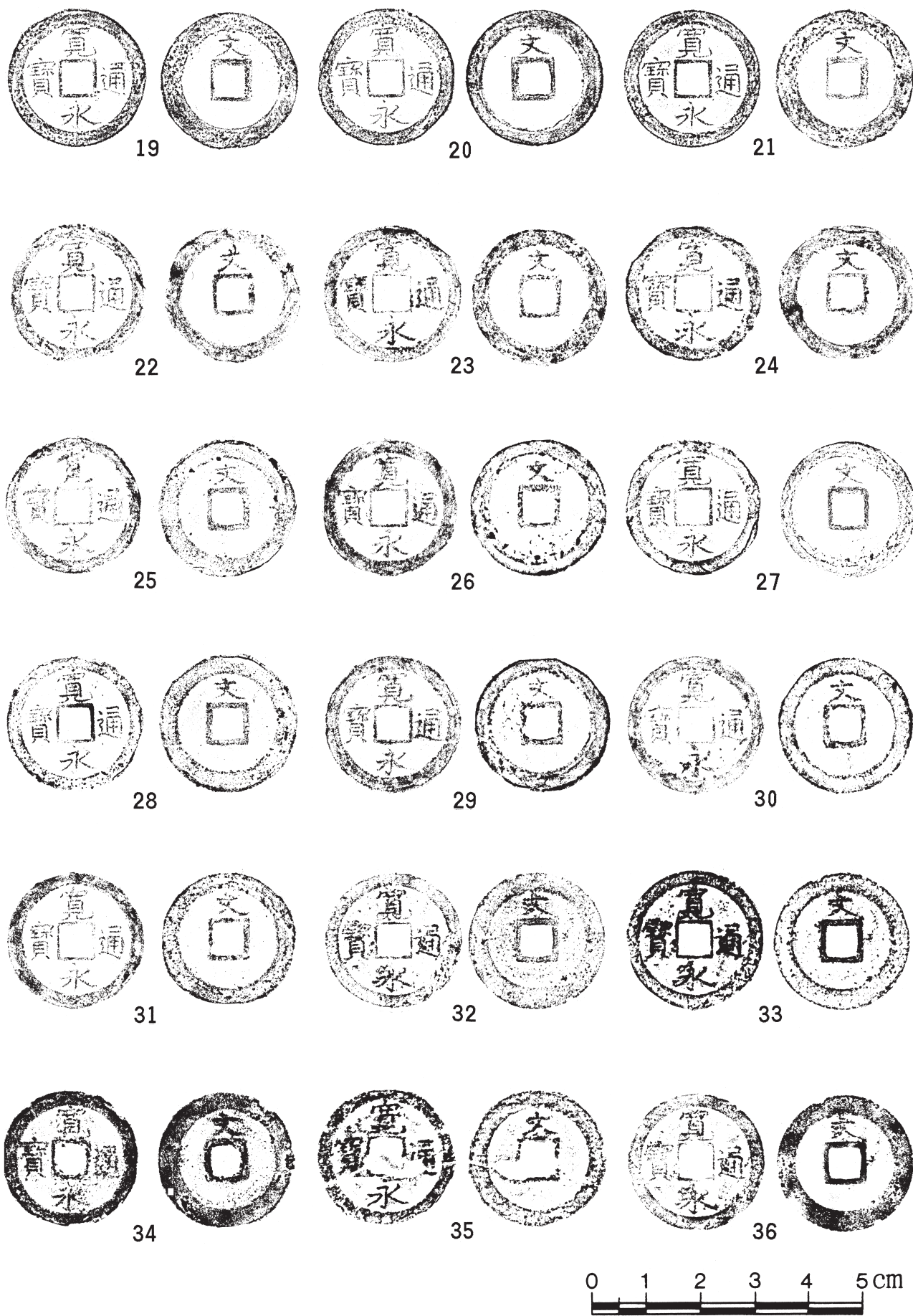
第264図 渡来銭（模鑄銭含む）3 No.37～54 (1／1)



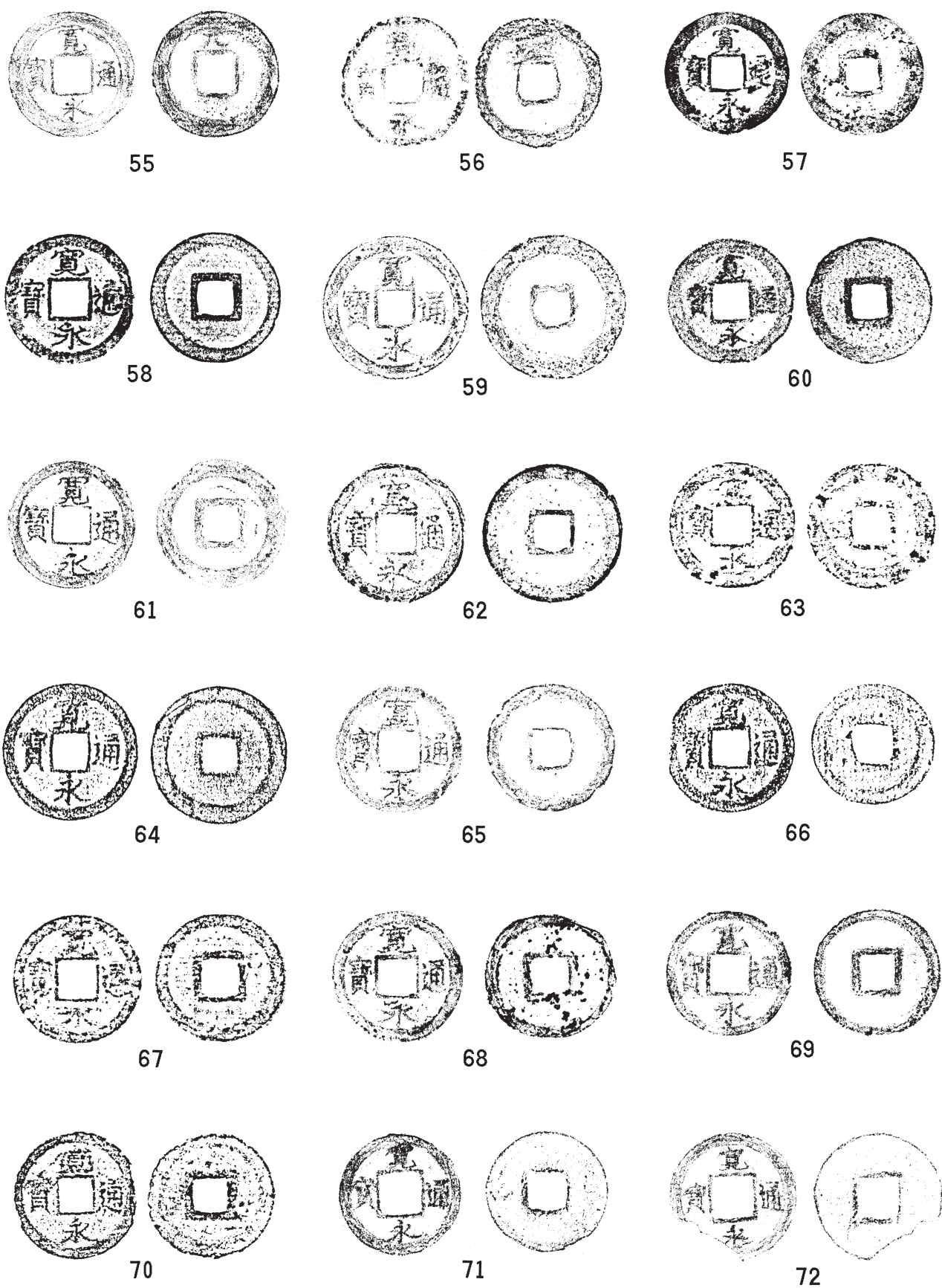
第266図 宋銭・明銭(?)・琉球銭2(1/1)



第 267 図 寛永通宝 No.1 ~ 18 (1 / 1)



第268図 寛永通宝中期(文銭) No.19～36 (1/1)



第270図 寛永通宝 No55～72 (1 / 1)



第2地点 調査風景 (北より)



第3地点 調査前風景 (西より)



第3地点 調査前風景 (南より)



第3地点 全景 (航空写真)



第6地点 調査前風景 (東より)



第9地点 調査前風景 (西より)



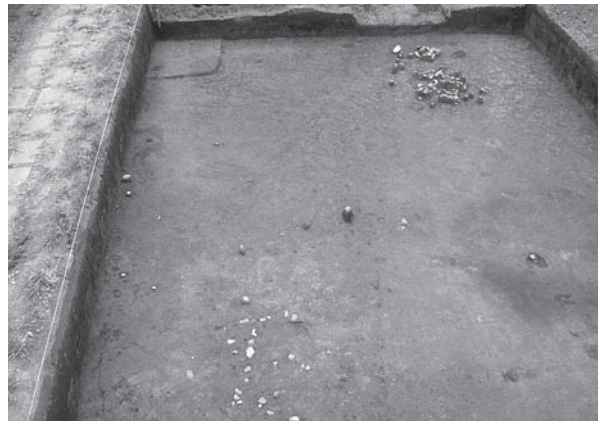
第2地点 1号・3号 (手前) 礫群 (南より)



第2地点 7号 (左)・8号礫群 (東より)



第2地点 2号礫群出土状況



第2地点 4号（手前）、7号・8号礫群（右奥）（北より）



第2地点 調査状況（北より）



第6地点 石器群5の旧石器出土状況



第6地点 石器群5の旧石器出土状況



第2地点 13号礫群出土状況（北より）



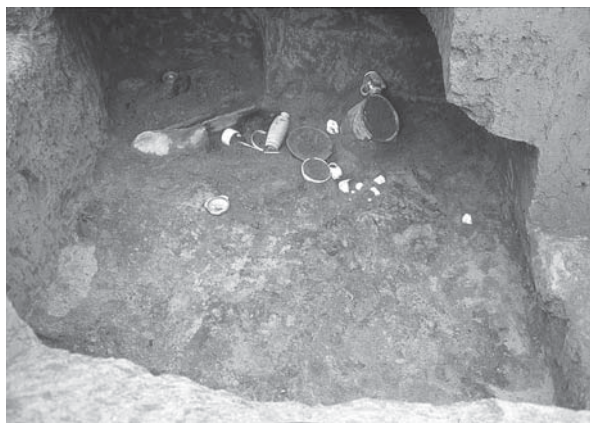
第6地点 遺構プラン確認状況（西より）



第3地点 1号地下式墳（南より）



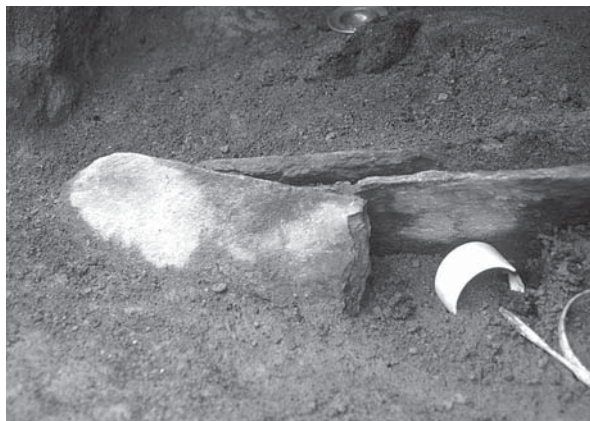
第3地点 2号地下式壙
(北より)



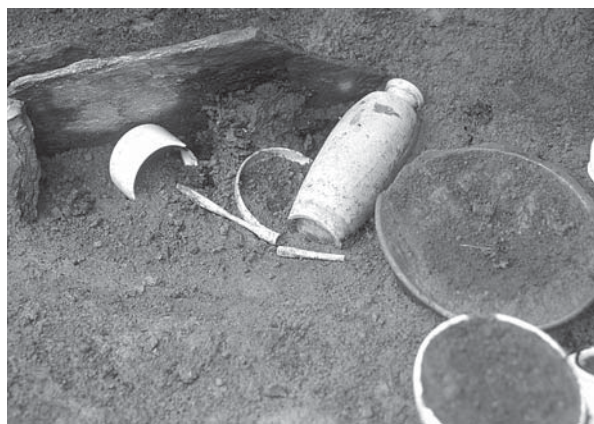
第3地点 3号地下式壙 (東より)



第3地点 3号地下式壙遺物出土状況



第3地点 3号地下式壙遺物出土状況



第3地点 3号地下式壙遺物出土状況



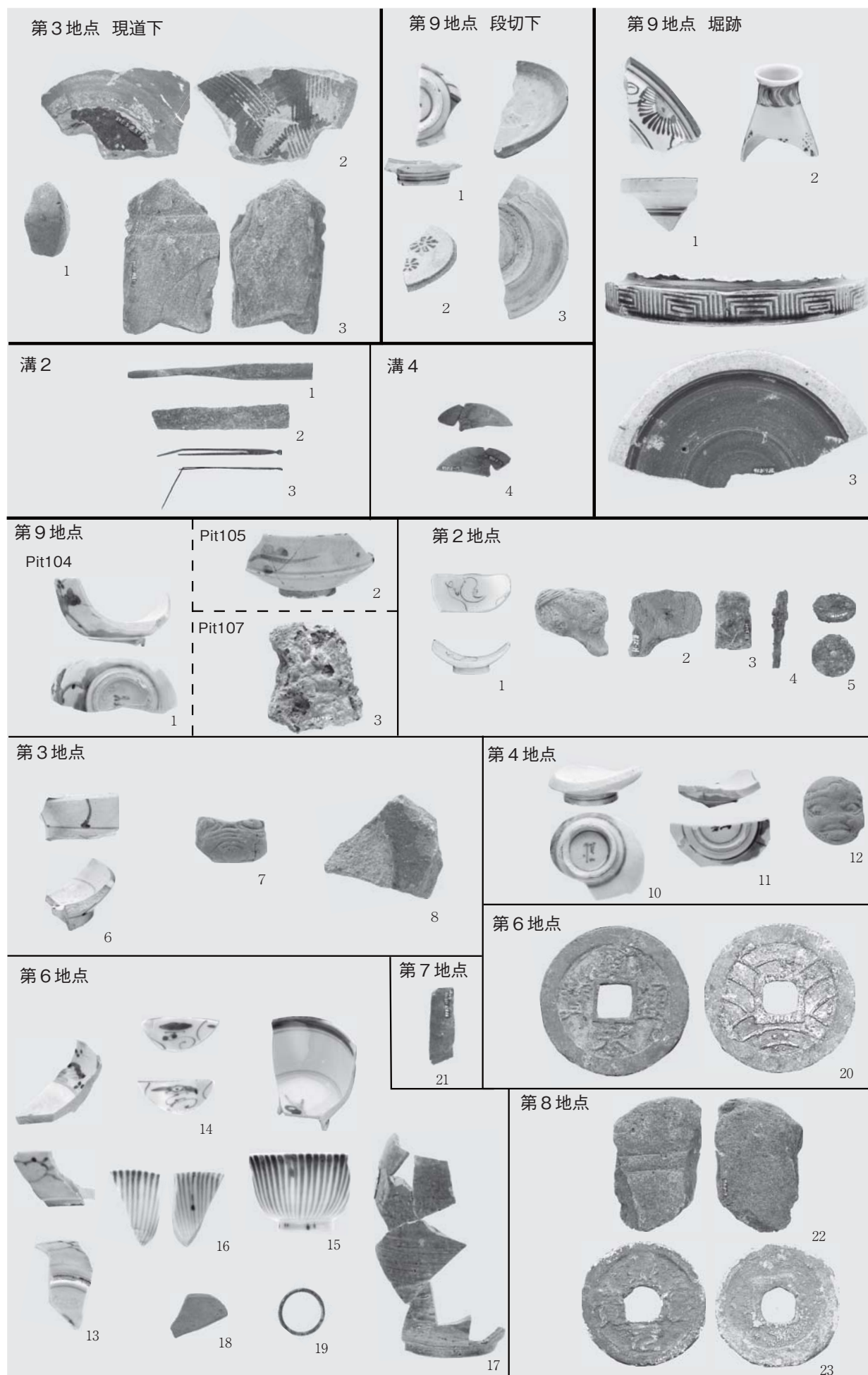
第3地点 3号地下式壙遺物出土状況



第3地点 段切りと5号地下式壙 (西より)



第3地点 5号地下式壙



出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
土坑399	土器	3	カワラケ	3		
	合 計	3				
土坑409	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
土坑422	錢貨	2				
	合 計	2				
土坑424	土器	2	近世カワラケ	2		
	錢貨	6				
	合 計	8				
土坑425	近世磁器	2	瀬戸・美濃	2	皿	2
	錢貨	6				
	合 計	8				
土坑426	近世磁器	2	肥前	2	皿	2
	錢貨	14				
	合 計	16				
ピット35	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
ピット110	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
焼土範囲	瀬戸・美濃	1	皿	1		
	錢貨	1				
	合 計	2				
遺構外一括	瀬戸・美濃	8	皿	4		
			搦鉢	4		
	土器	46	カワラケ	33		
			焙烙	13		
	近世磁器	36	肥前・磁器	27	皿	6
					碗	9
					その他	12
			瀬戸・美濃磁器	9	碗	3
					その他	6
	近世陶器	36	肥前・陶器	1	碗	1
			瀬戸・美濃陶器	35	皿	6
					碗	7
					鉢	2
					その他	20
	瓦	10				
	土製品	1	泥面子	1		

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
	石製品	7	板碑	3		
			砥石	3		
			石臼	1		
	金属遺物	2	鉄砲弾	2		
	縄文土器	7				
	合 計	153				
本村29地点						
地下式塚28	土器	2	カワラケ	1		
			鉢	1		
	石製品	2	砥石	1		
			石臼	1		
	金属遺物	1	釘	1		
	合 計	5				
地下式塚30	土器	2	鉢	2		
	合 計	2				
地下式塚31	土器	1	鉢	1		
	合 計	1				
堅穴状遺構	石製品	1	石臼	1		
	合 計	1				
本村31地点						
井戸105	常滑	1	甕	1		
	瀬戸・美濃	2	鉢	1		
			壺	1		
	近世磁器	1	肥前・磁器	1	碗	1
	石製品	8	石臼	3		
			板碑	5		
	合 計	12				
井戸106	常滑	1	鉢	1		
	瀬戸・美濃	3	搦鉢	3		
	土器	4	鍋	4		
	石製品	3	砥石	2		
			板碑	1		
	合 計	11				
遺構外一括	常滑	1				
	土器	1	鉢	1		
	石製品	2	砥石	2		
	合 計	4				
総 計		1,735				

大井氏館跡遺跡出土遺物集計表

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
大井氏館跡2地点						
溝2	金属遺物	3	銅製品	2		
			鉄製品	1		
	合 計	3				
2地点一括	旧石器	47				
	常滑	3	甕	3		
	瀬戸・美濃	4	搦鉢	3		
			皿	1		
	貿易	1	青磁	1		
	土器	9	カワラケ	6		
			鍋	2		
			焙烙	1		
	近世陶磁器	19	肥前・陶器	1	皿	1
			肥前・磁器	2	碗	2
			瀬戸・美濃陶器	12	皿	5
					碗	2
					鉢	2
					その他	3
			瀬戸・美濃磁器	4	その他	4
	石製品	5	砥石	5		
	瓦	8				
	金属遺物	2	釘	1		
			簪	1		
	合 計	98				
大井氏館跡3地点						
地下式塚1	瀬戸・美濃	1	搦鉢	1		
	合 計	1				
地下式塚3	近世陶磁器	11	肥前・磁器	4	碗	4
			信楽	1	土瓶蓋	1
			瀬戸・美濃陶器	5	徳利	1
					皿	1
					半胴	1
					水注	1
					灯明受皿	1
			京焼	1	碗	1
			灯明皿	1		
	土器	5	土鍋	1		
			カワラケ	1		
			焙烙	2		

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
	石製品	11	石臼	1		
			砥石	1		
			板碑	8		
			火打ち石	1		
	瓦	2				
	金属遺物	14	鉋	1		
			刃子	1		
			煙管	9		
			毛抜き	1		
			釘	2		
	錢貨	10				
	合 計	53				
地下式塚4埋土内土坑2	近世磁器	1	肥前・磁器	1	香炉	1
	土器	1				
	金属遺物	3	ノコギリ	1		
			包丁	1		
			ナタ	1		
	合 計	5				
地下式塚6	常滑	1	甕	1		
	瀬戸・美濃	2	搦鉢	2		
	土器	1	焙烙	1		
	近世陶磁器	7	肥前・磁器	2	碗	1
					その他	1
			瀬戸・美濃陶器	5	碗	1
					鉢	1
					その他	3
	石製品	3	板碑	1		
			石臼	2		
	瓦	1				
	錢貨	7				
	合 計	22				
地下式塚7	土器	1	焙烙	1		
	石製品	1	石臼	1		
	合 計	2				
現道下	常滑	1	甕	1		
	瀬戸・美濃	2	搦鉢	2		
	土器	1	焙烙	1		
	近世磁器	1	肥前・磁器	1	碗	1
	石製品	10	板碑	9		

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
3地点一括	合 計	15	砥石	1		
	旧石器	47				
	常滑	1	甕	1		
	瀬戸・美濃	2	播鉢	2		
	土器	6	内耳鍋	2		
			カワラケ	2		
			焙烙	2		
	近世陶磁器	10	肥前・磁器	8	皿	2
					碗	5
					その他	1
	瀬戸・美濃陶器	2	鉢	2		2
大井氏館跡4地点	石製品	8	板碑	7		
	瓦	3	茶臼	1		
	土製品	1	泥面子	1		
	合 計	31				
大井氏館跡4地点						
4地点一括	常滑	2	甕	2		
	土器	2	焙烙	1		
			壺	1		
	近世陶磁器	4	肥前・磁器	3	碗	3
			瀬戸・美濃陶器	1		
	石製品	1	板碑	1		
	瓦	1				
	合 計	10				
大井氏館跡6地点						
地下式壙2	石製品	2	板碑	2		
	銭貨	1				
	合 計	3				
地下式壙10	土器	6	カワラケ	6		
	合 計	6				
土坑3	土器	1	焙烙	1		
	合 計	1				
6地点一括	旧石器	5				
	常滑	1	甕	1		
	土器	7	内耳鍋	1		
			カワラケ	1		
			焙烙	5		
	近世陶磁器	8	瀬戸・美濃陶器	2	鉢	1
					徳利	1
			瀬戸・美濃磁器	3	碗	3
			肥前・磁器	3	碗	3
	石製品	2	板碑	2		
	瓦	1				
	合 計	24				
大井氏館跡7地点						
段切最下部	石製品	1	砥石	1		
	合 計	1				
大井氏館跡8地点						
地下式壙13	土器	1	焙烙	1		
	合 計	1				
溝4	土器	4	鉢	3		
			カワラケ	1		
	近世陶器	1	瀬戸・美濃陶器	1	鉢	1
	合 計	5				
8地点一括	常滑	1	鉢	1		
	瀬戸・美濃	1	皿	1		
	土器	2	焙烙	2		
	近世陶磁器	7	肥前・磁器	2	碗	2
			肥前・陶器	1	皿	1
			瀬戸・美濃陶器	4	鉢	1
					その他	3
	石製品	1	板碑	1		
	合 計	12				
大井氏館跡9地点						
土坑29	近世陶磁器	6	肥前・磁器	4	碗	3
					その他	1
			瀬戸・美濃陶器	1	碗	1
	瓦	22	信楽	1	灯明皿	1
	合 計	28				
土坑30	土器	2	鉢	1		
	近世陶磁器	18	肥前・磁器	9	碗	8
					皿	1
			瀬戸・美濃陶器	7	灯明皿	1
					皿	1
					鉢	3
			鍋			1
					徳利	1
			瀬戸・美濃磁器	2	碗	2
	瓦	7				

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
	金属遺物	26	鉄釘	25		
			銅滓	1		
	合 計	53				
土坑 3 1	近世磁器	4	肥前・磁器	3	碗	3
			瀬戸・美濃磁器	1	碗	1
	石製品	1	砥石	1		
	瓦	4				
	合 計	9				
土坑 3 2	土器	2	鍋	1		
			焙烙	1		
	瓦	1				
合 計	3					
土坑 3 3	近世磁器	2	肥前・磁器	1	蓋	1
			瀬戸・美濃磁器	1	碗	1
	合 計	2				
土坑 3 6	常滑	1	鉢	1		
	近世陶磁器	2	肥前・磁器	1	碗	1
			播鉢	1		
合 計	3					
土坑 3 7	瀬戸・美濃	1	天目	1		
	近世陶磁器	2	瀬戸・美濃陶器	1	碗	1
			瀬戸・美濃磁器	1	碗	1
	石製品	1	板碑	1		
	合 計	4				
土坑 3 8	ガラス瓶	1				
	ガラス	1				
	合 計	2				
土坑 3 9	近世陶磁器	4	肥前	3	碗	2
					皿	1
			瀬戸・美濃陶器	1	皿	1
	粘土塊	1				
	合 計	5				
土坑 4 0	近世陶磁器	2	肥前・磁器	1	碗	1
			瀬戸・美濃陶器	1	皿	1
	合 計	2				
土坑 4 1	近世陶器	1	灯明皿	1		
	合 計	1				
土坑 4 2	近世磁器	1	肥前・磁器	1	皿	1
合 計	1					
ビット 1 0 1	近世磁器	1	瀬戸・美濃磁器	1		
	瓦	1				
	合 計	2				
ビット 1 0 4	土器	1	焙烙	1		
	近世陶磁器	2	肥前・磁器	1	碗	1
			播鉢	1		
	合 計	3				
ビット 1 0 5	近世陶磁器	3	肥前・磁器	1	碗	1
			瀬戸・美濃陶器	1	碗	1
			播鉢	1		
	合 計	3				
ビット 1 0 7	金属遺物	1	碗型鍛冶滓	1		
	合 計	1				
炭焼窯	近世陶磁器	2	肥前・磁器	1	碗	1
			瀬戸・美濃陶器	1	鉢	1
	瓦	6				
	合 計	8				
堀状遺構	土器	3	焙烙	3		
	近世陶磁器	17	肥前・陶器	1	皿	1
			肥前・磁器	9	皿	4
					碗	4
					鉢	1
			瀬戸・美濃陶器	5	皿	1
					碗	1
					燗德利	2
					土瓶	1
			瀬戸・美濃磁器	2	碗	2
	合 計	20				
段切下	近世陶磁器	3	肥前	1	碗	1
			瀬戸・美濃	2	皿	2
合 計	3					
9 地点一括	土器	16	焙烙	16		
	近世陶磁器	22	肥前・磁器	11	碗	9
					皿	2
			肥前・陶器	1	皿	1
			瀬戸・美濃陶器	8	鉢	3
					皿	3
					その他	2
			瀬戸・美濃磁器	1	燗德利	1
			京焼	1	皿	1
合 計	38					
総 計		484				